よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

http://www.sony.jp/support/

使い方相談窓口

フリーダイヤル················ 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話··· 050-3754-9577

修理相談窓口

フリーダイヤル················ 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話··· 050-3754-9599

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「203」+「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

FAX（共通） 0120-333-389

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.net/

SONY®

4-477-223-**02** (1)

Video Projector

クイックリファレンスマニュアル_______ JP

Quick Reference Manual ____________ GB

Guide de référence rapide __________ FR

Manual de referencia rápida_________ ES

Kurzreferenz______________________ DE

Guida rapida all’uso _______________ IT

Краткое справочное руководство __ RU

VPL-VW500ES

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

このクイックリファレンスマニュアルと付属の CD-ROM に入っている取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

EAC



このマニュアルについて

本書は、本機の設置から映像を映すまでの簡単な説明と、本機を取り扱う際に事故を防ぐための重要な注意事項を記載しています。
「警告ランプの見かた」と「ランプを交換する」は必要に応じてご覧ください。
操作方法について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されている取扱説明書をご覧ください。

Step 1 準備する .... 15 ページ

Step 2 設置する .... 16 ページ

Step 3 接続する .... 17 ページ

Step 4 見る .... 18 ページ

困ったときは　警告ランプの見かた .... 20 ページ

メンテナンス　ランプを交換する .... 21 ページ

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

5 年に 1 度は、内部の点検を、ソニーの相談窓口にご相談ください（有料）。

故障したら使わない

すぐに、ソニーの相談窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・煙が出たら
- ・異常な音、においがしたら
- ・内部に水、異物が入ったら
- ・製品を落としたりキャビネットを破損したときは



❶ 電源を切る。
❷ 電源コードや接続コードを抜く。
❸ ソニーの相談窓口に連絡する。

警告表示の意味

この説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

注意を促す記号


注意


火災


感電


高温


破裂


手を挟まれないよう注意

行為を禁止する記号


接触禁止


禁止


分解禁止


水ぬれ禁止


ぬれ手禁止

行為を指示する記号


指示


プラグをコンセントから抜く


アース線を接続せよ

JP




火災

感電

下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。

電源コードを傷つけない


禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。
- 設置時に、製品と壁やラック(棚)などの間に、はさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、ソニーの相談窓口に交換をご相談ください。

指定された電源コード、接続ケーブルを使う


注意

取扱説明書に記されている電源コード、接続ケーブルを使わないと、火災や感電、故障の原因となることがあります。

内部を開けない


分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はソニーの相談窓口にご相談ください。

内部に水や異物を入れない


禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、ソニーの相談窓口にご相談ください。

排気口、吸気口をふさがない


禁止

排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。また、手を近づけるとやけどをする場合があります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。
- 壁から 30 cm 以上離して設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 布などで包まない。
- 立てて使用しない。

レンズをのぞかない


禁止

投影中にプロジェクターのレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない


ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く


プラグをコンセントから抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

本機を運搬するときは落下に注意する


注意

本機を持ち運ぶときは落下にご注意ください。落下するとプロジェクターが壊れたり、ケガの原因となります。

プロジェクターの上に水が入ったものを置かない


禁止

内部に水が入ると火災や感電の原因となります。

長時間の外出、旅行のときは、電源プラグを抜く



プラグをコンセントから抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグおよびコネクターは突きあたるまで差し込む



指示

まっすぐに突きあたるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。

幼児の手の届かない場所に置く



禁止

本体の高温部でやけどしたりする場合があります。
お子様がさわらないようにご注意願います。

床置き、または天井つり金具を使った天井つり以外の設置をしない



禁止

それ以外の設置をすると火災や大けがの原因となることがあります。

電源コードのアース端子からはずした絶縁キャップなどの小さな部品は、幼児が飲み込む恐れがあるので、手の届かないところに保管する



指示

万一誤って飲みこんだときは、窒息する恐れがありますのでただちに医師にご相談ください。

安全アースを接続する



アース線を接続せよ

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用する



禁止

電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではワイヤレス機能を使用しない



禁止

ワイヤレス機能の使用を中止してください。電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に
損害を与えることがあります

不安定な場所に設置しない


禁止

ぐらついた台や棚の上、あるいは傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

水のある場所に置かない


水ぬれ禁止

水が入ったり、濡れたり、風呂場などで使うと、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。

排気口付近に物を置かない


禁止

投影中は排気口付近が高温になるため、やけどや変形、事故の原因となります。

レンズ調整時に指を挟まない


手を挟まれ
ないよう注意

レンズ調整時やピクチャーポジション機能の使用時はレンズ付近に触れないでください。指を挟み、けがの原因になることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない


禁止

火災や感電の原因となることがあります。

スプレー缶などの発火物や燃えやすいものを排気口やレンズの前に置かない


禁止

火災の原因となることがあります。

雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない


接触禁止

感電の原因となります。

前脚部（調整可）調整時に指を挟まない


手を挟まれ
ないよう注意

前脚部調整は慎重に行ってください。前脚部に指を挟み、けがの原因になることがあります。

定期的に内部の掃除を依頼する


注意

長い間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1 年に 1 度は、内部の掃除をソニーの相談窓口にご相談ください（有料）。特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

排気口周辺には触れない


高温

排気口周辺は光源用ランプの熱で温度が高くなっています。手などを触れると火傷の原因となります。

レンズの前に遮蔽物を置かない


禁止

投影中にレンズのすぐ前で光を遮らないでください。遮光した物に熱による変形など影響を与える可能性があります。

ワイヤレス機能を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ワイヤレス機能を使用しない


禁止

ワイヤレス機能の使用を中止してください。
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

光源用ランプについての安全上のご注意

プロジェクターの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。高圧水銀ランプには、次のような特性があります。

- 衝撃や、使用時間の経過による劣化などにより大きな音をともなって破裂したり、不点灯となって寿命が尽きることがあります。
- 個体差や使用条件によって、寿命に大きなバラツキがあります。指定の時間内であっても破裂、または不点灯状態になることがあります。
- 交換時期を越えると、破裂、不点灯やチラつきの発生の可能性が高くなります。
  「ランプを交換してください。」というメッセージが表示されたときには、光源用ランプが正常に点灯している場合でも速やかに新しい光源用ランプと交換してください。




破裂

高温

下記の注意事項を守らないと、破裂・発熱・液漏れにより、死亡や大けがなどの人身事故になることがあります。

光源用ランプ交換は光源用ランプが充分に冷えてから行う


高温

電源を切った直後は光源用ランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。光源用ランプ交換の際は、電源を切ってから１時間以上たって、充分に光源用ランプが冷えてから行ってください。




破裂

下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

光源用ランプが破裂したときはすぐに交換を依頼する


注意

光源用ランプが破裂した際には、プロジェクター内部やランプハウス内に破片が飛散している可能性があります。 **ソニーの相談窓口に光源用ランプの交換と内部の点検を依頼**してください。また、排気口よりガスや粉じんが出たりすることがあります。
ガスには水銀が含まれていますので、万が一吸い込んだり、目に入ったりした場合は、けがの原因となることがあります。
速やかに医師にご相談ください。

光源用ランプを傾けて持たない


注意

光源用ランプを傾けて持つと、光源用ランプの破損時に光源用ランプの破片が飛び、けがの原因となることがありますので、水平に持ってください。

使用済み光源用ランプを破棄する場合


注意

本機の光源用ランプの中には水銀が含まれています。使用済み光源用ランプは、地域の蛍光管の廃棄ルールに従って廃棄してください。

電池についての安全上のご注意

ここでは、本機で使用可能な乾電池についての注意事項を記載しています。

⚠警告

- 機器の表示に合わせて ⊕ と ⊖ を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多い場所で使用しない。
- 液漏れした電池を使用しない。
- 電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは本体から取り出す。

⚠注意

- 外装チューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の電池以外は使用しない。
- 火のそばや直射日光が当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。

3D メガネの電池を交換／廃棄するときのご注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。
必ず指定の電池に交換してください。
使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

天吊りする場合の安全上のご注意

⚠警告

天井への取り付け、移動は絶対に自分でやらない



禁止

天井への取り付けは必ずソニーの相談窓口にご相談ください(有料)。

落下防止をする



指示

天吊りする場合、必ずワイヤーなどを用いて落下防止策を施してください。その施工は、専門の設置業者に依頼してください。

特約店様へ

⚠警告

天井への取り付けには細心の注意をはらう



注意

- 天井への取り付け強度が不充分だと、落下により死亡や大けがにつながることがあります。必ずソニー製または推奨の取付金具を使用してください。
- 取り付けを安全に行うために、本書および取付金具説明書の注意事項をお読みください。
- 取り付けは、取付金具説明書の手順に従い確実に行ってください。
  取り付けが不完全な場合、落下する可能性があります。
  また、取り付け時には手をすべらせてプロジェクターを落下させ、けがをすることのないようご注意ください。

調整用工具を内部に入れない



禁止

調整中などに、工具を誤って内部に落とすと火災や感電の原因となることがあります。
万一、落とした場合は、すぐに電源を切り、電源コードを抜いてください。

注意

低い天井に天吊りしない



頭などをぶつけてけがをすることがあります。

3D 映像視聴について

注意

- 3D 映像をご覧になる以外には 3D メガネを使用しないでください。
- 3D 映像の視聴中や 3D テレビゲームのプレイ中に、眼の疲労、疲れ、気分が悪くなるなどの不快な症状が出ることがあります。3D 映像を視聴したり、3D テレビゲームをしたりするときは、定期的に休憩をとることをおすすめします。必要な休憩の長さや頻度は個人差がありますので、ご自身で判断してください。不快な症状が出たときは、回復するまで 3D 映像の視聴や 3D テレビゲームのプレイをやめ、必要に応じて医師に相談してください。本機と一緒に使用する機器やソフトの取扱説明書もあわせてご覧ください。なお、お子様（特に 6 歳未満の子）の視覚は発達段階にあります。お子様が 3D 映像を視聴したり、3D テレビゲームをプレイする前に小児科や眼科などの医師にご相談ください。大人のかたは、お子様が上記注意点を守るよう監督してください。
- 大人の監視がない場合、お子様だけのご使用はなさらないでください。
- ヒンジ（折りたたみ部）に指などを挟みこまれないようご注意ください。
- 3D メガネを落としたり改造したりしないでください。

• メガネのレンズが割れた際は、目や口に破片が入らないようにしてください。

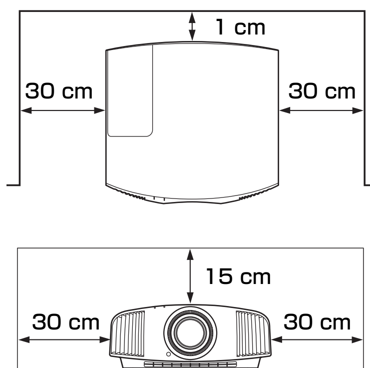
設置・使用時のご注意

設置に適さない場所

次のような場所には置かないでください。故障や破損の原因となります。

壁の近く

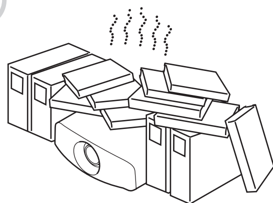
本機の性能信頼性のために、図のように周囲の壁から離して設置してください。



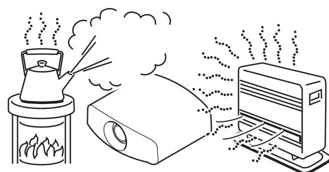
空調からの風や、本機またはほかの周辺機器からの排気などの影響で、まれに画面にゆらぎが発生する場合があります。空調の風やこれら排気が本体前面に回り込まないよう設置にご注意ください。

風通しの悪い場所

本機の周囲から 30 cm 以内には物を置かないようにしてください。

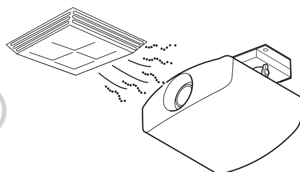



温度や湿度が非常に高い場所

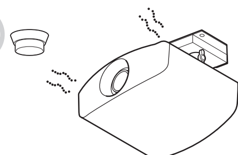
空調の冷暖気が直接当たる場所

結露や異常温度上昇により、故障の原因となることがあります。

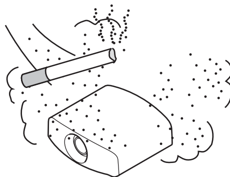



熱感知器や煙感知器のそば

感知器が誤動作する原因となることがあります。

ほこりが多い場所、たばこの煙などが直接入る場所

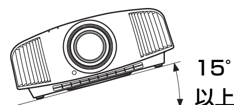
使用に適さない状態

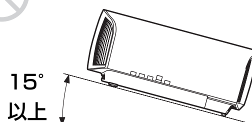
次のような状態では使用しないでください。

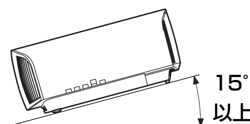
本機を前後左右に傾ける

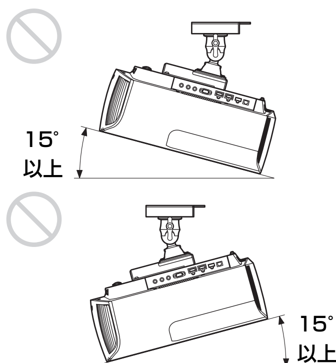
本機を 15 度以上傾けたり、床置きおよび天井つり以外での設置でお使いになることは避けてください。色むらや光源用ランプの信頼性を著しく損ねる原因となることがあります。

本機を前後に傾けて配置するとスクリーン上の画像は台形状になります。スクリーンとレンズは平行となるように配置してください。



標高の高い場所でご使用になる場合

海抜 1,500 m 以上の場所でのご使用に際しては、「 初期設定」メニューの「冷却設定」を「強」にしてください。そのまま使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。

使用上のご注意

液晶プロジェクターについて

液晶プロジェクターは非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現われたり、赤と青、緑の点が消えなかったりすることがあります。また、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合もあります。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。また、複数台の液晶プロジェクターを並べてスクリーンへ投写する場合、プロジェクターごとに色合いのバランスが異なるため、同一機種の組み合わせであってもそれぞれ色合いの違いが目立つ場合があります。

結露について

プロジェクターを設置している室内の急激な温度変化および、寒いところから急に暖かい場所へ持ち込んだときなどは結露を引き起こします。
結露は故障の原因となりますので、冷暖房の温度調節にはご注意ください。
結露が起きたときは、プロジェクターの電源を入れたまま約 2 時間放置した後でお使いください。

通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、弊社ではそれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。
万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

ご注意

LAN 端子の接続について

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクターをこの端子に接続しないでください。

警告

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。
アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。他の機器には使用できません。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

本機は「高調波電流規格　JIS C 61000-3-2 適合品」です。

電波法に基づく認証について

本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。
証明表示は無線設備上に表示されています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
ただし、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。使用上の注意に反した機器の利用に起因して電波法に抵触する問題が発生した場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

- 本機内蔵の無線装置を分解／改造すること。
- 本機内蔵の無線装置に貼られている証明ラベルを剥がすこと。

本機の使用上の注意事項

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、裏表紙に記載のソニーご相談窓口にお問い合わせいただき、混信回避のための処理など（たとえばパーティションの設置など）についてご相談ください。
3 その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙に記載のソニーご相談窓口にお問い合わせください。

2.4FH1

この表示のある無線機器は2.4 GHz帯を使用しています
変調方式としてFH-SS方式を採用し、与干渉距離は10 mです。

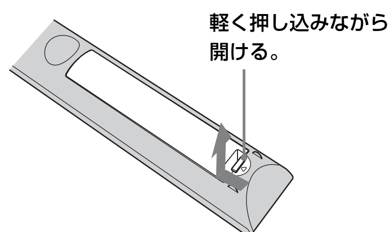
Step 1 準備する

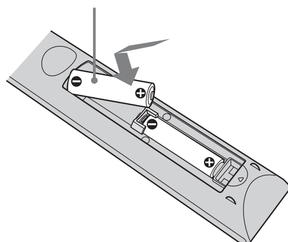
付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

・リモコン RM-PJ24（1 個）
・単 3 型乾電池（マンガン）（2 本）
・レンズキャップ（1 個）
　お買い上げ時は本体に取り付けられています。ご使用時は取りはずしてください。
・プロジェクター用電源コード（1 本）
・クイックリファレンスマニュアル（本書）（1 部）
・取扱説明書（CD-ROM）（1 枚）
・保証書（1 部）

リモコンに電池を入れる





注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。
必ず指定の電池に交換してください。
使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

電池の使用について

リモコンには、単 3 型乾電池が 2 個必要です。
破裂の原因となりますので、マンガン乾電池またはアルカリ乾電池以外は使わないでください。

リモコンの取り扱いについてのご注意

・落としたり、踏みつけたり、中に液体をこぼしたりしないよう、ていねいに扱ってください。
・直射日光が当たるところ、暖房機具のそばや湿度が高いところには置かないでください。

CD-ROM マニュアルの使いかた

Adobe Reader がインストールされたコンピューターで、取扱説明書を閲覧できます。
Adobe Reader は、Adobe のウェブサイトから無償でダウンロードできます。

1 **CD-ROM に収録されている index.html ファイルを開く。**

2 **読みたい取扱説明書を選択してクリックする。**

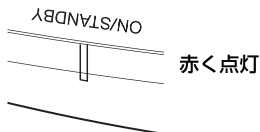
◆CD-ROM が破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

Step 2 設置する

1 レンズがスクリーンに平行になるように本機を置く。

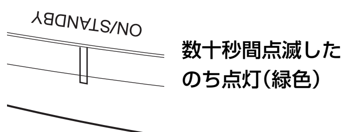
2 電源コードを本機につないでから、電源プラグをコンセントに差し込む。

本機前面

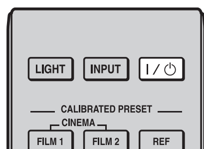


赤く点灯

3 I/⏻（オン／スタンバイ）ボタンを押して電源を入れる。

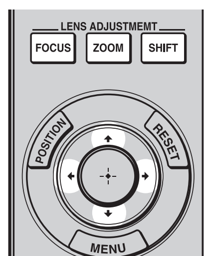


本機前面



数十秒間点滅したのち点灯(緑色)

4 スクリーンに画像を映して、画面のピント、大きさ、位置を調整する。



❶ **ピントを合わせる**

LENS ADJUSTMENT ボタン（FOCUS）を押してレンズ調整画面（パターン画面）を表示し、⬆/⬇/⬅/➡ ボタンで調整する。

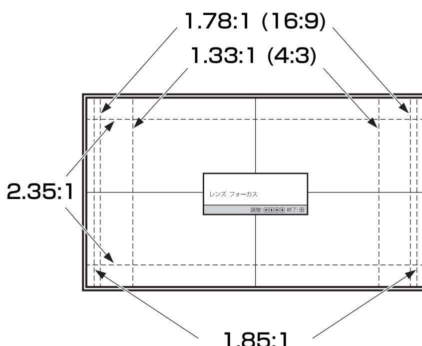
❷ **大きさを合わせる**

LENS ADJUSTMENT ボタン（ZOOM）を押してレンズ調整画面（パターン画面）を表示し、⬆/⬇/⬅/➡ ボタンで調整する。

❸ **位置を合わせる**

LENS ADJUSTMENT ボタン（SHIFT）を押してレンズ調整画面（パターン画面）を表示し、⬆/⬇/⬅/➡ ボタンで調整する。

レンズ調整画面（パターン画面）



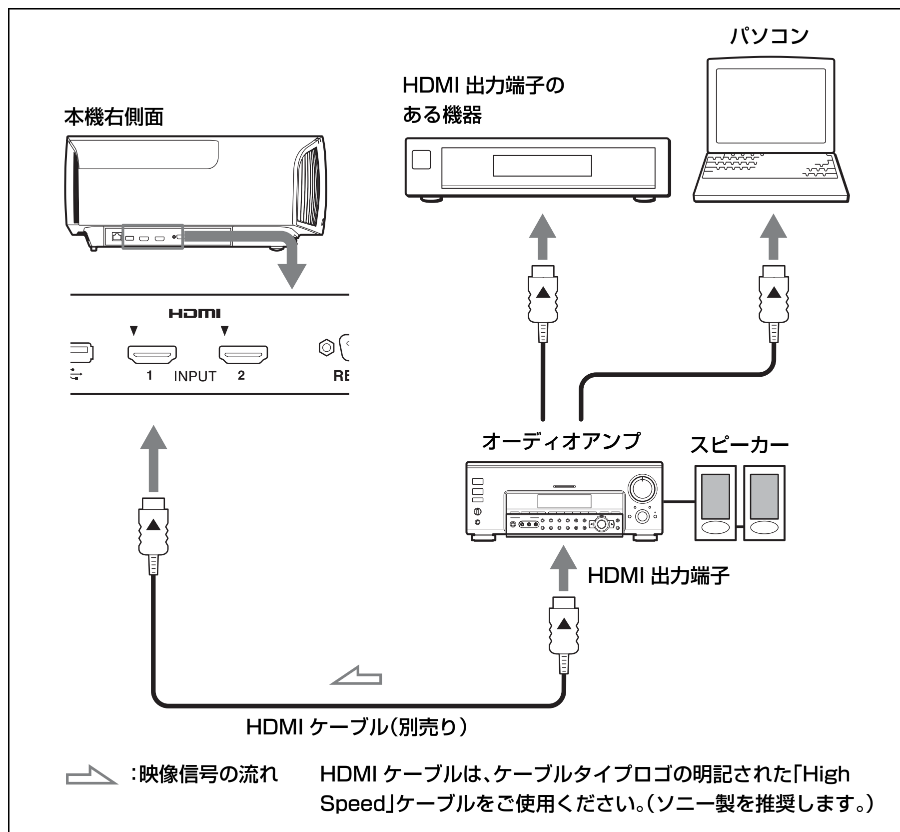
破線は各アスペクト比の画角を示しています。

◆さらに詳しく知りたいときは、取扱説明書（CD-ROM）の「接続と準備」をご覧ください。

Step 3 接続する

接続するときは

・各機器の電源を切った状態で接続してください。
・接続ケーブルは、それぞれの端子の形状に合った正しいものを選んでください。
・プラグはしっかり差し込んでください。不充分な接続は動作不良、画質不良の原因になります。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



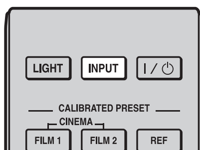
◆さらに詳しく知りたいときは、取扱説明書（CD-ROM）の「接続と準備」をご覧ください。

Step 4 見る

映像を投写する

1 本機と、本機に接続した機器の電源を入れる。

2 INPUT ボタンを押して、スクリーンに入力選択パレットを表示させる。



3 スクリーンに映したい機器を選ぶ。

INPUT ボタンを繰り返し押すか、⬆/⬇/⊕（確定）ボタンで映したい機器を選びます。



例：本機の HDMI 1 端子につないだビデオの画像を見る

電源を切る

1 I/⏻（オン／スタンバイ）ボタンを押す。

「パワーオフしますか？」というメッセージが表示されます。

2 メッセージが消える前に I/⏻（オン／スタンバイ）ボタンをもう一度押す。

ON/STANDBY ランプが緑色に点滅し、本機内部の温度を下げるために、ファンが回り続けます。はじめは早い間隔で点滅します。この間は再び I/⏻（オン／スタンバイ）ボタンを押してもランプは点灯しません。

ファンが止まり、ON/STANDBY ランプが緑色の点滅から赤色の点灯に変わります。

以上で電源が切れました。電源コードを抜くことができます。

ご注意

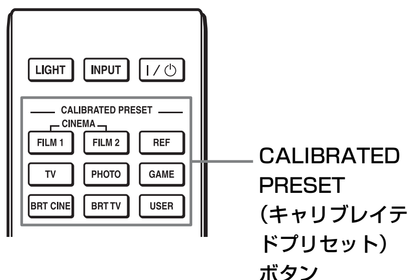
ランプの点滅中は、電源コードを抜かないでください。

上記の手順のかわりに I/⏻（オン／スタンバイ）ボタンを約 1 秒押したままにしても電源が切れます。

◆さらに詳しく知りたいときは、取扱説明書（CD-ROM）の「見る」をご覧ください。

画質を選ぶ

CALIBRATED PRESET ボタンを押す。



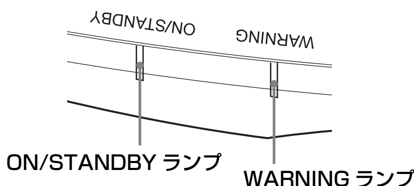
設定モード	説明
CINEMA FILM 1（シネマ フィルム 1）	最高画質といわれるマスターポジフィルム（ダイナミックレンジの広い、透明感のある画質）を再現する画質設定
CINEMA FILM 2（シネマ フィルム 2）	FILM1 をベースに色調を変え、実際の映画館の映像美を再現する画質設定
REF（リファレンス）	コンテンツの持つ画質そのものを忠実に再現したい場合や、調整のない素直な画質を楽しむのに適した画質設定
TV（TV）	テレビ番組やスポーツ、コンサート等のビデオ映像に適した画質設定
PHOTO（フォト）	デジタルカメラなどの静止画に適した画質設定
GAME（ゲーム）	ゲーム用にメリハリある色再現や応答性に優れた画質設定
BRT CINE（ブライトシネマ）	リビングルームなどの明るい環境で、映画を見るのに適した画質設定
BRT TV（ブライト TV）	リビングルームなどの明るい環境で、テレビ番組やスポーツ、コンサート等のビデオ映像に適した画質設定
USER（ユーザー）	お好みに合わせた画質に調整、設定し保存。お買い上げ時は「リファレンス」と同じ設定

◆さらに詳しく知りたいときは、取扱説明書（CD-ROM）の「見る」をご覧ください。

困ったときは

警告ランプの見かた

本機では、本体前面のON/STANDBYランプとWARNINGランプの点灯または点滅で不具合をお知らせします。



点滅／点灯状態	点滅回数	原因と対処
（赤点滅）	2回	光源用ランプカバーをしっかりはめて、ネジをしめてください。
	3回	ランプが高温になっています。電源を切り、ランプが冷えてからもう一度電源を入れてください。 症状が再発する場合は、ランプ消耗が考えられます。新しいランプに交換してください。
（赤点滅） （赤点滅） 同時に点滅	2回	本体内部温度が高温になっています。排気口、吸気口がふさがれていないか、標高が高い場所で使用していないか確認してください。
	3回	ファンが故障しています。ソニーの相談窓口にご相談ください。

ご注意

上記以外の警告ランプ点滅ならびに上記対応を行っても解決しない場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

◆ご使用中にトラブルが発生したり、メッセージが表示された場合は、取扱説明書（CD-ROM）の「困ったときは」をご覧ください。

メンテナンス

ランプを交換する

光源用ランプには寿命があります。画面が暗くなったり色がおかしくなった場合、または画面に「ランプを交換してください。」というメッセージが出たときは、光源用ランプが消耗しています。新しい光源用ランプ（別売り）と交換してください。

用意するもの：
- ・プロジェクターランプ　LMP-H260（別売り）
- ・標準プラスドライバー
- ・布（傷防止）



- ・I/⏻（オン／スタンバイ）ボタンで電源を切った直後は光源用ランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。光源用ランプを充分に冷やすため、光源用ランプ交換は、本機の電源を切ってから1時間以上たってから行ってください。
- ・交換ランプのガラス面は触らないでください。もし汚れが付着した場合は乾いた柔かい布でふき取ってください。
- ・天井つりした状態での光源用ランプ交換は十分注意してください。
- ・天井つりした状態で光源用ランプを交換するときは、ランプカバーの斜め下に立ち、ランプドア（内蓋）をはずすときはなるべく傾けないでください。万一光源用ランプが破裂している場合に、光源用ランプの破片が飛び出し、けがの原因となることがあります。
- ・光源用ランプを取り出すときは、光源用ランプを水平に持ち上げ、傾けないでください。光源用ランプを傾けて持つと、万一光源用ランプが破損した場合に、光源用ランプの破片が飛び出し、けがの原因となることがあります。

ご注意
- ・新しい光源用ランプは、必ず交換用ランプ LMP-H260 をお使いください。それ以外のものをお使いになると、故障の原因になります。
- ・光源用ランプを交換する前に必ず本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、ON/STANDBY ランプの消灯を確認してください。

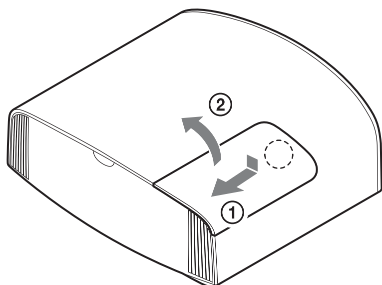
1　本機の電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。

2　床置きの場合は本機や机などに傷がつかないように布などを敷き、本機を布の上に置く。

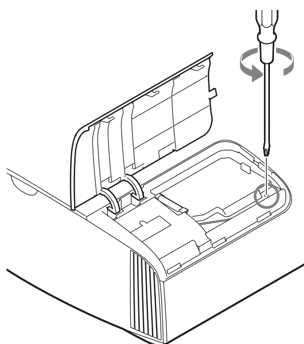
ご注意

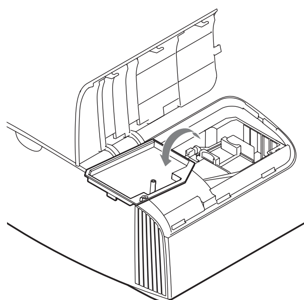
本機は不安定な場所には置かないでください。

3　光源用ランプカバーの図の◌部分を押しながらカバーをずらし（①）、光源用ランプカバーを開ける（②）。

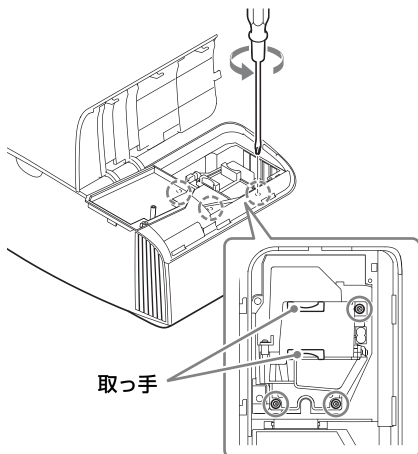


4 ランプドア（内蓋）を固定しているネジ（1か所）をプラスドライバーでゆるめ、ランプドアを開ける。





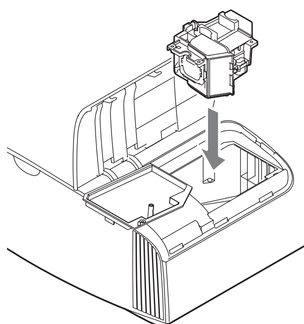
5 光源用ランプを固定しているネジ（3か所）をプラスドライバーでゆるめ、取っ手を持って光源用ランプを上に引き出す。



ご注意

・この3か所以外のネジをゆるめないでください。
・光源用ランプは取っ手を持って、取りはずし、取り付けを行ってください。

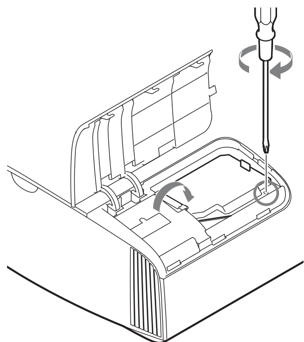
6 新しい光源用ランプの取っ手を持って奥まで確実に押し込み、ネジ（3か所）を締める。



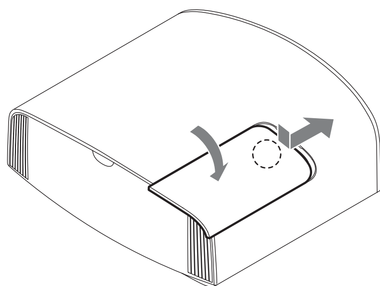
ご注意

光学ブロックには手をふれないでください。

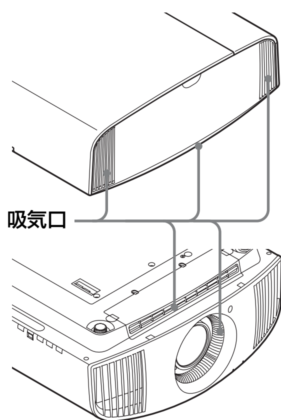
7 ランプドア（内蓋）を閉め、ネジを締める。



8 **光源用ランプカバーを閉める。**

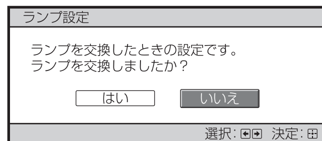


9 **吸気口に付着したほこりをやわらかい布でふきとる。**



10 **本機の電源を入れ、「 初期設定」メニューのランプ設定項目を選択する。**

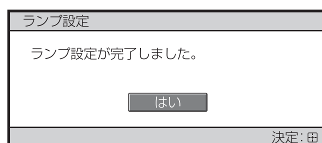
以下のようなメニュー画面が表示されます。



ちょっと一言

「セッティングロック」を「レベル B」に設定している場合は、いったん「切」にします。

11 **「はい」を選択する。**



⚠警告

光源用ランプをはずしたあとのランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

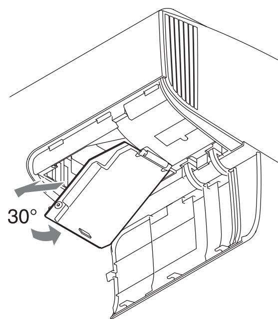
ご注意

- 光源用ランプが確実に装着されていないと、電源が入りません。
- 光源用ランプカバーが確実に閉まっていないと、電源が入りません。
- 画面に表示されるメッセージを消す場合は、リモコンまたはコントロールパネルの任意のボタンを1回押してください。

天井つり状態での不点灯ランプ交換時のご注意

光源用ランプの破損時に発生した光源用ランプの破片が飛び、けがの原因となることがあります。

天井つりした状態のときは、ランプドア（内蓋）を30度ほど開いた状態で少しランプドア（内蓋）を持ち上げてからゆっくりと横にスライドしてはずします。ランプドア（内蓋）をなるべく傾けないようにしてください。



お願い

本機の光源用ランプの中には水銀が含まれています。使用済みの光源用ランプは、地域の蛍光管の廃棄のルールに従って廃棄してください。

About the Quick Reference Manual

This Quick Reference Manual explains the installation and basic operations for projecting pictures. It also describes important notes and cautions to which you have to pay attention when handling and using this unit.
Refer to “Warning Indicators” and “Replacing the Lamp,” as necessary.
For details on the operations, refer to the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Step 1 Preparing .... Page 11

Step 2 Installing the Unit .... Page 12

Step 3 Connecting the Unit .... Page 13

Step 4 Selecting the Menu Language .... Page 14

Step 5 Projecting .... Page 15

Error Handling Warning Indicators .... Page 17

Maintenance Replacing the Lamp .... Page 18

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.
To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

WARNING
THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

WARNING
When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit. If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.

CAUTION
About the LAN connector
For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port.

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of part 15 of FCC Rules.

If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Service Center 1-800-222-7669 or http://www.sony.com/

Declaration of Conformity

Trade Name:	SONY
Model:	VPL-VW500ES
Responsible party:	Sony Electronics Inc.
Address:	16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number:	858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

GB

For the customers in the U.S. A. and Canada

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference

received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment complies with FCC/IC radiation exposure limits set forth for uncontrolled equipment and meets the FCC radio frequency (RF) Exposure Guidelines in Supplement C to OET65 and RSS-102 of the IC radio frequency (RF) Exposure rules. This equipment should be installed and operated with at least 20cm and more between the radiator and person's body (excluding extremities: hands, wrists, feet and ankles).

This device and its antenna(s) must not be co-located or operating with any other antenna or transmitter except Grant condition.

For the customers in Canada

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

For the customers in Europe

This product has been manufactured by or on behalf of Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan. Inquiries related to product compliance based on European Union legislation shall be addressed to the authorized representative, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters, please refer to the addresses provided in the separate service or guarantee documents.

For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.

For the customers in Europe

Notice for customers: the following information is only applicable to equipment sold in Countries applying EU directives.



Bulgarian	С настоящето Сони Корпорация декларира, че VPL-VW500ES/Видео проектор отговаря на основните изисквания и другите съответстващи клаузи на Директива 1999/5/EC. Подробности може да намерите на Интернет страницата : http://www.compliance.sony.de/.
Croatian	Ovime Sony Corporation izjavljuje da je VPL-VW500ES/Videoprojektor u skladu s osnovnim zahtjevima i ostalim relevantnim odredbama direktive 1999/5/EZ. Dodatne informacije potražite na sljedećoj internet adresi: http://www.compliance.sony.de/
Czech	Sony Corporation tímto prohlašuje, že tento VPL-VW500ES/Video projektor je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES. Podrobnosti lze získat na následující URL: http://www.compliance.sony.de/
Danish	Undertegnede Sony Corporation erklærer herved, at følgende udstyr VPL-VW500ES/Videoprojektor overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF. For yderligere information gå ind på følgende hjemmeside: http://www.compliance.sony.de/
Dutch	Hierbij verklaart Sony Corporation dat het toestel VPL-VW500ES/Videoprojector in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 1999/5/EG. Nadere informatie kunt u vinden op: http://www.compliance.sony.de/

English	Hereby, Sony Corporation, declares that VPL-VW500ES/Video Projector is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of the Directive 1999/5/EC. For details, please access the following URL: http://www.compliance.sony.de/
Estonian	Sony Corporation kinnitab käesolevaga seadme VPL-VW500ES/videoprojektor vastavust 1999/5/EÜ direktiivi põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele. Üksikasjalikum info: http://www.compliance.sony.de/.
Finnish	Sony Corporation vakuuttaa täten että VPL-VW500ES/Videoprojektori on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen. Halutessasi lisätietoja, käy osoitteessa: http://www.compliance.sony.de/
Greek	Με την παρούσα η Sony Corporation δηλώνει ότι VPL-VW500ES/ Βιντεοπροβολέας συμμορφώνεται προς της ουσιώδεις απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της οδηγίας 1999/5/ΕΚ. Για λεπτομέρειες παρακαλούμε όπως ελένξετε την ακόλουθη σελίδα του διαδικτύου: http://www.compliance.sony.de/
Hungarian	Alulírott, Sony Corporation nyilatkozom, hogy a(z) VPL-VW500ES/ videoprojektor megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb előírásainak. További információkat a következő weboldalon találhat: http://www.compliance.sony.de/
Latvian	Ar šo Sony Corporation deklarē, ka VPL-VW500ES/video projektors atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem. Plašāka informācija ir pieejama: http://www.compliance.sony.de/
Lithuanian	Šiuo Sony Corporation deklaruoja, kad šis VPL-VW500ES/vaizdo projektorius atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas. Susipažinti su visu atitikties deklaracijos turiniu Jūs galite interneto tinklalapyje: http://www.compliance.sony.de/
Norwegian	Sony Corporation erklærer herved at VPL-VW500ES/videoprojektor er i samsvar med de grunnleggende krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF. For flere detaljer, vennligst se: http://www.compliance.sony.de/
Polish	Niniejszym Sony Corporation oświadcza, że VPL-VW500ES/projektor jest zgodny z zasadniczymi wymaganiami oraz innymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/WE. Szczegółowe informacje znaleźć można pod następującym adresem URL: http://www.compliance.sony.de/
Portuguese	Sony Corporation declara que este VPL-VW500ES/Projector de vídeo está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE. Para mais informacoes, por favor consulte a seguinte URL: http://www.compliance.sony.de/
Romanian	Prin prezenta, Sony Corporation declară că VPL-VW500ES/ Videoproiector respectă cerințele esențiale și este în conformitate cu prevederile Directivei 1999/5/EC. Pentru detalii, vă rugăm accesați următoarea adresă: http://www.compliance.sony.de/

Slovak	Sony Corporation týmto vyhlasuje, že VPL-VW500ES/videoprojektor spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES. Podrobnosti získate na nasledovnej webovej adrese: http://www.compliance.sony.de/
Slovenian	Sony Corporation izjavlja, da je ta VPL-VW500ES/video projektor v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 1999/5/ES. Za podrobnosti vas naprošamo, če pogledate na URL: http://www.compliance.sony.de/
Swedish	Härmed intygar Sony Corporation att VPL-VW500ES/Videoprojektor står I överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG. För ytterligare information gå in på följande hemsida: http://www.compliance.sony.de/
Turkish	Sony Corporation, VPL-VW500ES/Video Projektör ürünü için gerekli tüm testleri 1999/5/EC Direktifine gore yapmış bulunmaktadir. Daha detaylı bilgi için lütfen web sayfasını ziyaret ediniz: URL: http://www.compliance.sony.de/

For the customers in Taiwan/

針對台灣消費者

Radio cautions sentence/
無線電磁波法規

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

Caution on replacement/disposal of the battery for the 3D glasses

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.
Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.
When you dispose of the battery, you must obey the law in the relative area or country.

For the customers in Taiwan only



廢電池請回收

For the Customers in Brazil only

DESCARTE DE PILHAS E BATERIAS



Após o uso, as pilhas e/ou baterias deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada.

Pilhas e Baterias não recarregáveis
Atenção:

Verifique as instruções de uso do aparelho certificando-se de que as polaridades (+) e (-) estão no sentido indicado. As pilhas poderão vazar ou explodir se as polaridades forem invertidas, expostas ao fogo, desmontadas ou recarregadas.

Evite misturar com pilhas de outro tipo ou com pilhas usadas, transportá-las ou armazená-las soltas, pois aumenta o risco de vazamento.

Retire as pilhas caso o aparelho não esteja sendo utilizado, para evitar possíveis danos na eventualidade de ocorrer vazamento.

As pilhas devem ser armazenadas em local seco e ventilado.

No caso de vazamento da pilha, evite o contato com a mesma.
Lave qualquer parte do corpo afetado com água abundante.
Ocorrendo irritação, procure auxílio médico.

Não remova o invólucro da pilha.

Mantenha fora do alcance das crianças. Em caso de ingestão procure auxílio médico imediatamente.

For the customers in the U.S.A.
SONY LIMITED WARRANTY - Please visit http://www.sony.com/psa/warranty for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Canada
SONY LIMITED WARRANTY - Please visit http://www.sonybiz.ca/solutions/Support.do for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Europe
Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty.
Please visit http://www.pro.sony.eu/warranty for important information and complete terms and conditions.

For the customers in Korea
SONY LIMITED WARRANTY - Please visit http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

Precautions

On safety

- Check that the operating voltage of your unit is identical with the voltage of your local power supply.
- Should any liquid or solid object fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified personnel before operating it further.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days.
- To disconnect the cord, pull it out by the plug. Never pull the cord itself.
- The wall outlet should be near the unit and easily accessible.
- The unit is not disconnected to the AC power source (mains) as long as it is connected to the wall outlet, even if the unit itself has been turned off.
- Do not look into the lens while the lamp is on.
- Do not place your hand or objects near the ventilation holes. The air coming out is hot.

On preventing internal heat build-up

After you turn off the power with the I/⏻ (ON/STANDBY) button, do not disconnect the unit from the wall outlet while the cooling fan is still running.

Caution

This unit is equipped with ventilation holes (intake) and ventilation holes (exhaust). Do not block or place anything near these holes, or internal heat build-up may occur, causing picture degradation or damage to the unit.

On repacking

Save the original shipping carton and packing material; they will come in handy if you ever have to ship your unit. For maximum protection, repack your unit as it was originally packed at the factory.

On watching 3D video images

Safety precautions

- You should only use the 3D glasses for watching 3D video images.
- If you observe flickering or flashing, turn off the lighting in the room.
- Not for use by children without proper adult supervision.
- Be careful not to pinch your fingers in hinges of the 3D glasses when bending the temple frames.
- Do not drop or modify these 3D glasses.
- If these glasses are broken, keep broken pieces away from your mouth or eyes.

On LCD Projector

The LCD projector is manufactured using high-precision technology. You may, however, see tiny black points and/or bright points (red, blue, or green) that continuously appear on the LCD projector. This is a normal result of the manufacturing process and does not indicate a malfunction.
Also, when you use multiple LCD projectors to project onto a screen, even if they are of the same model, the color reproduction among projectors may vary, since color balance may be set differently from one projector to the next.

On condensation

If the room temperature where the projector is installed changes rapidly, or if the projector is moved suddenly from a cold to a warm place, condensation in the projector may occur. As the condensation may cause malfunction, be careful in adjusting temperature settings of the air conditioner. If condensation occurs, leave the projector turned on for about two hours before use.

SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND RESULTING FROM A FAILURE TO IMPLEMENT PROPER SECURITY MEASURES ON TRANSMISSION DEVICES, UNAVOIDABLE DATA LEAKS RESULTING FROM TRANSMISSION SPECIFICATIONS, OR SECURITY PROBLEMS OF ANY KIND.

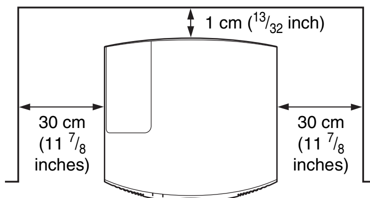
Notes on Installation and Usage

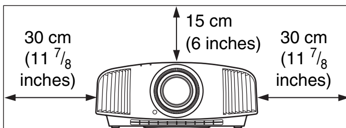
Unsuitable installation

Do not place the unit in the following situations, which may cause malfunction or damage to the unit.

Near walls

To maintain the performance and reliability of the unit, leave space between walls and the unit as illustrated.



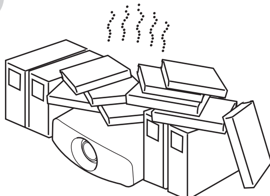


Air from air conditioners or the ventilation holes of this unit or other devices, may cause oscillation on the screen. Be sure not to install this unit in the area where the air from air conditioners or the ventilation holes of these devices reach to the front side of this unit.

Poorly ventilated location

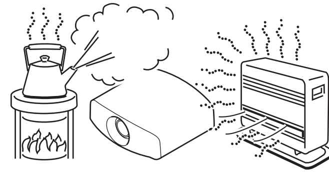
Leave space of more than 30 cm (11 7/8 inches) around the unit.





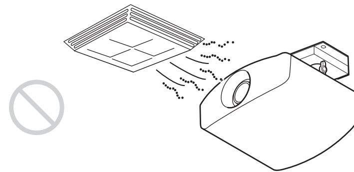
Hot and humid





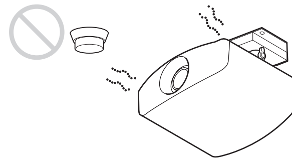
Locations subject to direct cool or warm air from an air-conditioner

Installing the unit in such a location may cause a malfunction of the unit due to moisture condensation or rise in temperature.



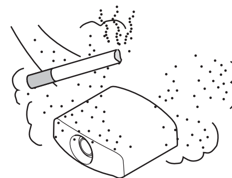
Near a heat or smoke sensor

Malfunction of the sensor may occur.



Very dusty and extremely smoky locations





Unsuitable Conditions

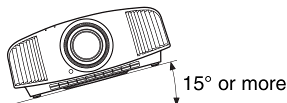
Do not do any of the following while using the unit.

Tilting front/rear and left/right

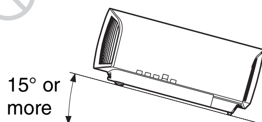
Avoid using the unit tilted at an angle of more than 15 degrees.

Do not install the unit anywhere other than on a level surface or on the ceiling. Installing the unit in such a location may result in uneven color uniformity or reduce the reliability of the effects of the lamp.
If the unit is tilted up or down, the image on the screen may be trapezoidal.
Position the unit so that the lens is parallel to the screen.

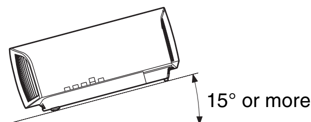




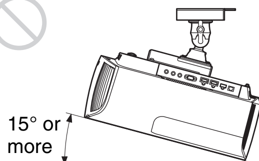




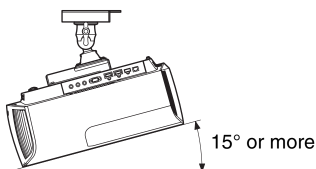












When installing the unit at high altitudes

When using the unit at an altitude of 1,500 m (approx. 4,900 ft) or higher, set "Cooling Setting" on the Setup menu to "High". Failing to set this mode when using the unit at high altitudes could have adverse effects, such as reducing the reliability of certain components.

Safety precautions for installing the unit on a ceiling

- Never mount the projector on the ceiling or move it by yourself. Be sure to consult with qualified Sony personnel (charged).
- When installing the unit on a ceiling, be sure to use a safety wire, etc., to prevent the unit from falling. Entrust the installation to an experienced contractor or installer.

For dealers

- When the projector is mounted on the ceiling, a Sony bracket or recommended equivalent must be used for installation.
- Be sure to secure the cabinet cover firmly when installing to the ceiling firmly.

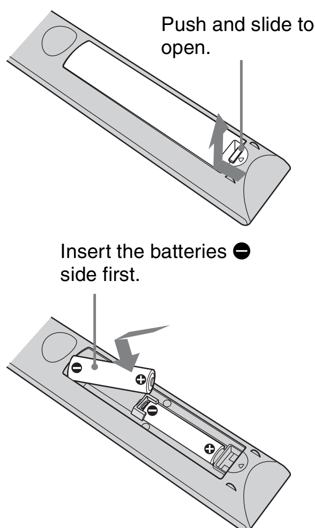
Step 1 Preparing

Checking the Supplied Accessories

Check the carton to make sure it contains the following items:

- Remote control RM-PJ24 (1)
- Size AA (R6) manganese batteries (2)
- Lens cap (1)
  When you purchase the projector, a lens cap is on the lens. Remove the lens cap before you use the projector.
- AC power cord for the projector (1)
- Quick Reference Manual (this manual) (1)
- Operating Instructions (CD-ROM) (1)

Inserting the Batteries into the Remote Control



CAUTION

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.
Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.
When you dispose of the battery, you must obey the law in the relative area or country.

Installing batteries

Two size AA (R6) batteries are supplied for Remote Control.
To avoid risk of explosion, use size AA (R6) manganese or alkaline batteries.

Caution about handling the remote control

- Handle the remote control with care. Do not drop or step on it, or spill liquid of any kind onto it.
- Do not place the remote control in a location near a heat source, a place subject to direct sunlight, or a damp room.

Using the CD-ROM manual

The manual can be read on a computer with Adobe Reader installed.
You can download Adobe Reader free from the Adobe website.

1 Open the index.html file in the CD-ROM.

2 Select and click on the manual that you want to read.

Note

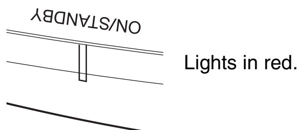
If you have lost or damaged the CD-ROM, you can purchase a new one from your Sony dealer or Sony service counter.

Step 2 Installing the Unit

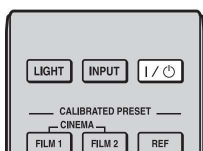
1 Position the unit so that the lens is parallel to the screen.

2 After connecting the AC power cord to the unit, plug the AC power cord into a wall outlet.

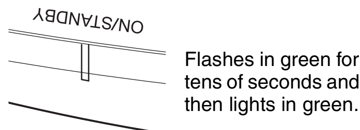
Front of the unit



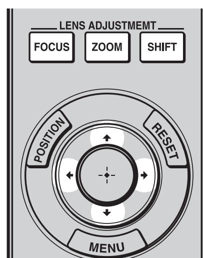
3 Press the I/⏻ (ON/STANDBY) button to turn on the unit.



Front of the unit



4 Project an image on the screen, then adjust the focus, size, and position.



❶ Adjust the focus.

Press the LENS ADJUSTMENT (FOCUS) button to display the Lens Focus adjustment window (test pattern). Then adjust the focus of the picture by pressing the ↑/↓/←/→ buttons.

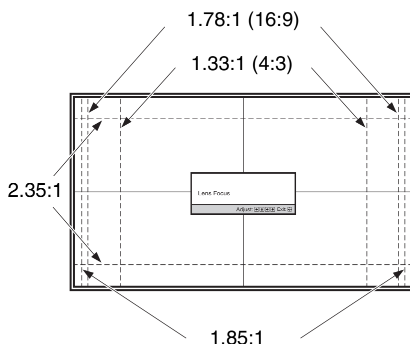
❷ Adjust the picture size.

Press the LENS ADJUSTMENT (ZOOM) button to display the Lens Zoom adjustment window (test pattern). Then adjust the size of the picture by pressing the ↑/↓/←/→ buttons.

❸ Adjust the picture position.

Press the LENS ADJUSTMENT (SHIFT) button to display the Lens Shift adjustment window (test pattern). Then adjust to the proper position of the picture by pressing the ↑/↓/←/→ buttons.

Lens adjustment window (test pattern)



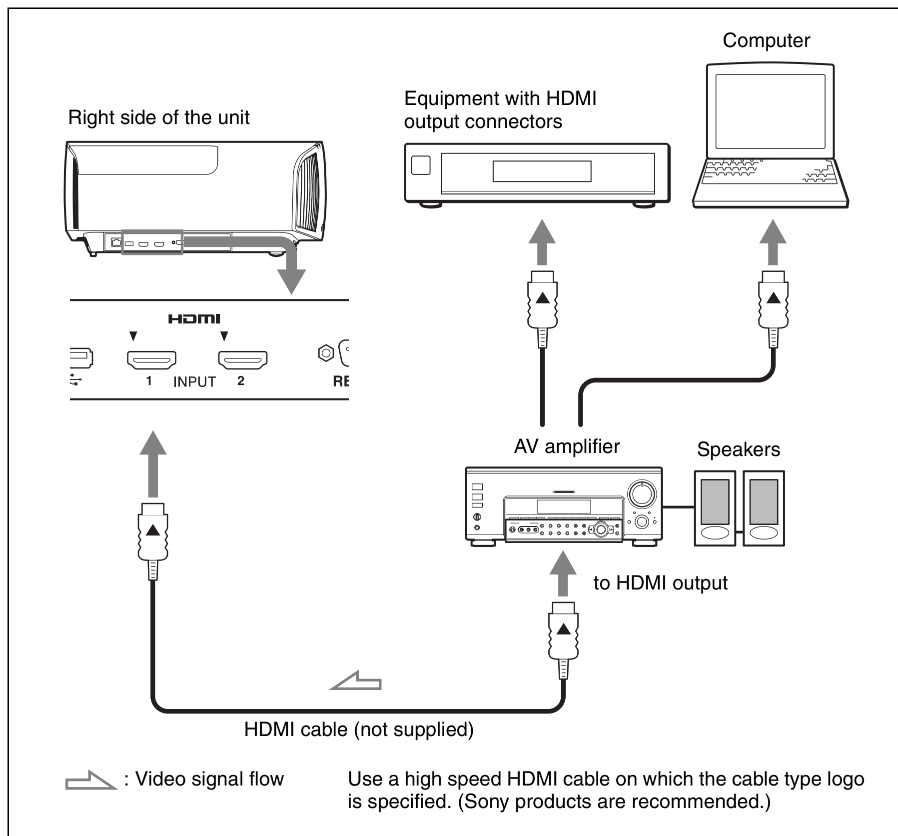
The dashed lines show the screen sizes of each aspect ratio.

For more information, refer to "Connections and Preparations" in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Step 3 Connecting the Unit

When making connections, be sure to do the following:

- Turn off all equipment before making any connections.
- Use the proper cables for each connection.
- Insert the cable plugs properly; poor connection at the plugs may cause a malfunction or poor picture quality. When pulling out a cable, be sure to pull it out from the plug, not the cable itself.
- Refer to the operating instructions of the connected equipment.

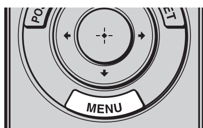


For more information, refer to "Connections and Preparations" in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

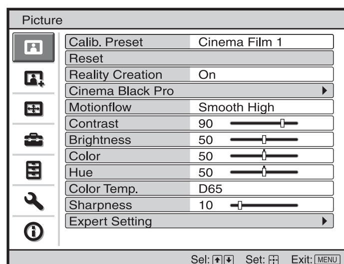
Step 4 Selecting the Menu Language

You can select one of 16 languages for displaying the menu and other on-screen displays. The factory default setting is English. To change the current menu language, set the desired language with the menu screen.

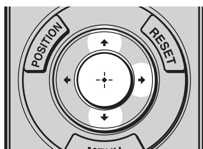
1 Press MENU.



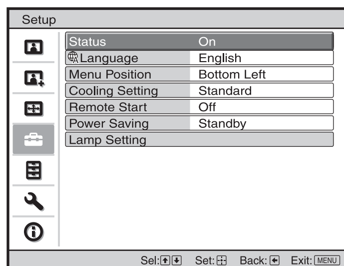
The menu appears.



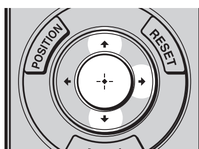
2 Press ↑/↓ to select the Setup menu, and press → or ⊕.



The setting items of the selected menu appear.

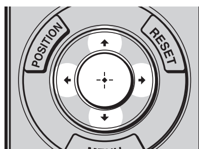


3 Press ↑/↓ to select "Language," and press → or ⊕.





4 Press ↑/↓/←/→ to select a language, and press ⊕.



The menu changes to the selected language.

To clear the menu

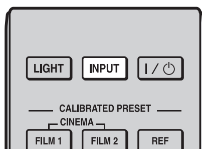
Press MENU.

Step 5 Projecting

Projecting the Picture

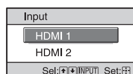
1 Turn on both the unit and the equipment connected to the unit.

2 Press INPUT to display the input palette on the screen.



3 Select the equipment from which you want to display images.

Press INPUT repeatedly or press ↑/↓/⊕ (enter) to select the equipment from which to project.



Example: To view the picture from the video equipment connected to the HDMI 1 connector of this unit.

Turning Off the Power

1 Press the I/⏻ (ON/STANDBY) button.

A message "POWER OFF?" appears on the screen.

2 Press the I/⏻ (ON/STANDBY) button again before the message disappears.

The ON/STANDBY indicator flashes in green and the fan continues to run to reduce the internal heat. First, the ON/STANDBY indicator flashes quickly, during which you will not be able to light up the ON/STANDBY indicator with the I/⏻ (ON/STANDBY) button.

The fan stops and the ON/STANDBY indicator changes from flashing green to remaining red.

The power is turned off completely, and you can disconnect the AC power cord.

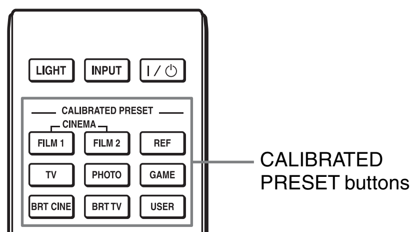
Note

Never disconnect the AC power cord while the indicator is flashing.
You can turn off the unit by holding the I/⏻ (ON/STANDBY) button for about 1 second, instead of performing the above steps.

For more information, refer to "Projecting" in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Selecting the Picture Viewing Mode

Press one of the CALIBRATED PRESET buttons.



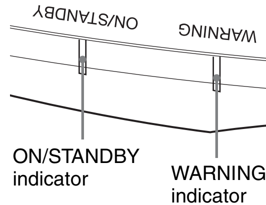
Setting items	Description
CINEMA FILM 1	Picture quality suited to reproducing the highly dynamic and clear images typical of master positive film.
CINEMA FILM 2	Picture quality suited to reproducing the rich tone and color typical of a movie theater, based on the tones changed for FILM 1.
REF	A picture quality setup suitable for when you want to reproduce faithfully the original image quality, or for enjoying image quality, without any adjustment.
TV	Picture quality suited for watching TV programs, sports, concerts, and other video images.
PHOTO	Ideal for projecting still images taken with a digital camera.
GAME	Picture quality suited to gaming, with well-modulated colors and fast response.
BRT CINE	Picture quality suited for watching movies in a bright environment, such as a living room.
BRT TV	Picture quality suited for watching TV programs, sports, concerts, and other video images in a bright environment, such as a living room.
USER	Adjusts the picture quality to suit your taste then saves the setting. The factory default setting is the same as “REF.”

For more information, refer to “Projecting” in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Error Handling

Warning Indicators

The ON/STANDBY or WARNING indicator lights up or flashes if there is any trouble with your projector.



Flashing/Lighting indicators	The number of flashes	Cause and Remedy
(Flashes in red)	Twice	Close the lamp cover securely, then tighten the screws securely.
	Three times	The temperature of lamp is unusually high. Turn off the power and wait for the lamp to cool, then turn on the power again. If the symptom persists, the lamp may be at the end of its service life. In this case, replace the lamp with a new one.
(Flashes in red) (Flashes in red) Both indicators flash	Twice	The internal temperature is unusually high. Check to ensure that if nothing is blocking the ventilation holes or whether or not the unit is being used at high altitudes.
	Three times	The fan is broken. Consult with qualified Sony personnel.

Note

When a warning indicator other than the above starts flashing, and the symptom persists even after carrying out the above methods, consult with qualified Sony personnel.

If there is any problem or an error message appears on the screen, refer to "Error Handling" in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Maintenance

Replacing the Lamp

The lamp used for the light source has a certain lifespan. When the lamp dims, the color balance of the picture becomes strange, or "Please replace the Lamp." appears on the screen, the lamp may be exhausted. Replace the lamp with a new one (not supplied) without delay.

Tools you need to get started:

- Projector Lamp LMP-H260 (Optional)
- Standard Phillips screwdriver
- Cloth (for scratch protection)

Caution

- The lamp remains hot after the unit is turned off with the I/⏻ (ON/STANDBY) button. If you touch the lamp, you may burn your fingers. When you replace the lamp, wait for at least 1 hour for the lamp to cool.
- Do not touch the surface of the lamp. If you touch it, wipe off the fingerprints with a soft cloth.
- Pay special attention to replacing the lamp when the unit is installed on the ceiling.
- When replacing the lamp of a unit which is on the ceiling, do not stand directly under the lamp cover. When removing the lamp door (inner cover), avoid twisting it. If the lamp explodes, fragments may cause injury.
- When removing the lamp unit, make sure it remains horizontal, then pull straight up. Do not tilt the lamp unit. If you pull out the lamp unit while tilted and if the lamp breaks, the pieces may scatter, causing injury.

Notes

- Be sure to use an LMP-H260 Projector Lamp for replacement. If you use lamps other than the LMP-H260, the unit may malfunction.
- Be sure to turn off the unit and unplug the power cord before replacing the lamp, then check the ON/STANDBY indicator has already been turned off.

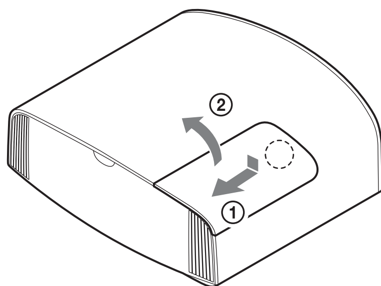
1 Turn off the unit and unplug the AC power cord.

2 When setting the unit on a flat surface such as a desk etc., put a cloth to prevent the surface from being scratched. Place the unit on the cloth.

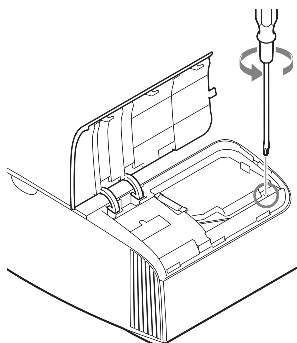
Note

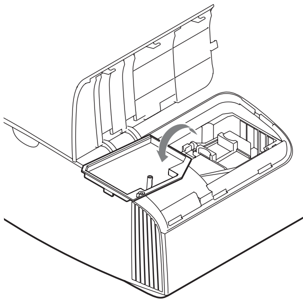
Be sure that the unit is placed on a stable surface.

3 While pressing the ◌ part indicated in the lamp cover illustration, slide ① and then open ② the lamp cover.

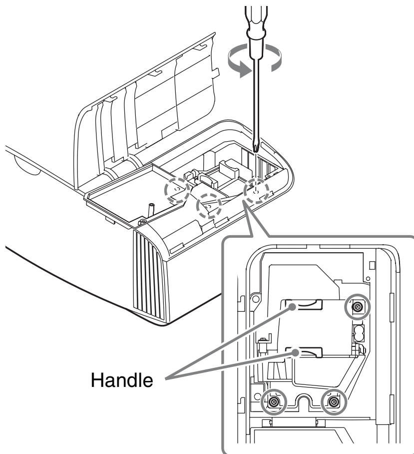


4 Loosen the lamp door (inner cover) screw with a Phillips screwdriver, and then open the lamp door.





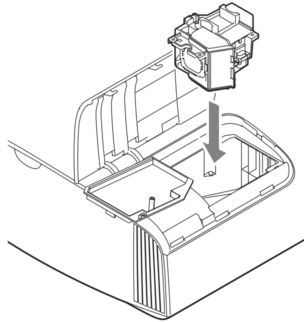
5 Loosen the 3 screws on the lamp with the Phillips screwdriver. Hold up the handle, then pull the lamp straight out.



Notes

- Do not loosen other screws except the 3 specified screws.
- Hold the lamp by the handle to remove and attach it.

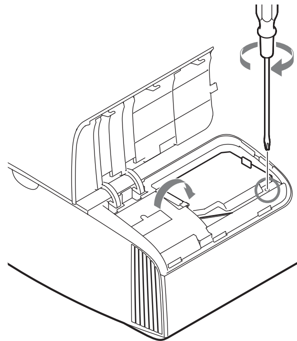
6 Push in the new lamp by the handle securely until it reaches the end, and then tighten the 3 screws.



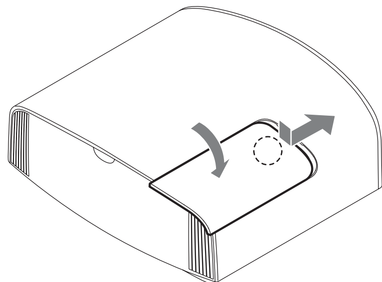
Note

Be careful not to touch the optical block inside the unit.

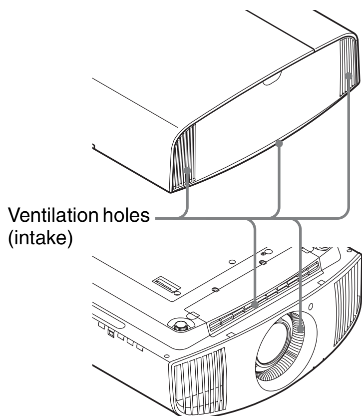
7 Close the lamp door (inner cover), and then tighten the screw.



8 Close the lamp cover.

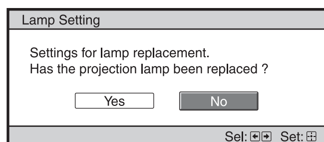


9 Wipe dust off the ventilation holes (intake) with a soft cloth.



10 Turn on the unit, then select the lamp setting item on the Setup menu.

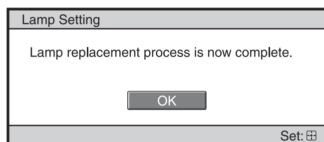
The menu screen below will be appeared.



Tip

If "Settings Lock" is set to "Level B," set to "Off" once.

11 Select "Yes."



Caution

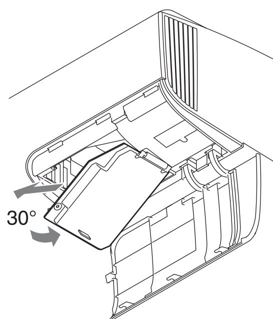
Do not put your hands into the lamp replacement slot, and do not allow any liquid or other objects into the slot to avoid electrical shock or fire.

Notes

- The unit will not turn on unless the lamp is securely installed in place.
- The unit will not turn on unless the lamp cover are securely closed.
- To clear a message displayed on the screen, press any button either on the remote control or the control panel of the unit once.

Note on replacing the lamp when broken, in the case of a ceiling installation

If the lamp breaks, broken lamp pieces may scatter and cause injury.
When the unit is on the ceiling, remove the lamp door (inner cover) by sliding it horizontally slowly after raising it with 30 degree opened. Avoid twisting the lamp door (inner cover).



Note

The lamp contains mercury. The disposal rules for used fluorescent tubes depend on where you live. Follow the waste disposal policy in your area.

Disposal of the used lamp

For the customers in the USA

Lamp in this product contains mercury. Disposal of these materials may be regulated due to environmental considerations. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Telecommunications Industry Association (www.eiae.org).

A propos du Guide de référence rapide

Ce Guide de référence rapide décrit l'installation et les procédures de base de projection des images. Vous y trouverez également des mises en garde et des remarques importantes qu'il convient de respecter au cours de la manipulation et de l'utilisation de cet appareil.
Reportez-vous à « Indicateurs d'avertissement » et « Remplacement de la lampe », le cas échéant.
Pour plus d'informations sur l'utilisation, reportez-vous au Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

Etape 1 Préparation .... Page 8

Etape 2 Installation de l'appareil .... Page 9

Etape 3 Raccordement de l'appareil .... Page 10

Etape 4 Sélection de la langue du menu .... Page 11

Etape 5 Projection .... Page 12

Gestion des erreurs Indicateurs d'avertissement .... Page 14

Entretien Remplacement de la lampe .... Page 15

Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité. Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

AVERTISSEMENT
CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.

AVERTISSEMENT

Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

ATTENTION
À propos du connecteur LAN

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port.

AVERTISSEMENT

1. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre conformes à la réglementation de sécurité locale applicable.
2. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l'utilisation du cordon d'alimentation/fiche femelle/fiche mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

Pour les clients aux Etats-Unis et au Canada

Cet appareil est conforme à l'article 15 des réglementations de la FCC. Son opération est sujette aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne peut pas causer des interférences nuisibles, et (2) cet appareil doit accepter toutes les interférences reçues, y compris celles qui peuvent causer un fonctionnement non désiré.

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux radiations imposées pour tous les équipements non contrôlés, et est conforme aux directives sur les expositions aux fréquences radio (FR) du supplément C du DET65 et aux réglementations IC des expositions aux fréquences radio (FR) RSS-102. Cet équipement devrait être installé et utilisé avec une distance minimale de 20 cm entre le dispositif émettant des radiations et le corps de l'utilisateur (les extrémités ne sont pas incluses : mains, poignets, pieds et chevilles).

Cet appareil et sa ou ses antennes ne doivent pas être placés à proximité d'autres antennes ou émetteurs ni fonctionner avec eux, sauf autorisation spéciale.

Pour les clients au Canada

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Pour les clients en Europe

Ce produit a été fabriqué par ou pour le compte de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon. Toutes les questions relatives à la conformité des produits basées sur la législation européenne doivent être adressées à son représentant, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question relative au Service Après-Vente ou à la Garantie, merci de bien vouloir vous référer aux coordonnées qui vous sont communiquées dans les documents « Service (SAV) » ou Garantie.

Pour les clients en Europe

Notice pour les clients : Les informations suivantes ne sont applicables qu'aux équipements vendus dans les pays appliquant les directives de l'union européenne.



Par la présente Sony Corporation déclare que l'appareil VPL-VW500ES/Projecteur Vidéo est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.
Pour toute information complémentaire, veuillez consulter l'URL suivante: http://www.compliance.sony.de/

Attention lors du remplacement/de la mise au rebut de la batterie des lunettes 3D

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur.
Lorsque vous mettez la batterie au rebut, vous devez respecter la législation en vigueur dans le pays ou la région où vous vous trouvez.

Pour les clients au Canada
GARANTIE LIMITÉE DE SONY -
Rendez-vous sur http://www.sonybiz.ca/solutions/Support.do pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

Précautions

Sécurité

- S'assurer que la tension de service de votre projecteur est identique à la tension locale.
- Si du liquide ou un objet quelconque venait à pénétrer dans le boîtier, débrancher le projecteur et le faire vérifier par un technicien qualifié avant la remise en service.
- Débrancher le projecteur de la prise murale en cas de non-utilisation pendant plusieurs jours.
- Pour débrancher le cordon, le tirer par la fiche. Ne jamais tirer sur le cordon lui-même.
- La prise murale doit se trouver à proximité du projecteur et être facile d'accès.
- Le projecteur n'est pas déconnecté de la source d'alimentation tant qu'il reste branché à la prise murale, même s'il a été mis hors tension.
- Ne pas regarder dans l'objectif lorsque la lampe est allumée.
- Ne pas placer la main ou des objets à proximité des orifices de ventilation. L'air expulsé est brûlant.

Prévenir l'accumulation de chaleur interne

Après avoir mis l'appareil hors tension au moyen du bouton I/⏻ (marche/veille), ne pas le débrancher de la prise murale tant que le ventilateur de refroidissement tourne.

Mise en garde

Cet appareil est doté d'orifices de ventilation (prise d'air et sortie d'air). Ne pas obstruer ces orifices et ne rien placer à proximité car ceci risquerait de provoquer une surchauffe interne pouvant entraîner une altération de l'image ou un endommagement de l'appareil.

Remballage

Conserver le carton d'emballage original et le matériel d'emballage ; ils seront très utiles si l'on doit un jour expédier l'appareil. Pour

assurer une protection maximale, remballer l'appareil tel qu'il avait été emballé en usine.

À propos du visionnage d'images vidéo 3D

Consignes de sécurité

- Vous devez seulement porter les lunettes 3D pour regarder des images vidéo 3D.
- Si vous observez des scintillements ou des éclairs, éteignez l'éclairage.
- Cet appareil n'est pas destiné à être utilisé par des enfants sans la surveillance d'un adulte.
- Veillez à ne pas vous pincer les doigts dans les charnières des lunettes 3D lorsque vous repliez les branches.
- Ne laissez pas tomber ou ne modifiez pas ces lunettes 3D.
- Si ces lunettes sont cassées, éloignez les débris de la bouche ou des yeux.

Projecteur LCD

Le projecteur LCD est fabriqué au moyen d'une technologie de haute précision. Il se peut toutefois que vous constatiez que de petits points noirs et/ou lumineux (rouges, bleus ou verts) apparaissent continuellement sur le projecteur LCD. Ceci est un résultat normal du processus de fabrication et n'est pas le signe d'un dysfonctionnement.
Si vous utilisez plusieurs projecteurs LCD pour projeter sur un écran, la reproduction des couleurs peut varier selon les projecteurs, même s'ils sont du même modèle. Ceci est dû au fait que l'équilibre des couleurs peut être réglé différemment sur les projecteurs.

Remarque concernant la condensation

Si la pièce dans laquelle le projecteur est installé subit de brusques changements de températures ou si vous déplacez le projecteur d'un endroit froid à un endroit chaud, de la condensation peut se former à l'intérieur du projecteur. Étant donné que la condensation peut provoquer un dysfonctionnement, réglez la température de votre climatiseur avec précaution. Si de la condensation se forme, laissez le projecteur allumé pendant deux heures avant de l'utiliser.

Sony ne peut être tenue responsable de tout dommage, de quelque nature que ce soit, résultant d'une incapacité à mettre en place des mesures de sécurité adaptées pour les dispositifs de transmission, de fuites de données inévitables dues aux spécifications de transmission ou de tout autre problème de sécurité.

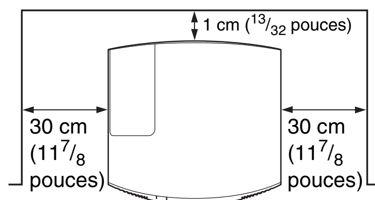
Remarques sur l’installation et l’utilisation

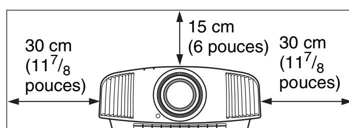
Installation déconseillée

Ne pas placer l’appareil dans les positions suivantes, ce qui risquerait de provoquer un dysfonctionnement ou des dommages.

Murs proches

Afin de maintenir les performances et la fiabilité de l’appareil, laisser un dégagement entre les murs et l’appareil tel qu’illustré.



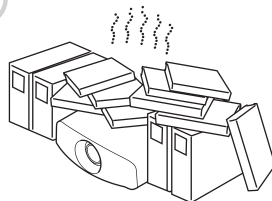


Les flux d’air des climatiseurs ou des orifices de ventilation de cet appareil, ou d’autres, peuvent faire osciller l’écran. Veillez à ne pas installer cet appareil dans un endroit où sa face avant risque d’être soumise aux flux d’air des climatiseurs ou des orifices de ventilation de ces autres appareils.

Mauvaise ventilation

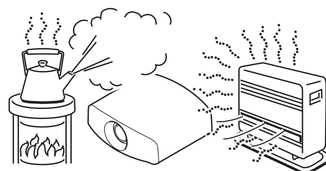
Laisser un dégagement de plus de 30 cm (11 7/8 pouces) autour de l’appareil.





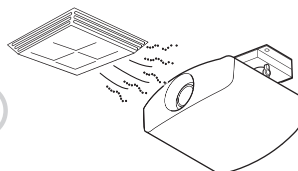
Endroits chauds et humides





Endroits directement exposés au souffle froid ou chaud d’un climatiseur

L’installation de l’appareil dans de tels endroits pourrait provoquer un dysfonctionnement sous l’effet de la condensation d’humidité ou de l’élévation de température.

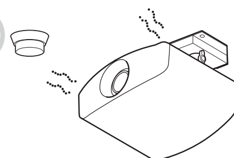




Proximité d’un détecteur de chaleur ou de fumée

Il pourrait en résulter un dysfonctionnement du capteur.





Endroits très poussiéreux ou enfumés

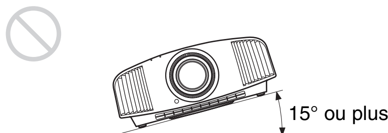


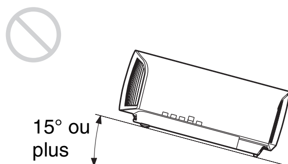
Conditions inappropriées

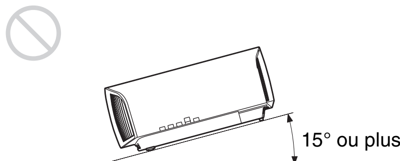
Éviter ce qui suit pendant l'utilisation de l'appareil.

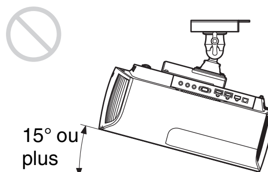
Inclinaison vers l'avant/arrière et vers la gauche/droite

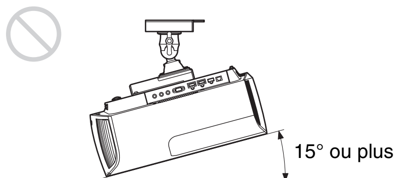
Éviter d'incliner l'appareil à un angle supérieur à 15degrés pour l'utiliser.
Ne pas installer l'appareil ailleurs que sur une surface de niveau ou au plafond. L'installation de l'appareil dans un tel emplacement peut affecter l'uniformité des couleurs ou réduire la fiabilité des effets de la lampe.
Si l'appareil est incliné vers le haut ou le bas, l'image à l'écran peut être trapézoïdale. Positionner l'appareil de façon à ce que l'objectif soit parallèle à l'écran.











Lors de l'installation de l'appareil à haute altitude

Lorsque vous utilisez l'appareil à une altitude de 1 500 m (environ 4 900 pi) ou plus, réglez «Régl. refroidssmnt» dans le menu Réglage sur «Haut». Si vous n'activez pas ce mode lors d'une utilisation à haute altitude, ceci pourra affecter le projecteur (diminution de la fiabilité de certaines pièces, par exemple).

Précautions de sécurité relatives à l'installation de l'appareil au plafond

- N'installez jamais le projecteur au plafond et ne le déplacez jamais par vos propres moyens. Veillez à vous adresser à un technicien Sony agréé (service payant).
- Lorsque vous installez l'appareil au plafond, veillez à utiliser un fil de sécurité, par exemple, pour l'empêcher de tomber. Confiez l'installation à un professionnel ou à un installateur expérimenté.

Pour les revendeurs

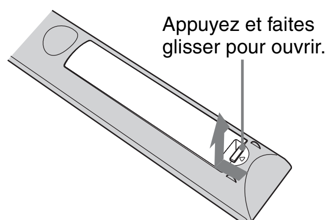
- Quand le projecteur est fixé au plafond, un support Sony ou un support équivalent recommandé doit être utilisé pour l'installation.
- Vous devez fermer le couvercle du cabinet solidement lors de l'installation au plafond.

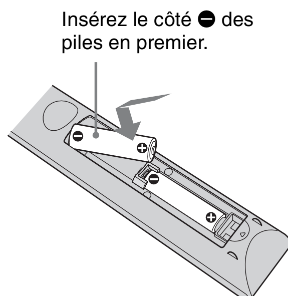
Etape 1 Préparation

Vérification des accessoires fournis

Vérifiez si le carton renferme bien tous les éléments suivants :
- Télécommande RM-PJ24 (1)
- Piles au manganèse AA (R6) (2)
- Capuchon d'objectif (1)
  Au moment de l'achat, un capuchon recouvre l'objectif du projecteur. Retirez le capuchon d'objectif avant d'utiliser le projecteur.
- Cordon d'alimentation du projecteur (1)
- Guide de référence rapide (ce manuel) (1)
- Mode d'emploi (CD-ROM) (1)

Insertion des piles dans la télécommande





ATTENTION

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie.
Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur.
Lorsque vous mettez la batterie au rebut, vous devez respecter la législation en vigueur dans le pays ou la région où vous vous trouvez.

Mise en place des piles

Deux piles de format AA (R6) sont fournies pour la télécommande.
Pour éviter tout risqué d'explosion, utilisez des piles de format AA (R6) au manganèse ou des piles alcalines.

Précautions relatives à la manipulation de la télécommande

- Manipulez la télécommande avec précautions. Ne renversez aucun liquide sur la télécommande, ne la laissez pas tomber et ne marchez pas dessus.
- Ne placez pas la télécommande à proximité d'une source de chaleur, dans un endroit exposé aux rayons directs du soleil ou dans une pièce humide.

Utilisation du manuel sur CD-ROM

Vous devez installer Adobe Reader sur votre ordinateur pour pouvoir lire ce manuel.
Vous pouvez télécharger Adobe Reader gratuitement depuis le site Web d'Adobe.

1 Ouvrez le fichier index.htm situé sur le CD-ROM.

2 Sélectionnez le manuel que vous souhaitez lire, puis cliquez sur ce dernier.

Remarque

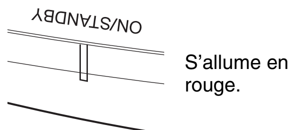
Si vous avez perdu ou endommagé le CD-ROM, vous pouvez acheter un CD-ROM de remplacement auprès de votre représentant Sony ou du service clientèle Sony.

Etape 2 Installation de l'appareil

1 Positionnez l'appareil de façon à ce que l'objectif soit parallèle à l'écran.

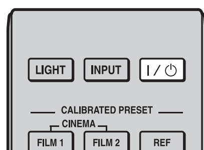
2 Après avoir branché le cordon d'alimentation à l'appareil, branchez le cordon d'alimentation secteur à une prise murale.

Avant de l'appareil

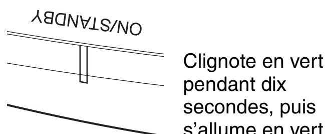


S'allume en rouge.

3 Appuyez sur le bouton I/⏻ (ON/STANDBY) pour mettre l'appareil sous tension.

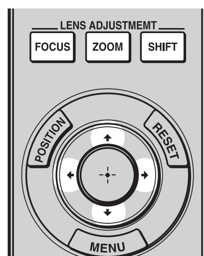


Avant de l'appareil



Clignote en vert pendant dix secondes, puis s'allume en vert.

4 Projetez une image sur l'écran, puis réglez la mise au point, la taille et la position.

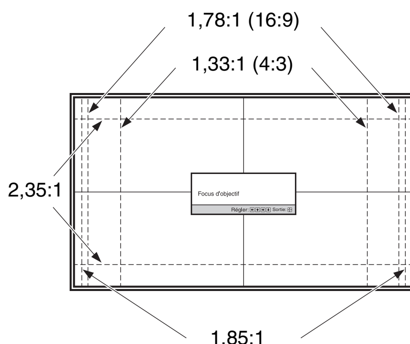


❶ **Réglez la mise au point.**
Appuyez sur le bouton LENS ADJUSTMENT (FOCUS) pour afficher la fenêtre de réglage Focus d'objectif (mire d'essai). Réglez ensuite la mise au point de l'image en appuyant sur les boutons ↑/↓/←/→.

❷ **Réglez la taille de l'image.**
Appuyez sur le bouton LENS ADJUSTMENT (ZOOM) pour afficher la fenêtre de réglage Zoom d'objectif (mire d'essai). Réglez ensuite la taille de l'image en appuyant sur les boutons ↑/↓/←/→.

❸ **Réglez la position de l'image.**
Appuyez sur le bouton LENS ADJUSTMENT (SHIFT) pour afficher la fenêtre de réglage Déplac. objectif (mire d'essai). Réglez ensuite la position correcte de l'image en appuyant sur les boutons ↑/↓/←/→.

Fenêtre de réglage de l'objectif (mire d'essai)



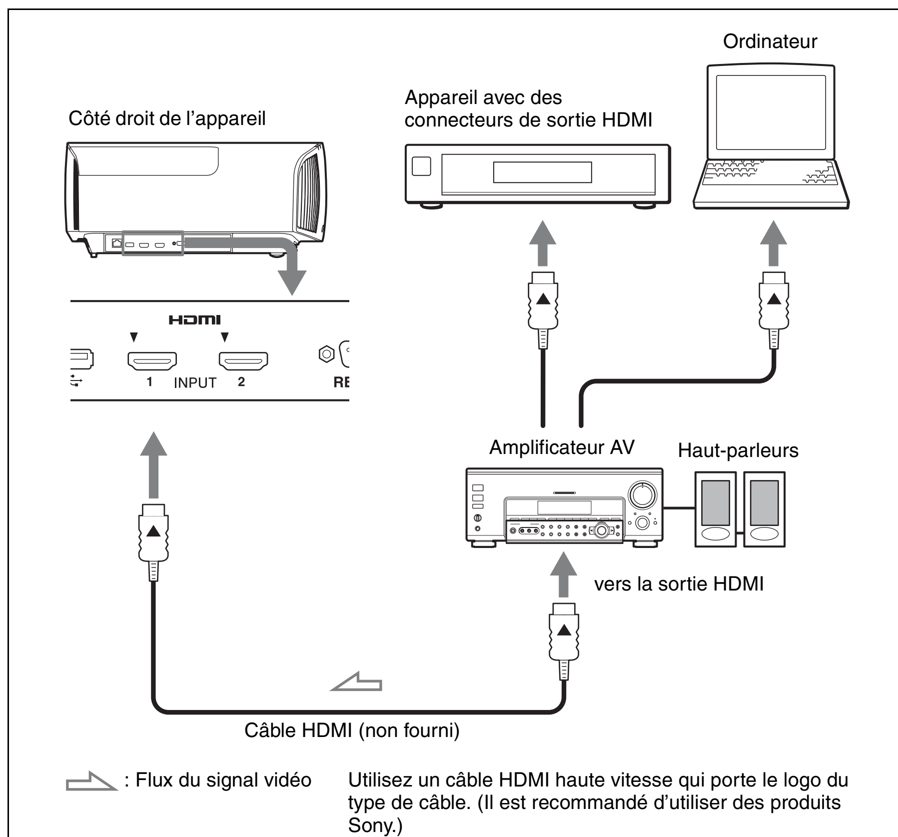
Les lignes pointillées indiquent les tailles d'écran de chaque rapport de format.

Pour plus d'informations reportez-vous à « Raccordements et préparatifs » dans le Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

Etape 3 Raccordement de l'appareil

Lors de l'exécution des raccordements, vous devez procéder comme suit :

- Mettez tous les appareils hors tension avant tout raccordement.
- Utilisez les câbles appropriés pour chaque raccordement.
- Insérez correctement les fiches de câble ; le mauvais raccordement des fiches peut entraîner un dysfonctionnement ou une piètre qualité d'image. Débranchez les câbles en les tenant par leur fiche. Ne tirez pas sur le câble proprement dit.
- Reportez-vous au mode d'emploi de l'appareil à raccorder.

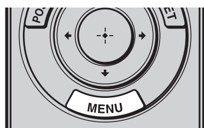


Pour plus d'informations reportez-vous à « Raccordements et préparatifs » dans le Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

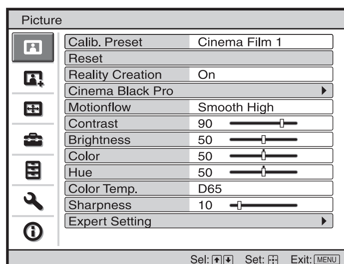
Etape 4 Sélection de la langue du menu

Vous pouvez sélectionner l'une des 16 langues d'affichage du menu et d'autres affichages à l'écran. Le réglage en usine par défaut est l'anglais. Pour changer la langue actuelle du menu, choisissez la langue désirée grâce à l'écran de menu.

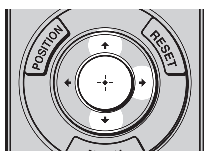
1 Appuyer sur MENU.



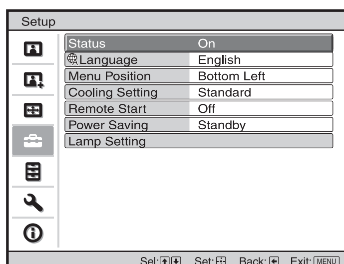
Le menu apparaît.



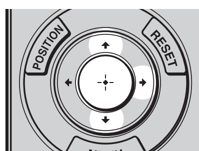
2 Appuyer sur ↑/↓ pour sélectionner le menu Setup, puis appuyer sur → ou ⊕.



Les options de réglage du menu sélectionné apparaissent.

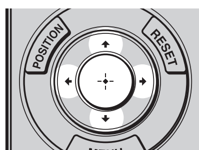


3 Appuyer sur ↑/↓ pour sélectionner « Language », puis appuyer sur → ou ⊕.





4 Appuyer sur ↑/↓/←/→ pour sélectionner une langue, puis appuyer sur ⊕.



La langue du menu devient celle que vous avez sélectionnée.

Pour faire disparaître le menu

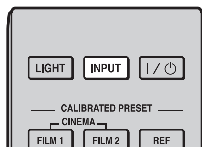
Appuyer sur MENU.

Etape 5 Projection

Projection de l'image

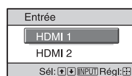
1 Mettez sous tension cet appareil et l'appareil qui y est raccordé.

2 Appuyez sur INPUT pour afficher la palette d'entrée sur l'écran.



3 Sélectionnez le périphérique à partir duquel vous voulez afficher les images.

Appuyez plusieurs fois sur INPUT ou sur ↑/↓/⊕ (entrée) pour sélectionner le périphérique à utiliser pour la projection.



Exemple : Pour afficher l'image provenant de l'équipement vidéo raccordé au connecteur HDMI 1 de cet appareil.

Mise hors tension

1 Appuyez sur le bouton I/⏻ (ON/STANDBY).

Le message « METTRE HORS TENSION? » apparaît sur l'écran.

2 Appuyez une nouvelle fois sur le bouton I/⏻ (ON/STANDBY) avant que le message disparaisse.

L'indicateur ON/STANDBY clignote en vert et le ventilateur continue à tourner pour abaisser la température interne. D'abord, l'indicateur ON/STANDBY clignote rapidement et à ce moment il n'est pas possible d'allumer l'indicateur ON/STANDBY avec le bouton I/⏻ (ON/STANDBY).

Le ventilateur s'arrête et l'indicateur ON/STANDBY cesse de clignoter en vert pour briller en rouge.

L'alimentation s'arrête complètement et vous pouvez débrancher le cordon d'alimentation.

Remarque

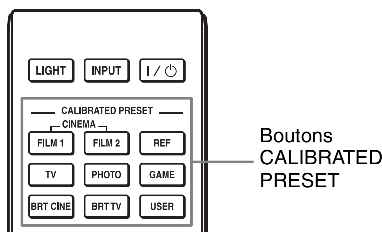
Ne jamais débrancher le cordon d'alimentation lorsque l'indicateur clignote.

Vous pouvez mettre l'appareil hors tension en maintenant le bouton I/⏻ (ON/STANDBY) enfoncé pendant 1 seconde environ, plutôt qu'en suivant les étapes ci-dessus.

Pour plus d'informations reportez-vous à « Projection » dans le Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

Sélection du mode d'affichage de l'image

Appuyez sur un des boutons CALIBRATED PRESET.



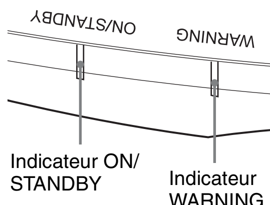
Paramètres	Description
CINEMA FILM 1	Qualité d'image adaptée à la reproduction d'images hautement dynamiques et nettes, typiques d'un chef-d'œuvre du cinéma.
CINEMA FILM 2	Qualité d'image adaptée à la reproduction de tons riches et de couleurs dignes du cinéma, en fonction des tons modifiés pour FILM 1.
REF	Configuration de qualité d'image appropriée lorsque vous souhaitez reproduire fidèlement la qualité d'image d'origine ou pour profiter de la qualité d'image sans aucun réglage.
TV	Qualité d'image adéquate pour regarder des programmes TV, du sport, des concerts et d'autres images vidéo.
PHOTO	Idéal pour la projection d'images fixes provenant d'un appareil photo numérique.
GAME	Qualité d'image adaptée aux jeux, avec des couleurs bien modulées et une réponse rapide.
BRT CINE	Qualité d'image adéquate pour regarder les films dans un environnement lumineux, comme un séjour.
BRT TV	Qualité d'image adéquate pour regarder des programmes TV, du sport, des concerts et d'autres images vidéo dans un environnement lumineux, comme un séjour.
USER	Règle la qualité de l'image en fonction de votre goût, puis enregistre le paramètre. Le réglage en usine par défaut est identique à « REF ».

Pour plus d'informations reportez-vous à « Projection » dans le Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

Gestion des erreurs

Indicateurs d’avertissement

L’indicateur ON/STANDBY ou WARNING s’allume ou clignote en cas de problème quelconque sur le projecteur.



Clignotement/Éclairage des indicateurs	Le nombre de clignotements	Cause et remède
(Clignote en rouge)	Deux fois	Fermez bien le couvercle de la lampe, puis vissez-le solidement.
	Trois fois	La température de la lampe est anormalement élevée. Mettez hors tension et attendez que la lampe se refroidisse, puis remettez sous tension. Si ce symptôme persiste, la lampe a peut-être atteint la fin de sa durée de service. Dans ce cas, remplacez la lampe par une neuve.
(Clignote en rouge) (Clignote en rouge) Les deux indicateurs clignotent	Deux fois	La température à l’intérieur du projecteur est anormalement élevée. Assurez-vous que rien ne colmate les orifices de ventilation et que l’appareil n’est pas utilisé à haute altitude.
	Trois fois	Le ventilateur est défectueux. Consultez le service après-vente Sony.

Remarque

Lorsqu’un indicateur d’avertissement autre que celui ci-dessus commence à clignoter et que le symptôme persiste même après avoir effectué les opérations ci-dessus, consultez le service après-vente Sony.

En cas de problème ou si un message d’erreur apparaît à l’écran, reportez-vous à « Gestion des erreurs » dans le Mode d’emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

Remplacement de la lampe

La durée de service de la lampe utilisée comme source de lumière est limitée. Lorsque la lampe faiblit, la balance des couleurs de l'image devient bizarre, ou « Remplacer la lampe. » apparaît sur l'écran et la lampe est peut-être épuisée. Remplacez la lampe par une neuve (non fournie) sans tarder.

Voici les outils dont vous avez besoin pour commencer :

- Lampe pour projecteur LMP-H260 (en option)
- Un tournevis cruciforme standard
- Un chiffon (pour protéger des éraflures)

Mise en garde

- La lampe reste chaude après la mise hors tension de l'appareil avec le bouton I/⏻ (ON/STANDBY). Ne la touchez pas, car vous pourriez vous brûler les doigts. Avant de remplacer la lampe, attendez au moins 1 heure pour lui permettre de refroidir.
- Ne touchez pas la surface de la lampe. Si vous la touchez, essuyez les empreintes digitales avec un chiffon doux.
- Prêtez une attention spéciale au remplacement de la lampe lorsque l'appareil est installé au plafond.
- Lors du remplacement de la lampe d'un appareil installé au plafond, ne vous tenez pas directement sous le couvercle de la lampe. Lorsque vous retirez le couvercle de la lampe (couvercle intérieur), évitez de le tordre. Si la lampe explose, les fragments peuvent provoquer des blessures.
- Lorsque vous retirez la lampe, assurez-vous qu'elle reste en position horizontale, puis soulevez-la directement vers le haut. N'inclinez pas la lampe. Si vous retirez la lampe alors qu'elle est inclinée et si elle se casse, des morceaux peuvent s'éparpiller et entraîner des blessures.

Remarques

- Veillez à remplacer la lampe par une lampe pour projecteur LMP-H260. Si une lampe autre que la LMP-H260 est utilisée, l'appareil risque de ne pas fonctionner correctement.
- Mettez l'appareil hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur avant de remplacer la lampe, puis vérifiez que l'indicateur ON/STANDBY a déjà été éteint.

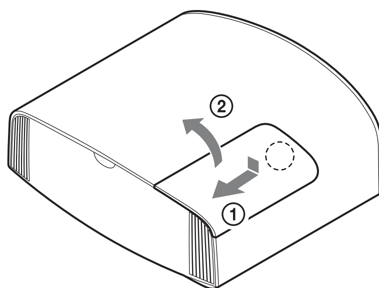
1 Mettez l'appareil hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur.

2 Lorsque vous disposez l'appareil sur une surface plane comme un bureau, etc., mettez un chiffon sur la surface pour éviter de la rayer. Placez l'appareil sur le chiffon.

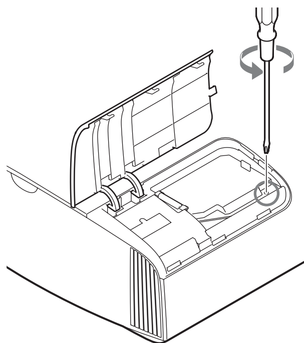
Remarque

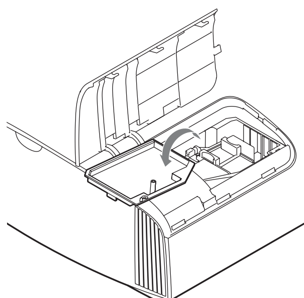
Assurez-vous que l'appareil est posé sur une surface stable.

3 Tout en appuyant sur la partie ◌ indiquée sur l'illustration du couvercle de la lampe, faites glisser ①, puis ouvrez ② le couvercle de la lampe.

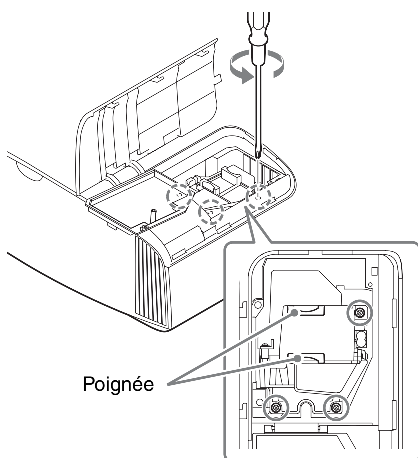


4 Desserrez la vis du couvercle de la lampe (couvercle intérieur) avec un tournevis cruciforme, puis ouvrez le couvercle de lampe.





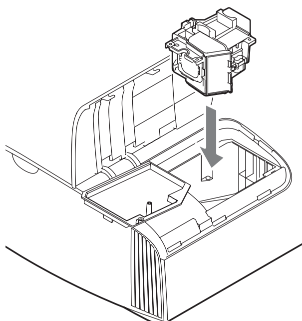
5 Dévissez les 3 vis de la lampe à l'aide du tournevis cruciforme. Maintenez la poignée vers le haut et retirez la lampe.



Remarques

- À l'exception des 3 vis spécifiées, ne desserrez aucune autre vis.
- Tenez la lampe par la poignée pour la retirer et la fixer.

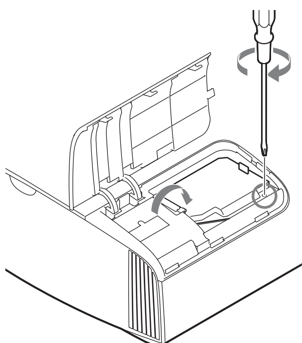
6 Insérez fermement et à fond la nouvelle lampe à l'aide de la poignée, puis resserrez les 3 vis.



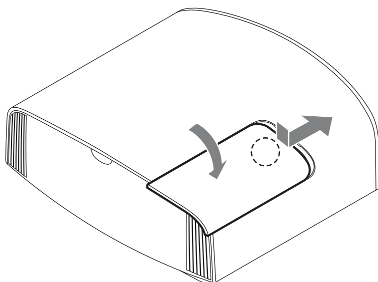
Remarque

Veillez à ne pas toucher le bloc optique à l'intérieur du projecteur.

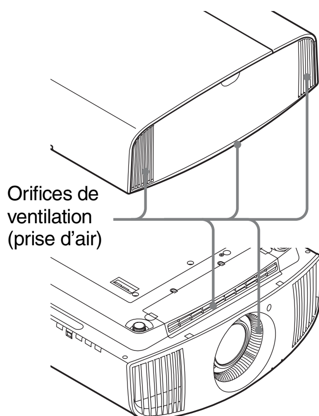
7 Fermez le couvercle de la lampe (couvercle intérieur), puis vissez-le.



8 Fermez le couvercle de la lampe.

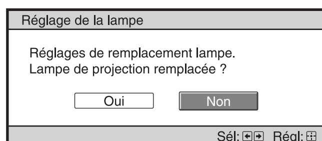


9 Dépoussiérez les orifices de ventilation (prise d'air) à l'aide d'un chiffon.



10 Mettez l'appareil sous tension, puis sélectionnez l'option de réglage de la lampe dans le menu Réglage .

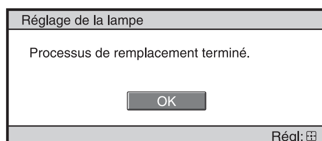
L'écran du menu ci-dessous s'affiche.



Conseil

Si « Verrou réglages » est réglé sur « Niveau B », réglez-le immédiatement sur « Off ».

11 Sélectionnez « Oui ».



Mise en garde

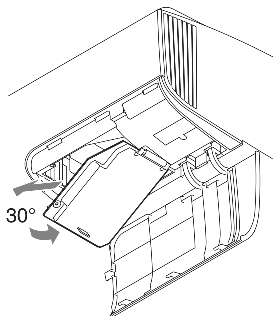
N'introduisez pas les doigts dans la fente de remplacement de la lampe et veillez à ce qu'aucun liquide ou objet ne tombe à l'intérieur de la fente pour éviter tout risque d'électrocution ou d'incendie.

Remarques

- L'appareil ne se mettra sous tension que si la lampe est bien mise en place.
- L'appareil ne se mettra sous tension que si le couvercle de la lampe est bien fermé.
- Pour effacer un message affiché à l'écran, appuyez une fois sur un bouton quelconque de la télécommande ou du panneau de commande de l'appareil.

Remarque concernant le remplacement d'une lampe brisée en cas d'installation au plafond

Si la lampe se brise, les morceaux de lampe risquent de se disperser et de vous blesser. Lorsque l'appareil est fixé au plafond, retirez le couvercle de la lampe (couvercle intérieur) en le faisant lentement glisser horizontalement après l'avoir ouvert en le soulevant de 30 degrés. Éviter de tordre le couvercle de la lampe (couvercle intérieur).



Remarque

La lampe contient du mercure. La réglementation en matière de mise au rebut pour les tubes fluorescents dépend de votre lieu de résidence. Respectez la politique d'élimination des déchets de votre région.

Mettre à disposition de la lampe usagée

Pour les clients aux États-Unis

La lampe dans ce produit contient du mercure. La disposition de ces matériaux peut être réglementée suite à des considérations environnementales. Pour obtenir des informations de disposition ou de recyclage, veuillez communiquer avec vos autorités locales

ou la Telecommunications Industry Association (www.eiae.org).

Acerca del Manual de referencia rápida

Este Manual de referencia rápida explica la instalación y las operaciones básicas para proyectar imágenes. También presenta notas y precauciones importantes que deben tenerse muy en cuenta al manipular y utilizar esta unidad.
Consulte los "Indicadores de aviso" y "Sustitución de la lámpara", según corresponda.
Para obtener más información sobre las operaciones, consulte el Manual de instrucciones que se incluye en el CD-ROM suministrado.

Paso 1 Preparación .... Página 8

Paso 2 Instalación de la unidad .... Página 9

Paso 3 Conexión de la unidad.................... Página 10

Paso 4 Selección del idioma del menú .... Página 11

Paso 5 Proyección .... Página 12

Gestión de errores Indicadores de aviso.................................. Página 14

Mantenimiento Sustitución de la lámpara .... Página 15

Antes de poner en funcionamiento la unidad, lea detenidamente este manual y consérvelo para referencias futuras.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad. Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

ADVERTENCIA
ESTE APARATO DEBE CONECTARSE A TIERRA.

ADVERTENCIA

Al instalar la unidad, incluya un dispositivo de desconexión fácilmente accesible en el cableado fijo, o conecte el enchufe de alimentación a una toma de corriente fácilmente accesible cerca de la unidad. Si se produce una anomalía durante el funcionamiento de la unidad, accione el dispositivo de desconexión para desactivar la alimentación o desconecte el enchufe de alimentación.

PRECAUCIÓN
Acerca del conector LAN

Por razones de seguridad, no enchufe a este puerto un conector de cableado de dispositivo periférico que pueda tener una tensión excesiva.

ADVERTENCIA

1. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato recomendado con toma de tierra y que cumpla con la normativa de seguridad de cada país, si procede.
2. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato que cumpla con los valores nominales correspondientes en cuanto a tensión e intensidad.

Si tiene alguna duda sobre el uso del cable de alimentación/conector/enchufe del aparato, consulte a un técnico de servicio cualificado.

Para los clientes de Europa

Este producto ha sido fabricado por, o en nombre de Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japón. Las consultas relacionadas con la conformidad del producto basadas en la legislación de la Unión Europea deben dirigirse al representante autorizado, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania. Para cualquier asunto relacionado con el servicio o la garantía, por favor diríjase a la dirección indicada en los documentos de servicio o garantía adjuntados con el producto.

Para los clientes de Europa

Aviso para los clientes: la siguiente información sólo se aplica a los equipos vendidos en países sometidos a las directivas de la UE.



Por medio de la presente Sony Corporation declara que el VPL-VW500ES/ videoproyector cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.
Para mayor información, por favor consulte el siguiente URL: http://www.compliance.sony.de/

ES

Para los clientes de México

Este equipo opera a titulo secundario, consecuentemente, debe aceptar interferencias perjudiciales incluyendo equipos de la misma clase y puede no causar interferencias a sistemas operando a titulo primario.

AVISO IMPORTANTE PARA COFETEL

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para consultar la información relacionada al número del certificado de COFETEL, refiérase a la etiqueta del empaque y/o del producto.

Precaución a la hora de sustituir/ desechar la batería de las gafas 3D

Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante.
Cuando deseche la batería, debe cumplir con las leyes de la zona o del país.

Precauciones

Seguridad

- Compruebe que la tensión de funcionamiento de la unidad sea la misma que la del suministro eléctrico local.
- Si se introduce algún objeto sólido o líquido en la unidad, desenchúfela y haga que sea revisada por personal especializado antes de volver a utilizarla.
- Desenchufe la unidad de la toma mural cuando no vaya a utilizarla durante varios días.
- Para desconectar el cable, tire del enchufe. Nunca tire del propio cable.
- La toma mural debe encontrarse cerca de la unidad y ser de fácil acceso.
- La unidad no estará desconectada de la fuente de alimentación de CA mientras esté conectada a la toma mural, aunque haya apagado la unidad.
- No mire al objetivo mientras la lámpara esté encendida.
- No coloque la mano ni ningún objeto cerca de los orificios de ventilación. El aire que sale es caliente.

Prevención del calentamiento interno

Después de apagar la alimentación con el botón I/⏻ (encendido/espera), no desconecte la unidad de la toma mural mientras el ventilador de refrigeración esté en funcionamiento.

Precaución

Esta unidad está equipada con orificios de ventilación de entrada y de salida. No bloquee dichos orificios ni coloque nada cerca de ellos, ya que si lo hace puede producirse un recalentamiento interno, causando el deterioro de la imagen o daños a la unidad.

Embalaje

Guarde la caja y los materiales de embalaje originales, ya que resultarán útiles cuando tenga que embalar la unidad. Para obtener una máxima protección, vuelva a embalar la

unidad como se embaló originalmente en fábrica.

Sobre la visualización de imágenes de vídeo en 3D

Precauciones de seguridad

- Sólo debe utilizar las gafas 3D para ver imágenes de vídeo en 3D.
- Si observa efectos de oscilación o parpadeo, apague la iluminación de la sala.
- No es adecuado para que lo usen los niños sin la supervisión de un adulto.
- Vigile que los dedos no le queden atrapados en la articulación de las gafas 3D al abrir las varillas.
- No deje caer ni modifique estas gafas 3D.
- Si estas gafas se rompieran, aleje las piezas rotas de la boca y de los ojos.

Proiettore LCD

El proyector LCD está fabricado con tecnología de alta precisión. No obstante, es posible que se observen pequeños puntos negros o brillantes (rojos, azules o verdes), o ambos, de forma continua en el proyector. Se trata de un resultado normal del proceso de fabricación y no indica fallo de funcionamiento.
Además, si utiliza varios proyectores LCD para proyectar en una pantalla, es posible que la reproducción de colores no sea igual en todos los proyectores, incluso si son del mismo modelo, ya que el balance de color puede estar configurado de manera distinta.

Acerca de la condensación

Si la temperatura de la habitación en la que se instala el proyector cambia rápidamente, o si el proyector se traslada súbitamente de un lugar muy frío a uno muy cálido, es posible que se produzca condensación en el proyector. La condensación puede provocar errores de funcionamiento, por lo que debe prestarse atención al ajustar la temperatura del aire acondicionado. Si se produce condensación, deje el proyector encendido durante dos horas antes de utilizarlo.

SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO DEBIDOS A LA OMISIÓN DE LAS MEDIDAS DE SEGURIDAD ADECUADAS EN DISPOSITIVOS DE TRANSMISIÓN, FUGAS DE DATOS INEVITABLES DERIVADAS DE LAS ESPECIFICACIONES DE TRANSMISIÓN O PROBLEMAS DE SEGURIDAD DE CUALQUIER TIPO.

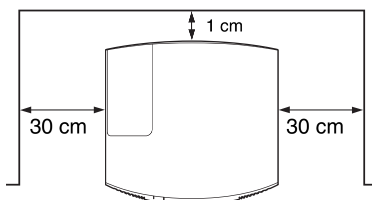
Notas sobre la instalación y el uso

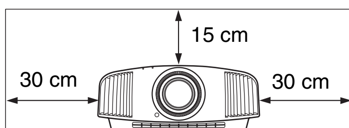
Instalación inadecuada

No ponga la unidad en las siguientes situaciones, en las que puede sufrir daños o averías.

Cerca de paredes

Para conservar el rendimiento y la fiabilidad de la unidad, deje espacio suficiente entre las paredes y la unidad, tal como se ilustra.



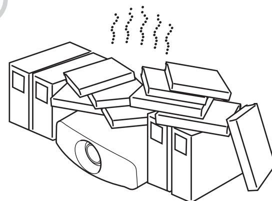


El aire de sistemas de aire acondicionado o de las salidas de ventilación de esta unidad o de otros dispositivos puede provocar oscilaciones en la pantalla. No instale esta unidad en lugares en los que el aire de sistemas de aire acondicionado o de las salidas de ventilación de estos dispositivos pueda alcanzar la parte frontal de esta unidad.

Ubicaciones escasamente ventiladas

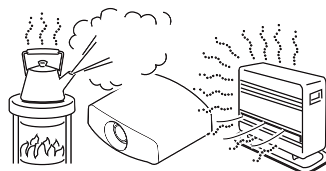
Deje un espacio superior a 30 cm alrededor de la unidad.





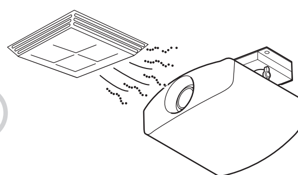
Lugares cálidos y húmedos





Lugares expuestos a un flujo directo de aire frío o caliente procedente de un aparato de climatización

Si instala la unidad en una ubicación de estas características, la unidad puede averiarse debido a la condensación de humedad o al aumento de temperatura.

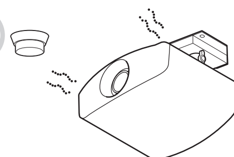




Cerca de un sensor de calor o de humo

Puede producirse una avería del sensor.





Lugares con mucho polvo o humo excesivo

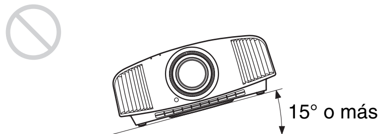


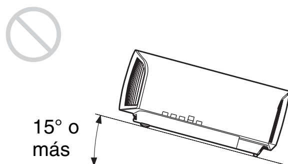
Condiciones inadecuadas

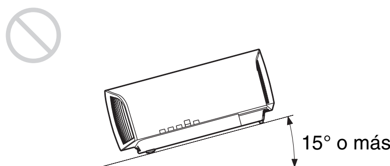
No haga lo siguiente mientras usa la unidad.

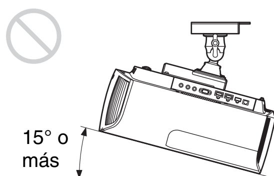
Inclinación adelante/atrás e izquierda/derecha

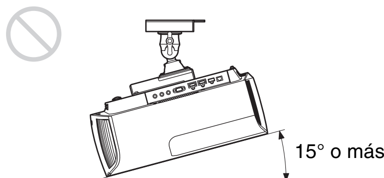
Evite usar la unidad inclinada con un ángulo de más de 15 grados.
No instale la unidad en un lugar que no sea una superficie horizontal o el techo. La instalación de la unidad en tal ubicación puede provocar irregularidades en la uniformidad del color, o reducir la fiabilidad de los efectos de la lámpara.
Si la unidad está inclinada hacia arriba o hacia abajo, pueden producirse distorsiones trapezoidales en la imagen visualizada en la pantalla.
Coloque la unidad de modo que el objetivo quede paralelo a la pantalla.











Instalación de la unidad a grandes altitudes

Si utiliza la unidad a altitudes de 1.500 m o más, ajuste la opción “Config. refrigeración” del menú Configuración en “Alto”. Si no se establece este modo cuando se utiliza la unidad a altitudes elevadas pueden producirse efectos adversos, tales como la reducción de la fiabilidad de determinados componentes.

Precauciones de seguridad para instalar la unidad en el techo

- Nunca instale el proyector en el techo ni lo desplace sin ayuda. Pida siempre consejo a un técnico de Sony cualificado (servicio de pago).
- Si instala la unidad en el techo, utilice un cable de seguridad o un sistema similar para evitar que la unidad se desprenda. Confíe siempre la instalación a un proveedor o instalador experimentado.

Para los distribuidores

- Si se instala el proyector en el techo, es necesario utilizar un soporte Sony o un soporte equivalente recomendado.
- Cierre firmemente la tapa de la carcasa cuando lo instale en el techo.

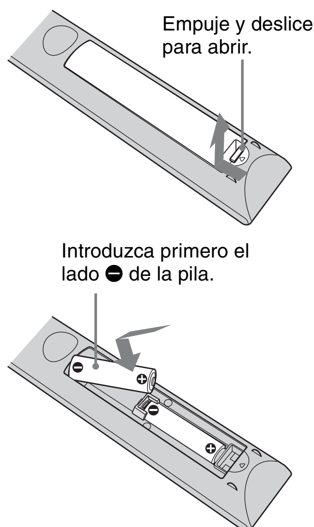
Paso 1 Preparación

Comprobación de los accesorios suministrados

Compruebe que la caja contenga los siguientes elementos:

- Mando a distancia RM-PJ24 (1)
- Pilas de manganeso de tamaño AA (R6) (2)
- Tapa del objetivo (1)
  Cuando se adquiere el proyector, el objetivo incluye una tapa. Quite la tapa del objetivo antes de utilizar el proyector.
- Cable de alimentación de CA para el proyector (1)
- Manual de referencia rápida (este manual) (1)
- Manual de instrucciones (CD-ROM) (1)

Introducción de las pilas en el mando a distancia



PRECAUCIÓN

Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante.
Cuando deseche la batería, debe cumplir con las leyes de la zona o del país.

Colocación de las pilas

Se suministran dos pilas de tamaño AA (R6) para el mando a distancia.
Para evitar el riesgo de explosión, utilice pilas alcalinas o de manganeso de tamaño AA (R6).

Precauciones para la manipulación del mando a distancia

- Manipule con cuidado el mando a distancia. No lo deje caer, ni lo pise, ni derrame ningún líquido sobre él.
- No ponga el mando a distancia cerca de fuentes de calor, bajo la luz directa del sol ni en lugares húmedos.

Utilización del manual en CD-ROM

El manual puede leerse en un ordenador con Adobe Reader instalado.
Puede descargar la aplicación Adobe Reader de forma gratuita desde el sitio web de Adobe.

1. Abra el archivo index.htm en el CD-ROM.

2. Seleccione y haga clic en el manual que desee leer.

Nota

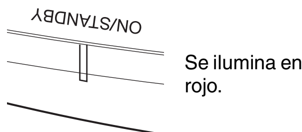
Si ha perdido el CD-ROM o se le ha estropeado, podrá adquirir uno de sustitución en su distribuidor Sony o en un punto de asistencia Sony.

Paso 2 Instalación de la unidad

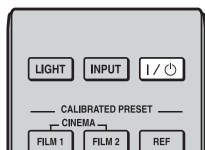
1 Coloque la unidad de modo que el objetivo quede paralelo a la pantalla.

2 Después de conectar el cable de CA a la unidad, enchufe el cable de CA en una toma mural.

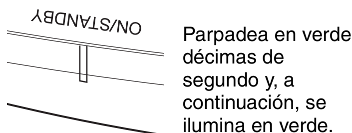
Parte frontal de la unidad



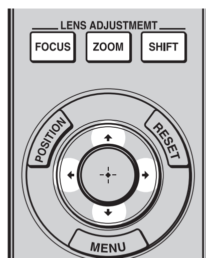
3 Pulse el botón I/⏻ (ON/STANDBY) para encender la unidad.



Parte frontal de la unidad



4 Proyecte una imagen en la pantalla y, a continuación, ajuste el enfoque, el tamaño y la posición.

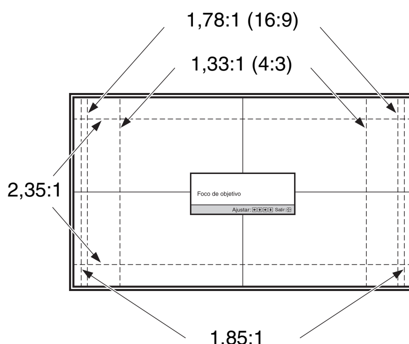


❶ **Ajuste el foco.**
Pulse el botón LENS ADJUSTMENT (FOCUS) para acceder a la ventana de ajuste de Foco de objetivo (patrón de prueba). A continuación, ajuste el enfoque de la imagen pulsando los botones ↑/↓/←/→.

❷ **Ajuste el tamaño de la imagen.**
Pulse el botón LENS ADJUSTMENT (ZOOM) para acceder a la ventana de ajuste de Zoom de objetivo (patrón de prueba). A continuación, ajuste el tamaño de la imagen pulsando los botones ↑/↓/←/→.

❸ **Ajuste la posición de la imagen.**
Pulse el botón LENS ADJUSTMENT (SHIFT) para acceder a la ventana de ajuste de Despl. Objetivo (patrón de prueba). A continuación, ajuste la posición adecuada de la imagen pulsando los botones ↑/↓/←/→.

Ventana de ajuste del objetivo (patrón de prueba)



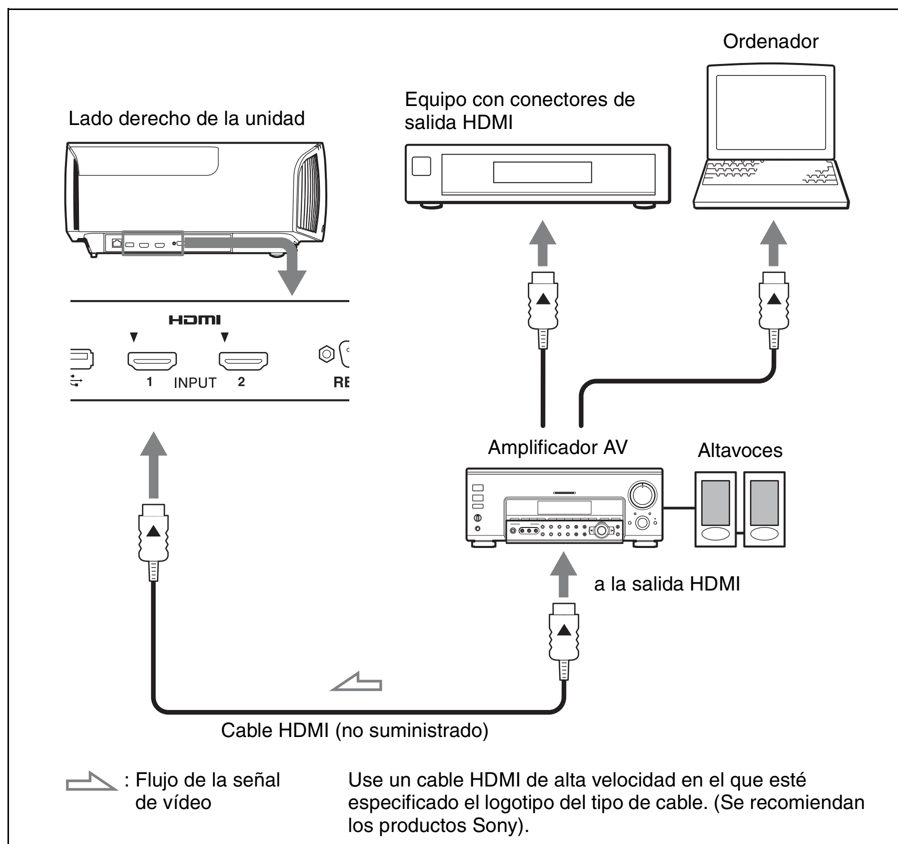
Las líneas de puntos indican los tamaños de pantalla de cada relación de aspecto.

Para obtener más información, consulte "Conexiones y preparativos" en el Manual de instrucciones que contiene el CD-ROM suministrado.

Paso 3 Conexión de la unidad

Cuando haga las conexiones, asegúrese de hacer lo siguiente:

- Apague todos los equipos antes de realizar cualquier conexión.
- Utilice los cables apropiados para cada conexión.
- Introduzca los enchufes de los cables correctamente; una mala conexión de las clavijas puede provocar una avería o una mala calidad de imagen. Cuando desconecte un cable, asegúrese de tirar del enchufe, no del cable.
- Consulte las instrucciones de funcionamiento del equipo conectado.

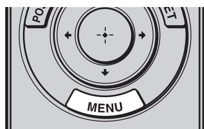


Para obtener más información, consulte “Conexiones y preparativos” en el Manual de instrucciones que contiene el CD-ROM suministrado.

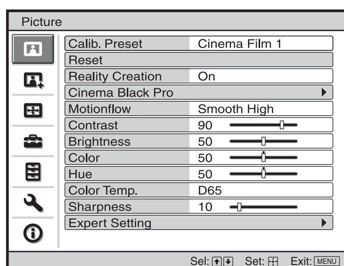
Paso 4 Selección del idioma del menú

Es posible seleccionar el idioma que se desee entre los 16 existentes para el menú y demás indicaciones en pantalla. La configuración predeterminada de fábrica es el idioma inglés. Para cambiar el idioma del menú actual, establezca el idioma que desee con la pantalla de menús.

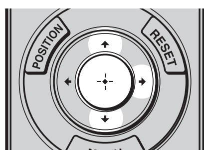
1 Pulse MENU.



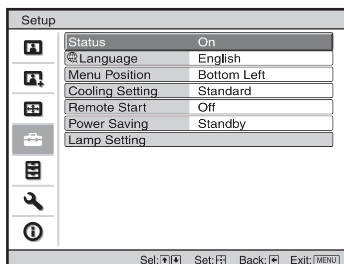
Aparecerá el menú.



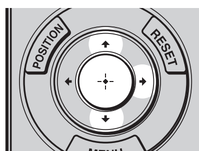
2 Pulse ↑/↓ para seleccionar el menú Setup y pulse → o ⊕.



Aparecerán los elementos de configuración del menú seleccionado.

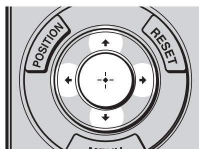


3 Pulse ↑/↓ para seleccionar "Language" y pulse → o ⊕.





4 Pulse ↑/↓/←/→ para seleccionar un idioma y, a continuación, pulse ⊕.



El menú aparecerá en el idioma seleccionado.

Para que el menú desaparezca

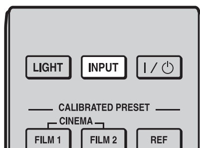
Pulse MENU.

Paso 5 Proyección

Proyección de la imagen

1 Encienda la unidad y el equipo conectado a la unidad.

2 Pulse INPUT para visualizar la paleta de entrada en la pantalla.



3 Seleccione el equipo desde el que desea visualizar las imágenes.

Pulse INPUT repetidamente o pulse ↑/↓/⊕ (entrar) para seleccionar el equipo desde el que desea realizar la proyección.



Ejemplo: para ver la imagen del equipo de vídeo conectado al conector HDMI 1 de esta unidad.

Apagado de la alimentación

1 Pulse el botón I/⏻ (ON/STANDBY).

En la pantalla aparece el mensaje "DESACTIVAR?".

2 Pulse de nuevo el botón I/⏻ (ON/STANDBY) antes de que desaparezca el mensaje.

El indicador ON/STANDBY parpadeará en verde y el ventilador seguirá funcionando para reducir el calentamiento interno. En primer lugar, el indicador ON/STANDBY parpadea rápidamente, y en este momento no podrá encender el indicador ON/STANDBY con el botón I/⏻ (ON/STANDBY).

El ventilador se detiene y el indicador ON/STANDBY deja de parpadear en verde y se ilumina en rojo fijo.

Una vez apagado el equipo por completo, puede desconectar el cable de alimentación.

Nota

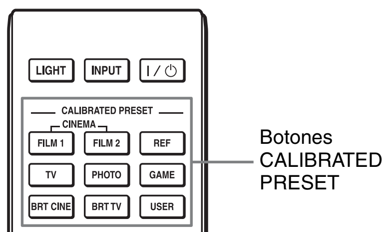
No desconecte nunca el cable de alimentación mientras el indicador esté parpadeando.

Puede apagar la unidad manteniendo pulsado el botón I/⏻ (ON/STANDBY) aproximadamente durante 1 segundo, en lugar de realizar los pasos anteriormente descritos.

Para obtener más información, consulte "Proyección" en el Manual de instrucciones que contiene el CD-ROM suministrado.

Selección del modo de visualización de la imagen

Pulse uno de los botones CALIBRATED PRESET.



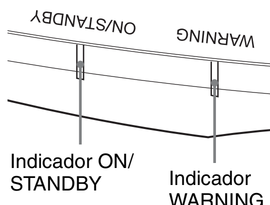
Elementos de configuración	Descripción
CINEMA FILM 1	Calidad de imagen adecuada para reproducir imágenes con gran dinamismo y claridad; calidad habitual del positivo de película.
CINEMA FILM 2	Calidad de imagen adecuada para reproducir los colores densos y de gran tonalidad habituales de las salas de cine, basada en las tonalidades cambiadas para FILM 1.
REF	Una configuración de calidad de imagen adecuada para reproducir de forma fiel la calidad original de la imagen, o para disfrutar de buena calidad de imagen sin tener que realizar ningún ajuste.
TV	Calidad de imagen adecuada para ver programas de televisión, deportes, conciertos y otras imágenes en vídeo.
PHOTO	Calidad de imagen adecuada para proyectar imágenes fijas tomadas con una cámara digital.
GAME	Calidad de imagen adecuada para juegos; colores de alta modulación y respuesta rápida.
BRT CINE	Calidad de imagen adecuada para ver películas en entornos luminosos, como el salón.
BRT TV	Calidad de imagen adecuada para ver programas de televisión, conciertos, deportes y otras imágenes de vídeo en un entorno luminoso, como el salón.
USER	Ajusta la calidad de la imagen para adaptarse a sus necesidades y, a continuación, guarda el ajuste. El ajuste predeterminado de fábrica es el mismo que en “REF”.

Para obtener más información, consulte “Proyección” en el Manual de instrucciones que contiene el CD-ROM suministrado.

Gestión de errores

Indicadores de aviso

El indicador ON/STANDBY o WARNING se enciende o parpadea si el proyector tiene algún problema.



Indicadores de iluminación/ parpadeo	El número de parpadeos	Causa y solución
ON/STANDBY WARNING (Parpadea en rojo)	Dos veces	Cierre firmemente la cubierta de la lámpara y, a continuación, apriete los tornillos.
	Tres veces	La temperatura de la lámpara es inusualmente alta. Apague la unidad y espere a que se enfríe la lámpara; a continuación, vuelva a encender la unidad. Si el síntoma no desaparece, es posible que la lámpara haya llegado al final de su vida útil. Si es así, sustituya la lámpara por una nueva.
ON/STANDBY WARNING (Parpadea en rojo) (Parpadea en rojo) Ambos indicadores parpadean	Dos veces	La temperatura interna es anormalmente alta. Compruebe que no haya nada bloqueando los orificios de ventilación y si la unidad se está utilizando a altitudes elevadas.
	Tres veces	El ventilador está averiado. Consulte con personal especializado de Sony.

Nota

Si empieza a parpadear un indicador de advertencia diferente de los anteriores y el síntoma persiste incluso después de completar los métodos anteriores, consulte al personal cualificado de Sony.

Si se produce algún problema o aparece un mensaje de error en la pantalla, consulte "Gestión de errores" en el Manual de instrucciones que incluye el CD-ROM suministrado.

Mantenimiento

Sustitución de la lámpara

La lámpara que se utiliza como fuente de luz tiene una determinada vida útil. Cuando la luz de la lámpara pierde intensidad, el balance de color de la imagen se vuelve extraño, o aparece el mensaje "Por favor cambie la lámpara.", es posible que la lámpara esté agotada. Sustituya inmediatamente la lámpara por una nueva (no suministrada).

Herramientas que necesita para empezar:

- Lámpara de proyector LMP-H260 (opcional)
- Destornillador Phillips estándar
- Paño (como protección contra arañazos)

Precaución

- La lámpara continúa estando caliente después de haber apagado la unidad con el botón I/⏻ (ON/STANDBY). Si toca la lámpara, puede quemarse los dedos. Antes de sustituir la lámpara, espere al menos 1 hora hasta que se enfríe.
- No toque la superficie de la lámpara. Si la toca, limpie las huellas con un paño suave.
- Ponga especial cuidado al reemplazar la lámpara cuando la unidad esté instalada en el techo.
- Si cambia la lámpara de una unidad instalada en el techo, no se coloque directamente debajo de la cubierta de la lámpara. Cuando quite la trampilla de la lámpara (tapa interior), evite doblarla. Si la lámpara explotase, los fragmentos podrían herirle.
- Al retirar la unidad de la lámpara, asegúrese de que se encuentra en posición horizontal y tire hacia arriba. No incline la unidad de la lámpara. Si tira hacia fuera de la unidad de la lámpara mientras se encuentra inclinada y la lámpara se rompe, los fragmentos pueden dispersarse y provocar lesiones.

Notas

- Asegúrese de utilizar la lámpara de proyector LMP-H260 para la sustitución. Si utiliza otras lámparas que no sean la LMP-H260, la unidad podría averiarse.
- No olvide apagar la unidad y desenchufar el cable de alimentación antes de sustituir la lámpara; a continuación, compruebe que el indicador ON/STANDBY está apagado.

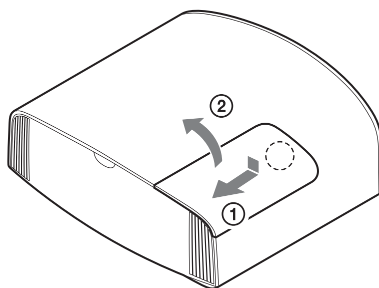
1 Apague la unidad y desenchufe el cable de alimentación de CA.

2 Cuando coloque la unidad sobre una superficie plana tal como una mesa de escritorio, etc., coloque un paño para evitar rayar la superficie. Coloque la unidad sobre el paño.

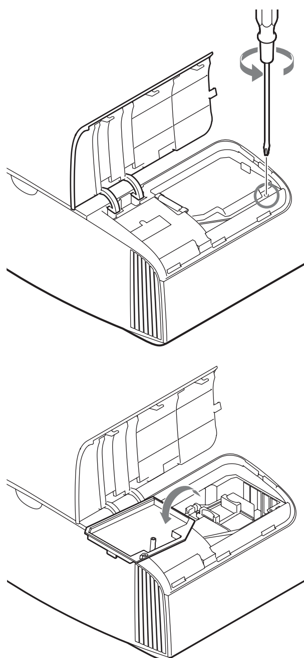
Nota

Asegúrese de que la unidad se encuentra en una superficie estable.

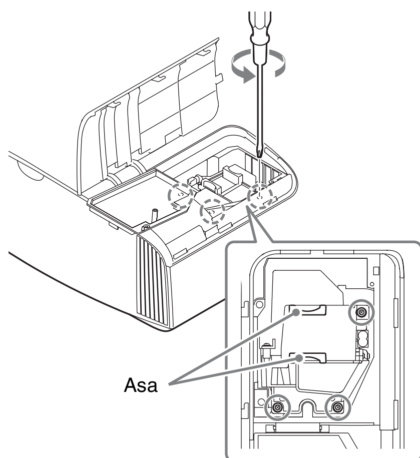
3 Mientras presiona la parte ◌ indicada en la ilustración de la cubierta de la lámpara, deslice ① y, a continuación, abra la cubierta de la lámpara ②.



4 Afloje el tornillo de la trampilla de la lámpara (tapa interior) con un destornillador de estrella y abra la trampilla.



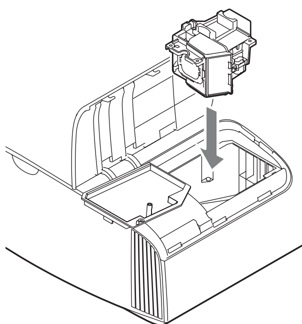
5 Afloje los 3 tornillos de la unidad de la lámpara con el destornillador de estrella. Levante el asa y, a continuación, tire de la lámpara para extraerla.



Notas

- No afloje los demás tornillos; afloje solo los 3 tornillos especificados.
- Sujete la lámpara por el asa para extraerla y colocarla.

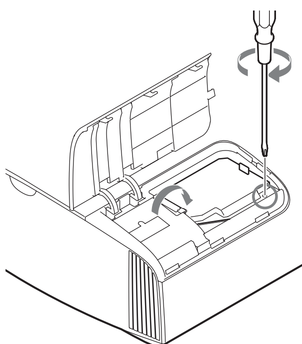
6 Sujete la nueva lámpara por el asa con firmeza y presione hasta que llegue al fondo. Seguidamente, apriete los 3 tornillos.



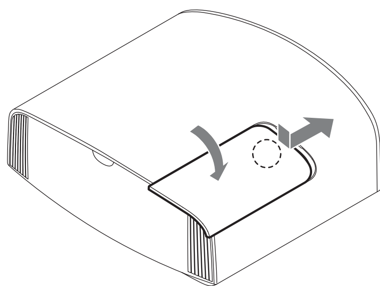
Nota

Tenga cuidado de no tocar el bloque óptico del interior de la unidad.

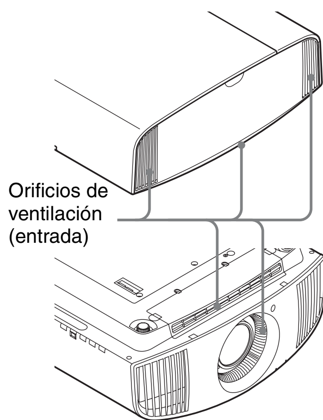
7 Cierre la trampilla de la lámpara (tapa interior) y, a continuación, apriete el tornillo.



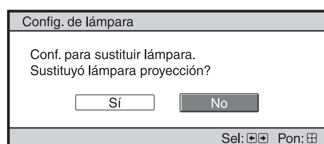
8 Cierre la cubierta de la lámpara.



9 Limpie el polvo de los orificios de ventilación (entrada) con un paño suave.



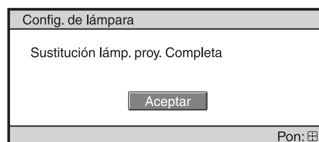
10 Encienda la unidad y, a continuación, seleccione el elemento de configuración de la lámpara en el menú Configuración .
Se mostrará la pantalla de menú siguiente.



Sugerencia

Si “Bloqueo ajustes” está establecido en “Nivel B”, establezca “No” una vez.

11 Seleccione “Sí”.



Precaución

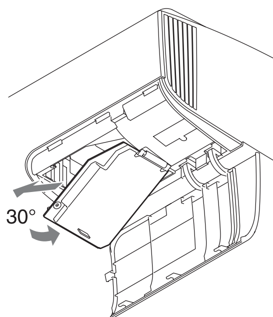
Para evitar descargas eléctricas o incendios, no introduzca las manos en el compartimento de sustitución de la lámpara, ni permita que se introduzcan líquidos ni ningún otro objeto.

Notas

- La unidad no se encenderá si la lámpara no está bien instalada.
- La unidad no se encenderá si la cubierta de la lámpara no está bien cerrada.
- Para borrar un mensaje que aparezca en la pantalla, pulse una vez cualquier botón del mando a distancia o del panel de control de la unidad.

Nota sobre la sustitución de la lámpara si se rompe, en caso de instalación en el techo

Si la lámpara se rompe, los fragmentos rotos podrían salir disparados y provocar heridas. Si la unidad está instalada en el techo, quite la trampilla de la lámpara (tapa interior) deslizándola en horizontal y levantando suavemente cuando esté abierta a 30 grados. Evite doblar la trampilla de la lámpara (tapa interior).



Nota

Esta lámpara contiene mercurio. Las reglas para desechar tubos fluorescentes usados dependen de dónde viva. Siga la normativa de desecho de residuos de su zona.

Informationen zur Kurzreferenz

Diese Kurzreferenz beschreibt die Installation und die grundlegenden Bedienungsvorgänge zum Projizieren von Bildern. Es werden auch wichtige Hinweise und Vorsichtsmaßnahmen erläutert, die Sie bei Handhabung und Gebrauch dieses Geräts beachten müssen.
Schlagen Sie bei Bedarf unter „Warnanzeigen“ und „Austauschen der Lampe“ nach.
Einzelheiten zu den Bedienungsvorgängen finden Sie in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.

Schritt 1 — **Vorbereitung** .... Seite 9

Schritt 2 — **Installieren des Geräts** .... Seite 10

Schritt 3 — **Anschließen des Geräts** .... Seite 11

Schritt 4 — **Wählen der Menüsprache** .... Seite 12

Schritt 5 — **Projizieren** .... Seite 13

Störungsbehebung — Warnanzeigen .... Seite 15

Wartung — Austauschen der Lampe .... Seite 16

Bitte lesen Sie dieses Handbuch vor der Benutzung des Geräts sorgfältig durch und bewahren Sie es zum späteren Nachschlagen auf.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden.
Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

WARNUNG
DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.

WARNUNG

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

VORSICHT
Hinweis zum LAN-Anschluss

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte.

WARNUNG

1. Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/einen geprüften Stecker mit Schutzkontakten entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land gelten.
2. Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen Geräteanschluss/einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

Für Kunden in Europa

Dieses Produkt wurde von oder für Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokio, 108-0075 Japan hergestellt.
Bei Fragen zur Produktkonformität auf Grundlage der Gesetzgebung der Europäischen Union kontaktieren Sie bitte den Bevollmächtigten Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Für Kundendienst oder Garantieangelegenheiten wenden Sie sich bitte an die in den Kundendienst- oder Garantiedokumenten genannten Adressen.

Für Kunden in Europa

Hinweis für Kunden: die folgenden Hinweise gelten nur für Geräte, die in Ländern verkauft werden, in denen die EG-Richtlinien angewandt werden.



Hiermit erklärt Sony Corporation, dass sich das Gerät VPL-VW500ES/Videoprojektor in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befindet.
Weitere Informationen erhältlich unter:
http://www.compliance.sony.de/

Vorsicht beim Austauschen/ Entsorgen der Batterie der 3D-Brille

Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien. Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen.
Wenn Sie die Batterie entsorgen, müssen Sie die Gesetze der jeweiligen Region und des jeweiligen Landes befolgen.

Für Kunden in Deutschland

Entsorgungshinweis: Bitte werfen Sie nur entladene Batterien in die Sammelboxen beim Handel oder den Kommunen. Entladen sind Batterien in der Regel dann, wenn das

Gerät abschaltet und signalisiert „Batterie leer“ oder nach längerer Gebrauchsdauer der Batterien „nicht mehr einwandfrei funktioniert“. Um sicherzugehen, kleben Sie die Batteriepole z.B. mit einem Klebestreifen ab oder geben Sie die Batterien einzeln in einen Plastikbeutel.

Vorsichtsmaßnahmen

Info zur Sicherheit

- Vergewissern Sie sich, dass die Betriebsspannung Ihres Gerätes mit der Spannung Ihrer örtlichen Stromversorgung übereinstimmt.
- Sollten Flüssigkeiten oder Fremdkörper in das Gehäuse gelangen, ziehen Sie das Netzkabel ab, und lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Fachpersonal überprüfen, bevor Sie es wieder benutzen.
- Soll das Gerät einige Tage lang nicht benutzt werden, trennen Sie es von der Netzsteckdose.
- Ziehen Sie zum Trennen des Kabels am Stecker. Niemals am Kabel selbst ziehen.
- Die Netzsteckdose sollte sich in der Nähe des Gerätes befinden und leicht zugänglich sein.
- Das Gerät ist auch im ausgeschalteten Zustand nicht vollständig vom Stromnetz getrennt, solange der Netzstecker noch an der Netzsteckdose angeschlossen ist.
- Blicken Sie bei eingeschalteter Lampe nicht in das Objektiv.
- Halten Sie Ihre Hände oder Gegenstände von den Lüftungsöffnungen fern. Die austretende Luft ist heiß.

Info zur Verhütung eines internen Wärmestaus

Nachdem Sie den Projektor mit der Taste I/⏻ (Ein/Bereitschaft) ausgeschaltet haben, trennen Sie ihn nicht von der Netzsteckdose, solange der Lüfter noch läuft.

Vorsicht

Dieses Gerät ist mit Lüftungsöffnungen (Einlass und Auslass) ausgestattet. Der Luftstrom durch diese Öffnungen darf nicht blockiert oder durch in der Nähe abgestellte Gegenstände behindert werden, weil es sonst zu einem internen Wärmestau kommen kann, der eine Verschlechterung der Bildqualität oder Beschädigung des Geräts zur Folge haben kann.

Info zur Wiederverpackung

Bewahren Sie den Originalkarton und das Verpackungsmaterial gut auf für den Fall, dass Sie das Gerät später einmal transportieren müssen. Am besten geschützt ist das Gerät beim Transport, wenn Sie es wieder so verpacken, wie es geliefert wurde.

Hinweis zum Betrachten von 3D-Videobildern

Sicherheitshinweise

- Verwenden Sie die 3D-Brille ausschließlich zum Betrachten von 3D-Videobildern.
- Wenn Sie Flimmern oder Flackern bemerken, schalten Sie die Raumbeleuchtung aus.
- Nicht geeignet für Kinder ohne angemessene Aufsicht durch Erwachsene.
- Achten Sie darauf, sich nicht die Finger in den Scharnieren der 3D-Brille einzuklemmen, wenn Sie die Brillenbügel einklappen.
- Lassen Sie die 3D-Brille nicht fallen und nehmen Sie keine Veränderungen daran vor.
- Wenn ein Brillenglas springt, achten Sie darauf, sich durch die Bruchstücke keine Verletzungen an Mund oder Augen zuzuziehen.

Info zum LCD-Projektor

Der LCD-Projektor wurde unter Einsatz von Präzisionstechnologie hergestellt. Es kann jedoch sein, dass im Projektionsbild des LCD-Projektors ständig winzige schwarze und/oder helle Punkte (rote, blaue oder grüne) enthalten sind. Dies ist ein normales Ergebnis des Herstellungsprozesses und ist kein Anzeichen für eine Funktionsstörung. Wenn Sie mehrere LCD-Projektoren für die Projizierung auf einer Leinwand verwenden, kann außerdem selbst bei identischen Modellen die Farbwiedergabe bei den verschiedenen Projektoren variieren, da für jeden Projektor eigene Einstellungen der Farbbalance vorgenommen werden können.

Hinweis zur Kondensation

Wenn sich die Temperatur in dem Raum, in dem der Projektor aufgestellt ist, schnell ändert oder wenn der Projektor plötzlich von einem kalten an einen warmen Ort gebracht wird, kann es im Inneren des Projektors zu einer Kondensation kommen. Da die Kondensation zu einer Fehlfunktion führen kann, sollten Sie bei den Temperatureinstellungen einer Klimaanlage vorsichtig sein.
Lassen Sie den Projektor vor der Verwendung ungefähr zwei Stunden eingeschaltet, wenn es zu einer Kondensation gekommen ist.

SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART DURCH UNTERLASSENE GEEIGNETE SICHERHEITSMASSNAHMEN AN ÜBERTRAGUNGSGERÄTEN, DURCH UNVERMEIDBARE DATENPREISGABE AUFGRUND DER ÜBERTRAGUNGSSPEZIFIKATIONEN ODER DURCH SICHERHEITSPROBLEME JEGLICHER ART ÜBERNEHMEN.

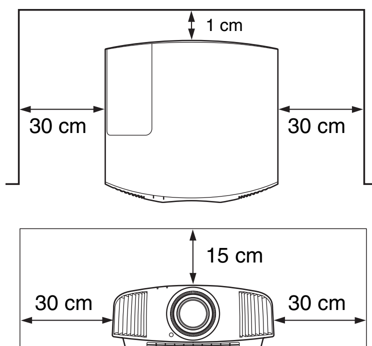
Hinweise zu Installation und Gebrauch

Ungeeignete Installation

Stellen Sie das Gerät nicht an folgenden Orten auf, weil es sonst zu einer Funktionsstörung oder Beschädigung des Geräts kommen kann.

In der Nähe einer Wand

Um die Leistung und Zuverlässigkeit aufrecht zu erhalten, lassen Sie zwischen dem Gerät und einer vorhandenen Wand so viel Abstand wie in der Abbildung dargestellt.

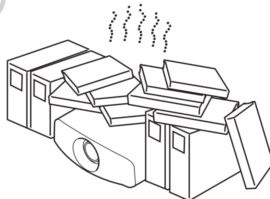


Aufgrund des Luftstroms von Klimaanlagen oder den Lüftungsöffnungen dieses Geräts oder anderer Geräte kann es auf der Leinwand zu Schwankungen kommen. Achten Sie darauf, dieses Gerät so aufzustellen, dass der Luftstrom von Klimaanlagen oder den Lüftungsöffnungen der Geräte die Vorderseite dieses Geräts nicht erreicht.

Schlecht belüftete Orte

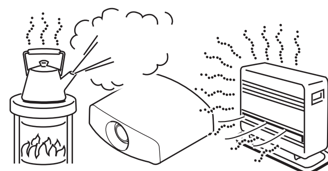
Halten Sie einen Abstand von mindestens 30 cm um das Gerät ein.





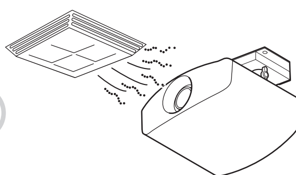
Heiße und feuchte Orte





Orte, die direkter Kalt- oder Warmluft von einer Klimaanlage ausgesetzt sind

Die Installation des Geräts an einem solchen Ort kann zu einer Funktionsstörung führen, die durch Feuchtigkeitskondensation oder Temperaturanstieg verursacht wird.

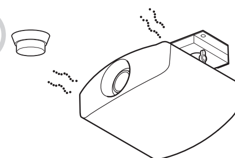




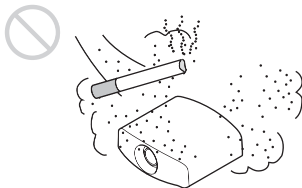
In der Nähe eines Wärme- oder Rauchsensors

Es kann zu einer Funktionsstörung des Sensors kommen.





Sehr staubige oder extrem rauchige Orte



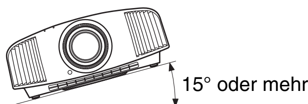
Ungeeignete Bedingungen

Führen Sie während der Benutzung des Geräts keinen der folgenden Vorgänge durch.

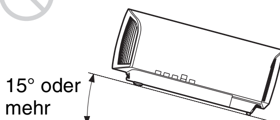
Neigen nach vorn/hinten und links/ rechts

Vermeiden Sie die Benutzung des Geräts bei einer Neigung von mehr als 15°.
Installieren Sie das Gerät nur auf einer ebenen Fläche oder an der Decke.
Andernfalls kann es zu Farbunregelmäßigkeiten oder einer Reduzierung der Zuverlässigkeit der Lampeneffekte führen.
Wenn das Gerät nach oben oder unten geneigt ist, wird das Bild auf der Leinwand möglicherweise trapezförmig verzerrt angezeigt.
Positionieren Sie das Gerät so, dass das Objektiv parallel zur Leinwand ausgerichtet ist.

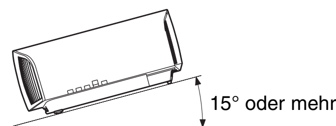




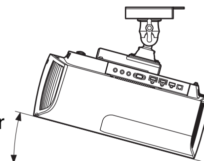




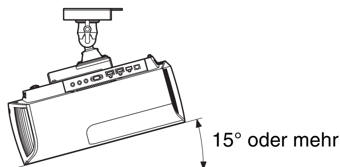












Bei Installation des Gerätes in Höhenlagen

Wenn Sie das Gerät in Höhenlagen über 1.500 m benutzen, setzen Sie „Kühlungseinstellung“ im Menü Einrichtung auf „Hoch“. Wird dieser Modus bei Verwendung des Geräts in Höhenlagen nicht aktiviert, kann dies negative Folgen haben, wie z.B. die Verschlechterung der Zuverlässigkeit bestimmter Komponenten.

Sicherheitshinweise zur Montage des Geräts an der Decke

- Montieren Sie den Projektor auf keinen Fall selbst an der Decke und hängen Sie ihn nicht alleine um. Wenden Sie sich dazu unbedingt an qualifizierte Sony-Fachleute (kostenpflichtig).
- Verwenden Sie bei der Montage des Geräts an der Decke unbedingt einen Sicherungsdraht o. Ä., damit das Gerät nicht herunterfallen kann. Beauftragen Sie erfahrenes Fachpersonal mit der Montage.

Für Händler

- Wenn der Projektor an der Decke montiert wird, muss zur Installation eine Sony-Halterung oder eine gleichwertige, empfohlene Vorrichtung verwendet werden.
- Sorgen Sie bei Deckenmontage für eine einwandfreie Sicherung der Gehäuseabdeckung.

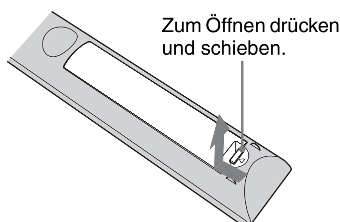
Schritt 1 Vorbereitung

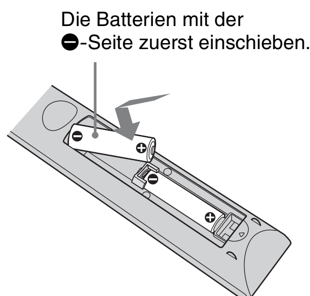
Überprüfen des mitgelieferten Zubehörs

Prüfen Sie die Verpackung und vergewissern Sie sich, dass sie folgende Elemente enthält:

- Fernbedienung RM-PJ24 (1)
- Manganbatterien der Größe AA (R6) (2)
- Objektivdeckel (1)
  Im Auslieferungszustand sitzt ein Objektivdeckel auf dem Objektiv. Nehmen Sie den Objektivdeckel vor der Verwendung des Projektors ab.
- Netzkabel für den Projektor (1)
- Kurzreferenz (diese Anleitung) (1)
- Bedienungsanleitung (CD-ROM) (1)

Einlegen der Batterien in die Fernbedienung





VORSICHT

Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien. Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen.
Wenn Sie die Batterie entsorgen, müssen Sie die Gesetze der jeweiligen Region und des jeweiligen Landes befolgen.

Einlegen der Batterien

Zwei R6-Batterien der Größe AA werden für die Fernbedienung mitgeliefert. Verwenden Sie R6-Mangan- oder -Alkalibatterien der Größe AA. Andernfalls besteht Explosionsgefahr.

Vorsichtshinweis zum Umgang mit der Fernbedienung

- Gehen Sie sorgfältig mit der Fernbedienung um. Lassen Sie sie nicht fallen, treten Sie nicht darauf und verschütten Sie keine Flüssigkeiten darauf.
- Legen Sie die Fernbedienung nicht an einem Ort in der Nähe einer Wärmequelle, in direktem Sonnenlicht oder in einem feuchten Raum ab.

Verwenden der Anleitungen auf der CD-ROM

Die Anleitung kann auf einem Computer, auf dem der Adobe Reader installiert ist, gelesen werden.
Sie können den Adobe Reader kostenlos von der Adobe-Website herunterladen.

1 Öffnen Sie die Datei index.htm auf der CD-ROM.

2 Wählen Sie die Anleitung aus, die Sie lesen möchten, und klicken Sie darauf.

Hinweis

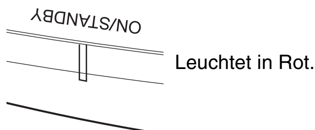
Wenn Sie die CD-ROM nicht mehr besitzen, oder wenn sie beschädigt ist, können Sie Ersatz bei Ihrem Sony-Händler oder der Sony-Servicevertretung bestellen.

Schritt 2 Installieren des Geräts

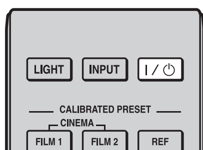
1 Positionieren Sie das Gerät so, dass das Objektiv parallel zur Leinwand ausgerichtet ist.

2 Schließen Sie das Netzkabel erst an das Gerät und dann an eine Netzsteckdose an.

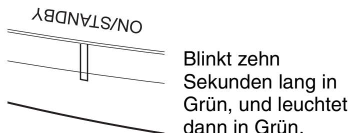
Vorderseite des Geräts



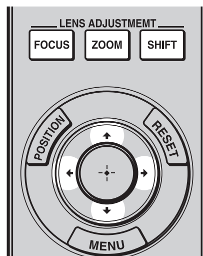
3 Drücken Sie die Taste I/⏻ (ON/STANDBY), um das Gerät einzuschalten.



Vorderseite des Geräts



4 Projizieren Sie ein Bild auf die Projektionsfläche und passen Sie Fokus, Format und Position an.

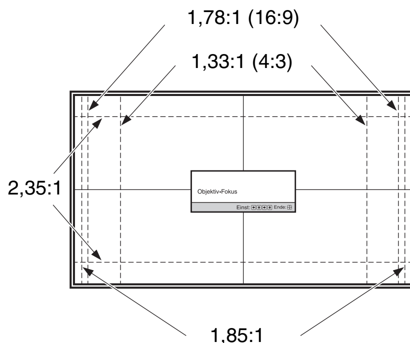


❶ **Stellen Sie den Fokus ein.**
Rufen Sie mit der Taste LENS ADJUSTMENT (FOCUS) das Objektiv-Fokus-Einstellfenster (Testmuster) auf. Stellen Sie dann mit den Tasten ↑/↓/←/→ den Fokus des Bildes ein.

❷ **Stellen Sie die Bildgröße ein.**
Rufen Sie mit der Taste LENS ADJUSTMENT (ZOOM) das Objektiv-Zoom-Einstellfenster (Testmuster) auf. Stellen Sie dann mit den Tasten ↑/↓/←/→ die Größe des Bildes ein.

❸ **Stellen Sie die Bildposition ein.**
Rufen Sie mit der Taste LENS ADJUSTMENT (SHIFT) das Objektivlage-Einstellfenster (Testmuster) auf. Stellen Sie dann mit den Tasten ↑/↓/←/→ die korrekte Position des Bildes ein.

Objektiv-Einstellfenster (Testmuster)



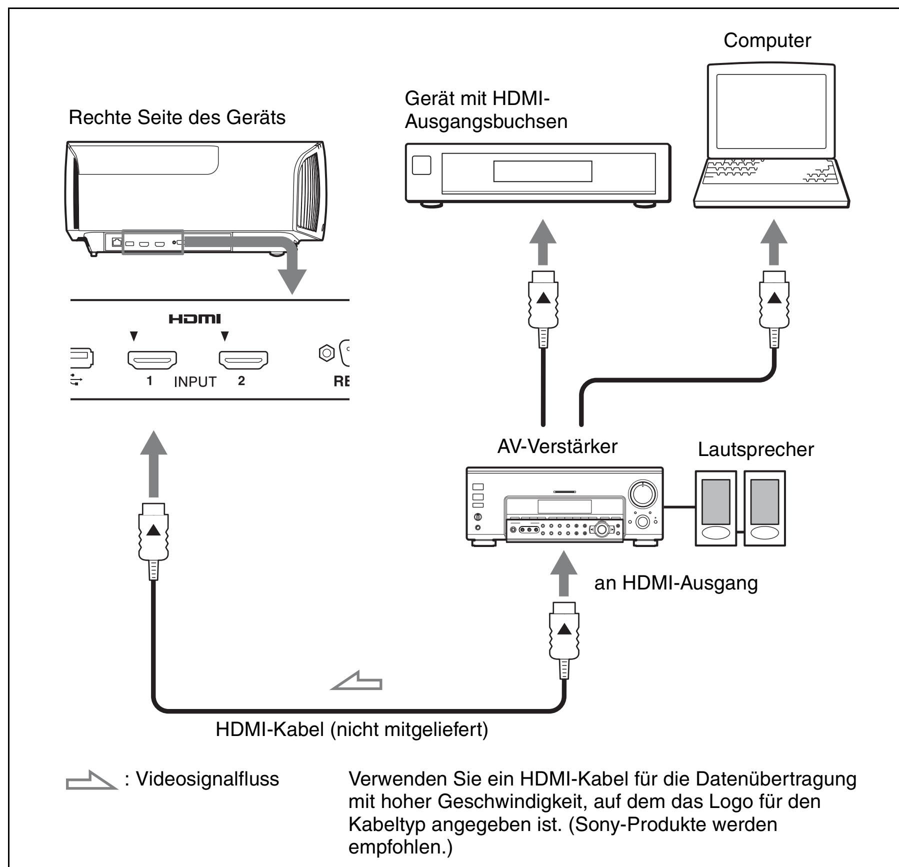
Die gestrichelten Linien zeigen die Leinwandgröße beim jeweiligen Seitenverhältnis.

Falls Probleme auftreten oder eine Fehlermeldung angezeigt wird, schlagen Sie unter „Anschlüsse und Vorbereitungen" in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM nach.

Schritt 3 Anschließen des Geräts

Achten Sie bei der Herstellung der Anschlüsse auf Folgendes:

- Schalten Sie alle Geräte aus, bevor Sie irgendwelche Anschlüsse vornehmen.
- Verwenden Sie die korrekten Kabel für jeden Anschluss.
- Stecken Sie die Kabelstecker einwandfrei ein; lockerer Anschluss der Stecker kann eine Funktionsstörung oder schlechte Bildqualität verursachen. Ziehen Sie beim Herausziehen eines Kabels am Stecker, nicht am Kabel selbst.
- Schlagen Sie in der Bedienungsanleitung des angeschlossenen Gerätes nach.

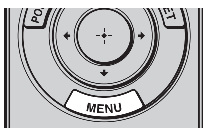


Falls Probleme auftreten oder eine Fehlermeldung angezeigt wird, schlagen Sie unter „Anschlüsse und Vorbereitungen“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM nach.

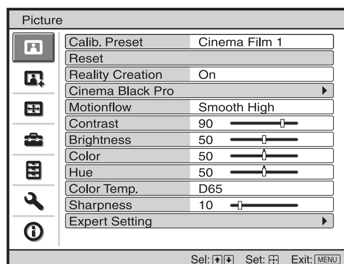
Schritt 4 Wählen der Menüsprache

Für die Menüanzeige und die anderen Bildschirmanzeigen können Sie eine von 16 Sprachen auswählen. Die Werksvorgabe ist Englisch. Um die aktuelle Menüsprache zu ändern, stellen Sie die gewünschte Sprache auf dem Menübildschirm ein.

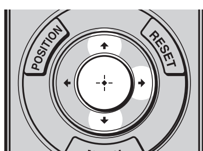
1 Drücken Sie MENU.



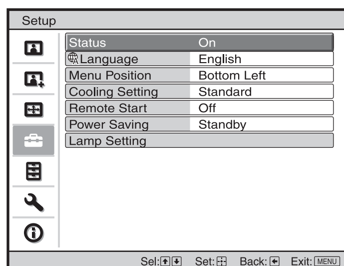
Das Menü erscheint.



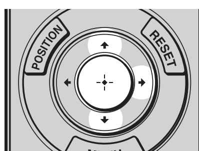
2 Rufen Sie mit ↑/↓ das Menü Setup auf, und drücken Sie dann ➡ oder ⊕.



Die Einstellungsposten des ausgewählten Menüs werden angezeigt.

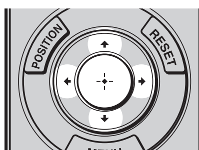


3 Wählen Sie mit ↑/↓ den Posten „Language“ aus, und drücken Sie dann ➡ oder ⊕.





4 Wählen Sie mit ↑/↓/⬅/➡ die gewünschte Sprache, und drücken Sie dann ⊕.



Die Menüsprache wechselt zu der ausgewählten Sprache.

So wird das Menü ausgeblendet

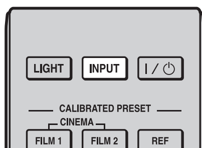
Drücken Sie MENU.

Schritt 5 Projizieren

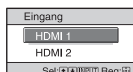
Projizieren des Bildes

1 Schalten Sie sowohl das Gerät als auch die angeschlossenen Geräte ein.

2 Drücken Sie INPUT, um auf dem Bildschirm eine Liste der Eingabegeräte anzuzeigen.



3 Wählen Sie das Gerät, auf dem sich die Bilder befinden, die angezeigt werden sollen.
Drücken Sie wiederholt auf INPUT, oder drücken Sie auf ↑/↓/⊕ (Eingabe), um das gewünschte Gerät zu wählen.



Beispiel: Wiedergeben des Bildes vom am Anschluss HDMI 1 dieses Geräts angeschlossenen Videogerät.

Ausschalten des Geräts

1 Drücken Sie die Taste I/⏻ (ON/STANDBY).
Die Meldung „AUSSCHALTEN?“ erscheint auf der Leinwand.

2 Drücken Sie die Taste I/⏻ (ON/STANDBY) erneut, bevor die Meldung ausgeblendet wird.
Die Anzeige ON/STANDBY blinkt grün und der Lüfter läuft weiter, um die interne Wärme abzuleiten. Zuerst blinkt die Anzeige ON/STANDBY schnell. Während dieser Phase ist es nicht möglich, die Anzeige ON/STANDBY mit der Taste I/⏻ (ON/STANDBY) zum Leuchten zu bringen.

Der Lüfter hält an, und die Anzeige ON/STANDBY blinkt nicht mehr grün, sondern leuchtet dauerhaft rot.

Der Strom ist nun vollkommen ausgeschaltet, und das Netzkabel kann gezogen werden.

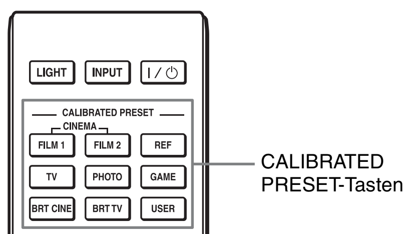
Hinweis

Während die Anzeige blinkt, darf das Netzkabel auf keinen Fall abgezogen werden. Anstatt die obigen Schritte auszuführen, können Sie das Gerät auch ausschalten, indem Sie die Taste I/⏻ (ON/STANDBY) etwa 1 Sekunde lang gedrückt halten.

Falls Probleme auftreten oder eine Fehlermeldung angezeigt wird, schlagen Sie unter „Projizieren“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM nach.

Wahl des Bildbetrachtungsmodus

Drücken Sie eine der Tasten CALIBRATED PRESET.



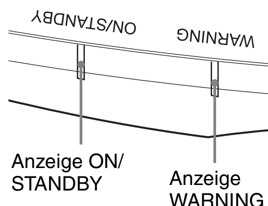
Einstellungsposten	Beschreibung
CINEMA FILM 1	Bildqualität, die sich für die Reproduktion der äußerst dynamischen und klaren Bilder eignet, die für einen Master-Positivfilm typisch sind.
CINEMA FILM 2	Bildqualität, die sich für die Reproduktion satter Töne und Farben eignet, die für ein Kino typisch sind, auf der Grundlage der für FILM 1 geänderten Töne.
REF	Eine Bildqualitätseinstellung, die sich eignet, wenn Sie die Originalbildqualität genau reproduzieren oder die Bildqualität ohne Anpassungen beibehalten möchten.
TV	Bildqualität, die sich für die Wiedergabe von Fernsehprogrammen, Sport, Konzerten und anderen Videobildern eignet.
PHOTO	Ideal zum Projizieren von Standbildern, die mit einer Digitalkamera aufgenommen wurden.
GAME	Bildqualität, die sich zum Spielen eignet, mit gut regulierten Farben und einer schnellen Reaktion.
BRT CINE	Bildqualität für die Darstellung von Filmen in einer sehr hellen Umgebung, wie in einem Wohnzimmer.
BRT TV	Bildqualität für die Darstellung von Fernsehprogrammen, Sport, Konzerten und anderen Videobildern in einer hellen Umgebung, wie in einem Wohnzimmer.
USER	Stellen Sie die Bildqualität nach Belieben ein und speichern Sie die Einstellung. Die werkseitige Standardeinstellung ist dieselbe wie bei „REF“.

Falls Probleme auftreten oder eine Fehlermeldung angezeigt wird, schlagen Sie unter „Projizieren“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM nach.

Störungsbehebung

Warnanzeigen

Die Anzeige ON/STANDBY oder WARNING leuchtet auf oder blinkt, falls eine Störung in Ihrem Projektor vorliegt.



Anzeigen blinken/leuchten	Anzahl des Blinkens	Ursache und Abhilfemaßnahme
(Blinkt rot)	Zweimal	Schließen Sie die Lampenabdeckung einwandfrei, und ziehen Sie die Schrauben fest an.
	Dreimal	Die Temperatur der Lampe ist ungewöhnlich hoch. Schalten Sie die Stromversorgung aus und warten Sie, bis die Lampe abgekühlt ist, bevor Sie den Projektor wieder einschalten. Wenn das Symptom weiterhin besteht, hat die Lampe möglicherweise das Ende ihrer Nutzungsdauer erreicht. Tauschen Sie in diesem Fall die Lampe gegen eine neue aus.
(Blinkt rot) (Blinkt rot) Beide Anzeigen blinken	Zweimal	Die Innentemperatur ist ungewöhnlich hoch. Prüfen Sie, ob die Lüftungsöffnungen blockiert sind oder ob das Gerät in Höhenlagen verwendet wird.
	Dreimal	Der Lüfter ist defekt. Konsultieren Sie qualifiziertes Sony-Personal.

Hinweis

Falls eine andere Warnanzeige außer der obigen zu blinken beginnt und das Symptom trotz Ausführung der obigen Maßnahmen bestehen bleibt, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal.

Falls Probleme auftreten oder eine Fehlermeldung angezeigt wird, schlagen Sie unter „Störungsbehebung" in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM nach.

Wartung

Austauschen der Lampe

Die als Lichtquelle verwendete Lampe hat eine begrenzte Lebensdauer. Wenn die Lampe schwächer wird, die Farbbalance des Bilds unausgewogen ist oder „Lampentausch erforderlich." auf der Leinwand erscheint, ist möglicherweise die Lampe erschöpft. Ersetzen Sie die Lampe unverzüglich durch eine neue (nicht mitgeliefert).

Erforderliche Werkzeuge:

- Projektorlampe LMP-H260 (optional)
- Normaler Kreuzschlitzschraubendreher
- Tuch (für Kratzerverhütung)

Vorsicht

- Die Lampe bleibt auch nach dem Ausschalten des Geräts mit der Taste I/⏻ (ON/STANDBY) noch längere Zeit heiß. Falls Sie die Lampe berühren, können Sie sich die Finger verbrennen. Lassen Sie die Lampe mindestens 1 Stunde lang abkühlen, bevor Sie sie auswechseln.
- Berühren Sie nicht die Lampenoberfläche. Falls Sie sie berühren, wischen Sie Fingerabdrücke mit einem weichen Tuch ab.
- Lassen Sie beim Lampenwechsel besondere Vorsicht walten, wenn das Gerät an der Decke montiert ist.
- Wenn Sie die Lampe in ein Gerät einsetzen, das sich an der Decke befindet, achten Sie darauf, dass Sie nicht unmittelbar unter der Lampenabdeckung stehen. Wenn Sie die Lampenklappe (innere Abdeckung) abnehmen, drehen Sie diese nicht. Wenn die Lampe explodiert, können ihre Fragmente Verletzungen hervorrufen.
- Achten Sie beim Herausnehmen der Lampeneinheit darauf, dass sie horizontal bleibt, und ziehen Sie sie gerade nach oben. Die Lampeneinheit nicht kippen. Falls Sie die Lampeneinheit schräg herausziehen und die Lampe bricht, können die Bruchstücke verstreut werden und Verletzungen verursachen.

Hinweise

- Verwenden Sie unbedingt eine Projektorlampe LMP-H260 als Ersatz. Falls Sie eine andere Lampe als LMP-H260 verwenden, kann es zu einer Funktionsstörung des Geräts kommen.
- Schalten Sie unbedingt das Gerät aus, und ziehen Sie das Netzkabel ab, bevor Sie die Lampe auswechseln. Vergewissern Sie sich dann, dass die Anzeige ON/STANDBY erloschen ist.

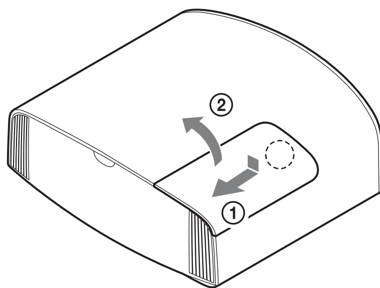
1 Schalten Sie das Gerät aus, und ziehen Sie das Netzkabel ab.

2 Wenn Sie das Gerät auf eine ebene Fläche (z.B. einen Tisch usw.) stellen, decken Sie die Fläche mit einem Tuch ab, damit sie nicht verkratzt wird. Stellen Sie das Gerät auf das Tuch.

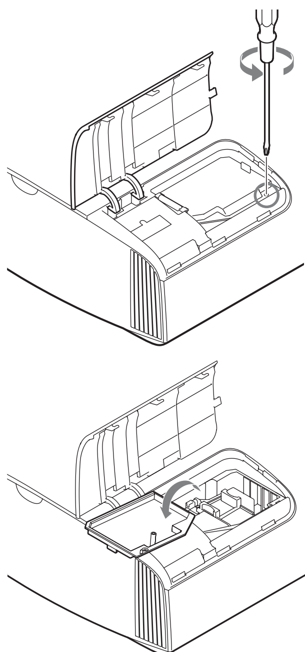
Hinweis

Stellen Sie das Gerät auf eine stabile Fläche.

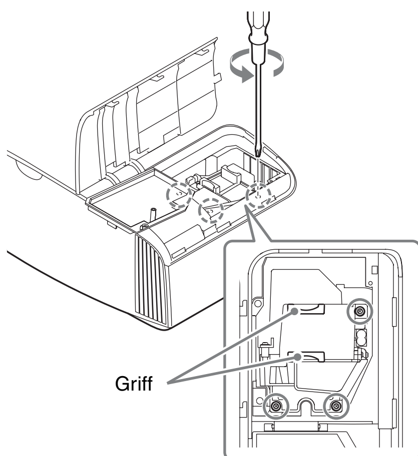
3 Während Sie auf den Bereich ◌ drücken, der in der Abbildung der Lampenabdeckung angezeigt ist, schieben Sie ① und öffnen Sie ② dann die Lampenabdeckung.



4 Lösen Sie die Schraube der Lampenklappe (innere Abdeckung) mit einem Kreuzschlitzschraubendreher, und öffnen Sie dann die Lampenklappe.



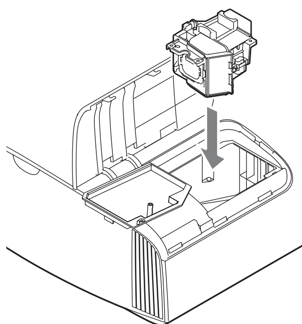
5 Lösen Sie die 3 Schrauben an der Lampe mit dem Kreuzschlitzschraubendreher. Halten Sie den Griff hoch, und ziehen Sie dann die Lampe gerade heraus.



Hinweise

- Lösen Sie keine anderen als die 3 angegebenen Schrauben.
- Halten Sie die Lampe am Griff, um sie zu entfernen und einzusetzen.

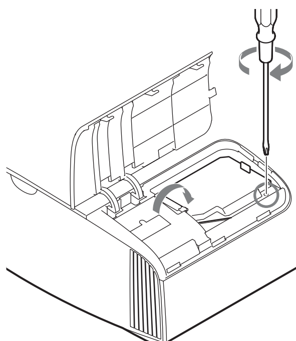
6 Drücken Sie die neue Lampe mit dem Griff sicher hinein, bis sie fest sitzt, und ziehen Sie dann die 3 Schrauben fest.



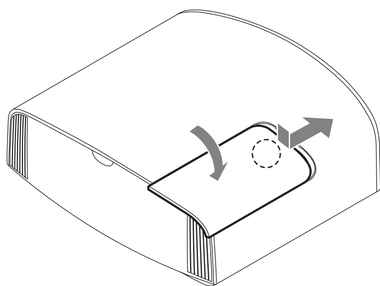
Hinweis

Achten Sie darauf, dass Sie nicht den Optikblock im Inneren des Projektors berühren.

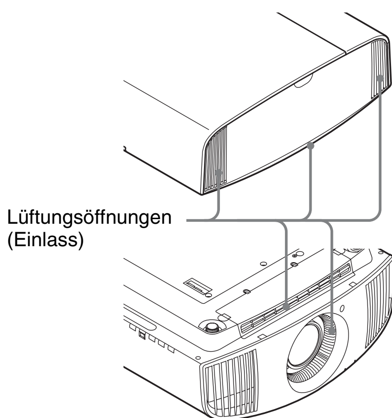
7 Schließen Sie die Lampenklappe (innere Abdeckung), und ziehen Sie die Schraube an.



8 Schließen Sie die Lampenabdeckung.

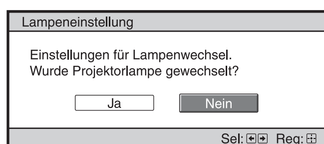


9 Säubern Sie die Lüftungsöffnungen (Einlass) mit einem weichen Tuch von Staub.



10 Schalten Sie das Gerät ein, und wählen Sie dann den Lampeneinstellungsposten im Menü Einrichtung aus.

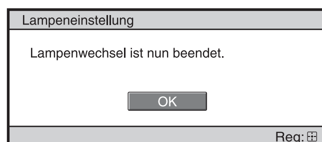
Der folgende Menübildschirm wird angezeigt.



Tipp

Wenn „Einstellungssperre" auf „Stufe B" gesetzt ist, setzen Sie sie kurz auf „Aus".

11 Wählen Sie „Ja".



Vorsicht

Greifen Sie nicht in den Lampensteckplatz, und achten Sie darauf, dass keine Flüssigkeiten oder Fremdkörper in den Steckplatz eindringen, um einen elektrischen Schlag oder Brand zu vermeiden.

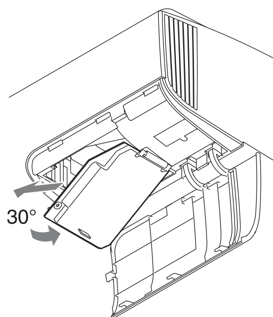
Hinweise

- Das Gerät lässt sich nur einschalten, wenn die Lampe vorschriftsmäßig installiert ist.
- Das Gerät lässt sich nicht einschalten, wenn die Lampenabdeckung nicht einwandfrei geschlossen ist.
- Um eine Meldung auf der Leinwand zu löschen, drücken Sie einmal eine beliebige Taste an der Fernbedienung oder am Bedienfeld des Geräts.

Hinweis zum Austauschen einer schadhaften Lampe im Fall einer Deckeninstallation

Bei einem Bersten der Lampe können Lampensplitter umherfliegen und Verletzungen verursachen.

Wenn sich das Gerät an der Decke befindet, entfernen Sie die Lampenklappe (innere Abdeckung), indem Sie sie langsam horizontal verschieben, nachdem Sie sie mit einer Öffnung von 30 Grad angehoben haben. Vermeiden Sie, die Lampenklappe (innere Abdeckung) zu verdrehen.



Hinweis

Die Lampe enthält Quecksilber. Die Entsorgungsvorschriften für verbrauchte Leuchtstoffröhren hängen von Ihrem Wohnort ab. Befolgen Sie die Müllentsorgungsvorschriften in Ihrem Gebiet.

Informazioni sulla Guida rapida all'uso

La presente Guida rapida all'uso descrive l'installazione e le operazioni di base per la proiezione di immagini. Inoltre, sono descritte note e precauzioni importanti a cui prestare attenzione durante l'uso di questa unità.
Vedere "Spie di avvertenza" e "Sostituzione della lampada" in base alle necessità.
Per i dettagli sulle operazioni, consultare le Istruzioni per l'uso contenute nel CD-ROM in dotazione.

Punto 1 Preparazione .... Pagina 8

Punto 2 Installazione dell'unità .... Pagina 9

Punto 3 Collegamento dell'unità.................. Pagina 10

Punto 4 Selezione della lingua del menu .... Pagina 11

Punto 5 Proiezione.. Pagina 12

Gestione degli errori Spie di avvertenza...................................... Pagina 14

Manutenzione Sostituzione della lampada......................... Pagina 15

Leggere attentamente questo manuale prima di utilizzare l'unità, e conservarlo per riferimenti futuri.

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità.
Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

AVVERTENZA
QUESTO APPARECCHIO DEVE ESSERE COLLEGATO A MASSA.

AVVERTENZA
Durante l'installazione dell'apparecchio, incorporare un dispositivo di scollegamento prontamente accessibile nel cablaggio fisso, oppure collegare la spina di alimentazione ad una presa di corrente facilmente accessibile vicina all'apparecchio. Qualora si verifichi un guasto durante il funzionamento dell'apparecchio, azionare il dispositivo di scollegamento in modo che interrompa il flusso di corrente oppure scollegare la spina di alimentazione.

ATTENZIONE
Informazioni sul connettore LAN
Per ragioni di sicurezza, non collegare il connettore per il cablaggio del dispositivo periferico che potrebbe avere una tensione eccessiva in questa porta.

AVVERTENZA

1 Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/ spina con terminali di messa a terra approvati che siano conformi alle normative sulla sicurezza in vigore in ogni paese, se applicabili.
2 Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/ spina confrmi alla rete elettrica (voltaggio, ampere).

In caso di domande relative all'uso del cavo di alimentazione/connettore per l'apparecchio/spina di cui sopra, rivolgersi al personale qualificato.

Per i clienti in Europa

Questo prodotto è stato fabbricato da o per conto di Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Giappone. Eventuali richieste in merito alla conformità del prodotto in ambito della legislazione Europea, dovranno essere indirizzate al rappresentante autorizzato, Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germania. Per qualsiasi informazione relativa al servizio o la garanzia, si prega di fare riferimento agli indirizzi riportati separatamente sui documenti relativi all'assistenza o sui certificati di garanzia.

Per i clienti in Europa

Avviso per i clienti: le seguenti informazioni sono valide solo per gli apparecchi venduti nei paesi che applicano le direttive UE.



Con la presente Sony Corporation dichiara che VPL-VW500ES/Videoproiettore è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.
Per ulteriori dettagli, si prega di consultare il seguente URL:
http://www.compliance.sony.de/

Attenzione per sostituzione/ smaltimento della batteria degli occhiali 3D

Se una batteria non viene sostituita correttamente vi è il rischio di esplosione. Sostituire una batteria con una uguale o simile seguendo le raccomandazioni del produttore.
Per lo smaltimento della batteria, attenersi alle norme in vigore nel paese di utilizzo.

Nota: Le seguenti frasi integrano il manuale di istruzioni e, in caso di discordanza, prevalgono sul manuale di istruzioni.

IT

Indicazioni specifiche e avvertenze per l'utilizzo di occhiali 3D in ambito domestico, richieste dal Ministero della Salute Italiano.

- L'utilizzo degli occhiali 3D è controindicato per i bambini al di sotto dei 6 anni di età.
- L'utilizzo continuativo degli occhiali 3D deve in ogni caso essere limitato a un tempo massimo orientativamente pari a quello della durata di uno spettacolo cinematografico.
- L'utilizzo degli occhiali 3D deve essere limitato esclusivamente alla visione di contenuti in 3D.
- Gli occhiali 3D devono essere utilizzati contestualmente agli strumenti correttivi della visione (ad es., occhiali da vista/lenti a contatto), qualora abitualmente utilizzati dall'utente.
- E'opportuno interrompere immediatamente la visione in 3D in caso di comparsa di disturbi agli occhi o di malessere generale e, nell'eventualità di persistenza degli stessi, consultare un medico.
- Gli occhiali 3D devono essere tenuti fuori dalla portata dei bambini qualora vi sia la presenza di piccole parti mobili ingeribili.
- La pulizia degli occhiali 3D deve essere fatta utilizzando un panno leggermente inumidito con una soluzione di sapone delicato e acqua tiepida, non usare prodotti a base alcolica.
- L'uso di sostanze disinfettanti può danneggiare il prodotto o comprometterne la funzionalità; è pertanto controindicato l'uso promiscuo degli occhiali 3D in caso di infezioni oculari o altre affezioni trasmissibili per contatto (a titolo meramente esemplificativo: congiuntivite, infestazioni del capo ecc…) fino alla completa scomparsa dell'infezione stessa.

Precauzioni

Sicurezza

- Verificare che la tensione di funzionamento dell'unità corrisponda alla tensione della rete elettrica locale.
- Se liquidi o solidi dovessero cadere nel mobile, scollegare l'unità e farla controllare da personale qualificato prima di usarla nuovamente.
- Se l'unità non sarà utilizzata per diversi giorni, scollegarla dalla presa di rete.
- Per scollegare il cavo, tirarlo fuori afferrando la spina. Non tirare mai direttamente il cavo.
- La presa di rete dovrebbe essere vicina all'unità e facilmente accessibile.
- L'unità non è scollegata dalla sorgente di alimentazione c.a. (rete elettrica) finché è collegata alla presa di rete, anche se l'unità stessa è stata spenta.
- Non guardare dentro l'obiettivo quando la lampada è accesa.
- Non mettere le mani o degli oggetti vicino alle prese di ventilazione. L'aria che ne fuoriesce è calda.

Prevenzione del surriscaldamento interno

Dopo aver spento l'alimentazione con il pulsante **I/⏻** (accensione/attesa), non scollegare l'unità dalla presa di rete mentre la ventola di raffreddamento è ancora in funzione.

Attenzione

Questa unità è dotata di prese di ventilazione di aspirazione e di scarico. Non ostruire o mettere alcun oggetto vicino a queste aperture; potrebbe verificarsi surriscaldamento interno, provocando un peggioramento dell'immagine o danneggiamento dell'unità.

Imballaggio

Conservare la scatola e il materiale di imballaggio originale, poiché potrebbero servire se fosse necessario spedire l'apparecchio. Per ottenere la massima protezione, imballare l'apparecchio nello stesso modo in cui è stato imballato in stabilimento.

Informazioni sulla visione di immagini video 3D

Precauzioni per la sicurezza

- Gli occhiali 3D devono essere utilizzati esclusivamente per guardare immagini video in 3D.
- Se si notano tremolii o lampi, spegnere l'illuminazione della stanza.
- Prodotto non destinato all'uso da parte di bambini senza l'appropriata supervisione di un adulto.
- Fare attenzione a non schiacciarsi le dita durante la chiusura delle stanghette degli occhiali 3D.
- Non lasciar cadere né modificare gli occhiali 3D.
- In caso di rottura degli occhiali, evitare il contatto di occhi e bocca con i frammenti.

Proiettore LCD

Il proiettore LCD è prodotto con una tecnologia di alta precisione. Tuttavia potrebbero essere visibili dei puntini neri e/o luminosi (rossi, blu o verdi) che appaiono in modo permanente sul proiettore LCD. Questo è un risultato normale del processo di fabbricazione e non costituisce un guasto. Inoltre, usando più proiettori LCD per proiettare su uno schermo, anche se sono dello stesso modello, la risoluzione dei colori dei vari proiettori può cambiare in quanto il bilanciamento dei colori potrebbe essere impostato diversamente da un proiettore all'altro.

Informazioni sulla condensa

Se la temperatura dell'ambiente dove il proiettore installato cambia rapidamente, o se il proiettore viene improvvisamente spostato da una stanza fredda a una calda, è possibile che sul proiettore si formi condensa. Dato che la condensa può provocare malfunzionamenti, prestare attenzione alle regolazioni delle impostazioni di temperatura del condizionatore d'aria. Se si forma condensa, lasciare il proiettore acceso per circa due ore prima dell'uso.

SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO RISULTANTI DALLA MANCATA IMPLEMENTAZIONE DI MISURE DI PROTEZIONE ADEGUATE SUI DISPOSITIVI DI TRASMISSIONE, DA INEVITABILI DIFFUSIONI DI DATI RISULTANTI DALLE SPECIFICHE TECNICHE DELLA TRASMISSIONE O DA PROBLEMATICHE RELATIVE ALLA SICUREZZA DI QUALSIASI TIPO.

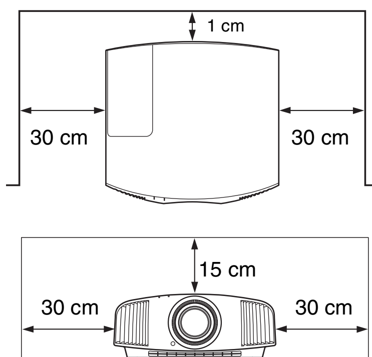
Note sull'installazione e sull'utilizzo

Posizioni di installazione inadatte

Non installare l'unità nelle seguenti condizioni, che potrebbero causare malfunzionamenti o danneggiarla.

Vicino alle pareti

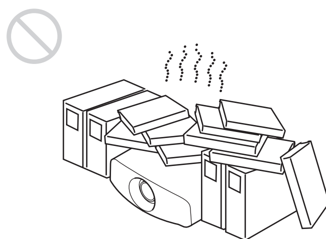
Per mantenere le prestazioni e la leggibilità dell'unità, lasciare uno spazio tra le pareti e l'unità, come illustrato.



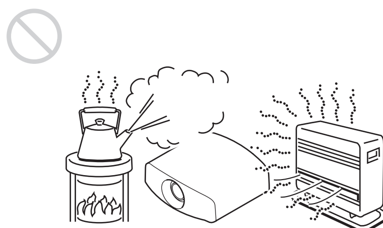
L'aria dei condizionatori o delle prese di ventilazione di questa unità o di altri dispositivi potrebbe causare oscillazioni sullo schermo. Assicurarsi di non installare questa unità nella zona in cui l'aria dei condizionatori o delle prese di ventilazione di questi dispositivi raggiunge il lato anteriore di questa unità.

Posizioni con ventilazione insufficiente

Lasciare uno spazio di almeno 30 cm intorno all'unità.

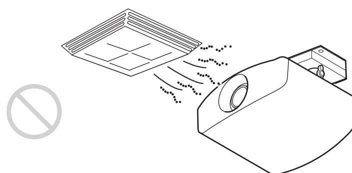


Caldo e umido



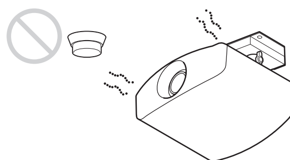
Posizioni esposte a flusso diretto di aria fresca o calda proveniente da un condizionatore

Installando l'unità in tali posizioni, potrebbe verificarsi un suo malfunzionamento causato dalla condensazione dell'umidità o dall'aumento della temperatura.



Vicino a un sensore di calore o di fumo

Potrebbe verificarsi un malfunzionamento del sensore.



Posizioni molto polverose o estremamente fumose

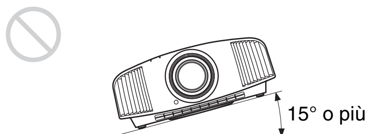


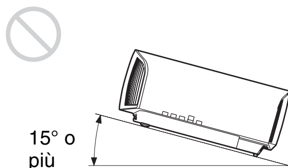
Condizioni non idonee

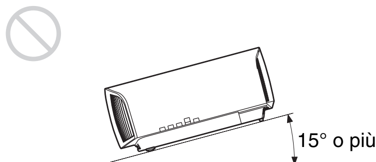
Durante l'uso dell'unità, non effettuare alcuna delle operazioni che seguono.

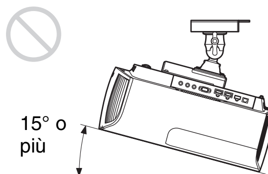
Inclinare avanti/indietro e sinistra/destra

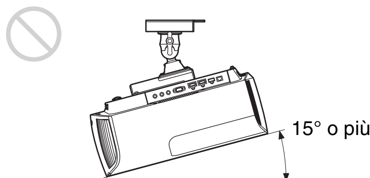
Non usare l'unità inclinata di un angolo superiore a 15 gradi.
Non installare l'unità altrove che su una superficie in piano o sul soffitto. Installando l'unità in tale posizione i colori potrebbero apparire disuniformi oppure potrebbe diminuire l'affidabilità dell'effetto della lampada.
Se si inclina l'unità verso l'alto o il basso, l'immagine sullo schermo potrebbe risultare trapezoidale.
Posizionare l'unità in modo che l'obiettivo sia parallelo allo schermo.











Installazione dell'unità a quota elevata

Quando si usa l'unità a una quota di 1.500 m o superiore, impostare "Impostazione ventil." nel menu Impostazione su "Alto". Se non viene impostata questo modo e l'unità è usata a quote elevate, potrebbero verificarsi degli effetti negativi, quale la diminuzione dell'affidabilità di determinati componenti.

Precauzioni di sicurezza per l'installazione dell'unità sul soffitto

- Non montare mai il proiettore sul soffitto né spostarlo da soli. Per l'installazione rivolgersi a personale Sony qualificato (a pagamento).
- Se si installa l'unità sul soffitto, accertarsi di utilizzare un cavetto di sicurezza, ecc., per impedire la caduta dell'unità. Affidare l'installazione a un installatore specializzato.

Per rivenditori

- Se si installa il proiettore sul soffitto, utilizzare per l'installazione una staffa Sony o equivalente consigliata.
- Fissare saldamente il coperchio dell'unità per una installazione sul soffitto sicura.

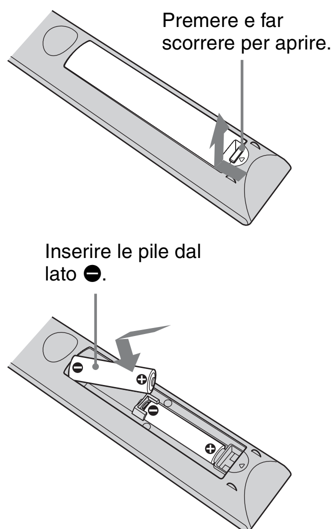
Punto 1 Preparazione

Verifica degli accessori in dotazione

Verificare che la confezione contenga tutti gli elementi indicati di seguito:

- Telecomando RM-PJ24 (1)
- Pile al manganese in formato AA (R6) (2)
- Copriobiettivo (1)
  All'acquisto del proiettore, sull'obiettivo è applicato un copriobiettivo. Rimuovere il copriobiettivo prima di utilizzare il proiettore.
- Cavo di alimentazione CA per il proiettore (1)
- Guida rapida all'uso (questo manuale) (1)
- Istruzioni per l'uso (sul CD-ROM) (1)

Inserimento delle pile nel telecomando



ATTENZIONE

Se una batteria non viene sostituita correttamente vi è il rischio di esplosione. Sostituire una batteria con una uguale o simile seguendo le raccomandazioni del produttore.
Per lo smaltimento della batteria, attenersi alle norme in vigore nel paese di utilizzo.

Inserimento delle pile

Due pile formato AA (R6) sono fornite in dotazione per il telecomando.
Per evitare il rischio di esplosione, utilizzare pile formato AA (R6) al manganese o alcaline.

Precauzioni per l'uso del telecomando

- Maneggiare il telecomando con cura. Non farlo cadere, calpestarlo o versarvi sopra liquidi di alcun tipo.
- Non posizionare il telecomando in prossimità di fonti di calore, né in luoghi soggetti alla luce diretta del sole o in stanze umide.

Uso del manuale su CD-ROM

Il manuale può essere letto esclusivamente su un computer su cui è installato Adobe Reader.
È possibile scaricare gratuitamente Adobe Reader dal sito web di Adobe.

1 Aprire il file index. htm nel CD-ROM.

2 Selezionare e fare clic sul manuale che si desidera leggere.

Nota

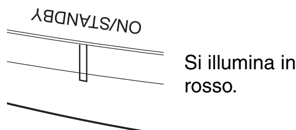
In caso di perdita o di danneggiamento del CD-ROM, è possibile acquistarne uno nuovo da un rivenditore Sony o rivolgendosi all'assistenza Sony.

Punto 2 Installazione dell'unità

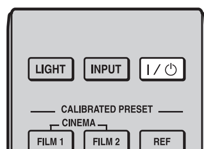
1 Posizionare l'unità in modo che l'obiettivo sia parallelo allo schermo.

2 Dopo aver collegato il cavo di alimentazione c.a. all'unità, collegarlo a una presa della rete elettrica.

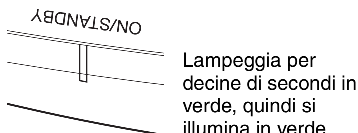
Parte anteriore dell'unità



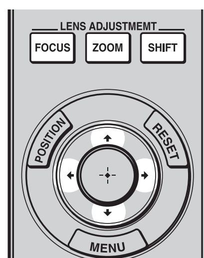
3 Premere il pulsante I/⏻ (ON/STANDBY) per accendere l'unità.



Parte anteriore dell'unità



4 Proiettare un'immagine sullo schermo, quindi regolare la messa a fuoco, le dimensioni e la posizione.



❶ **Regolare la messa a fuoco.**

Premere il pulsante LENS ADJUSTMENT (FOCUS) per visualizzare la finestra di regolazione Fuoco obiett. (modello di prova). Regolare quindi la messa a fuoco dell'immagine premendo i pulsanti ↑/↓/←/→.

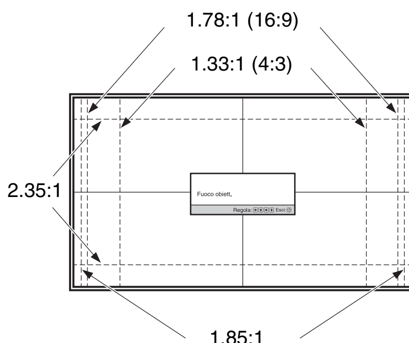
❷ **Regolare la dimensione dell'immagine.**

Premere il pulsante LENS ADJUSTMENT (ZOOM) per visualizzare la finestra di regolazione Zoom obiettivo (motivo di prova). Regolare quindi la dimensione dell'immagine premendo i pulsanti ↑/↓/←/→.

❸ **Regolare la posizione dell'immagine.**

Premere il pulsante LENS ADJUSTMENT (SHIFT) per visualizzare la finestra di regolazione Spost. obiett. (motivo di prova). Regolare quindi la corretta posizione dell'immagine premendo i pulsanti ↑/↓/←/→.

Finestra di regolazione obiettivo (modello di prova)



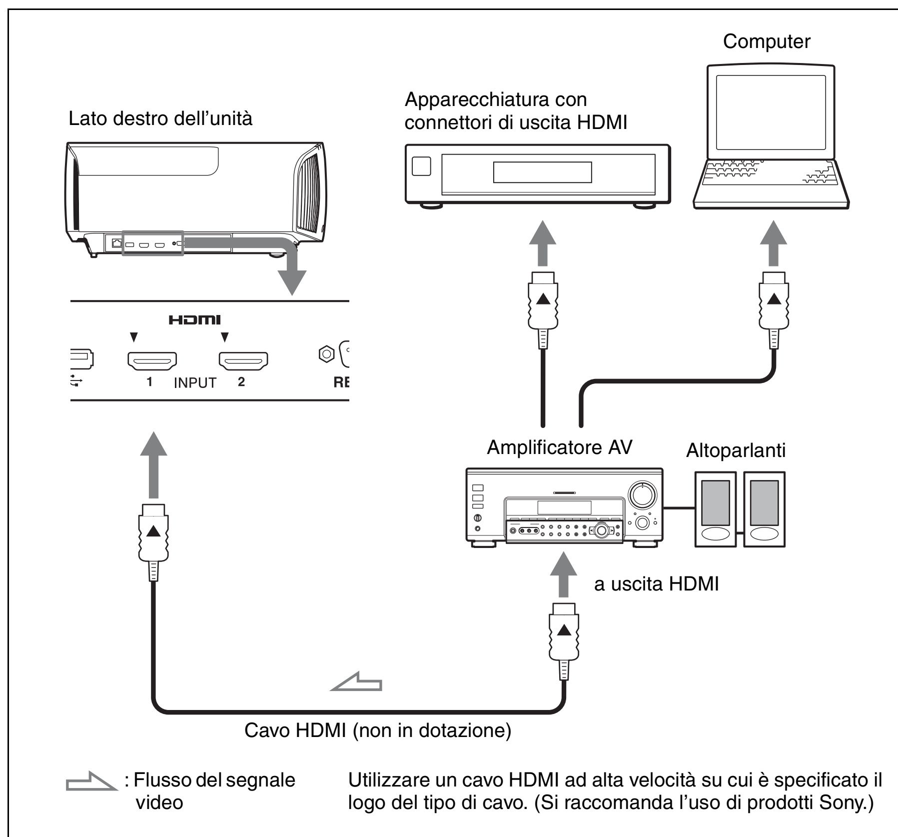
Le linee tratteggiate mostrano le dimensioni dello schermo per ogni formato.

Per i dettagli, consultare "Collegamenti e preparazioni" nelle Istruzioni per l'uso sul CD-ROM in dotazione.

Punto 3 Collegamento dell'unità

Effettuare i collegamenti osservando quanto segue:

- Spegnere tutte le apparecchiature prima di effettuare qualsiasi collegamento.
- Usare cavi adatti a ciascun collegamento.
- Inserire correttamente le spine dei cavi; se il collegamento delle spine non è corretto, potrebbe verificarsi un malfunzionamento oppure la qualità dell'immagine potrebbe essere scadente. Per scollegare un cavo, afferrare la spina senza tirare il cavo stesso.
- Consultare le istruzioni d'uso dell'apparecchiatura collegata.

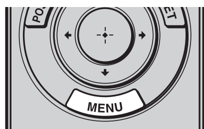


Per i dettagli, consultare "Collegamenti e preparazioni" nelle Istruzioni per l'uso sul CD-ROM in dotazione.

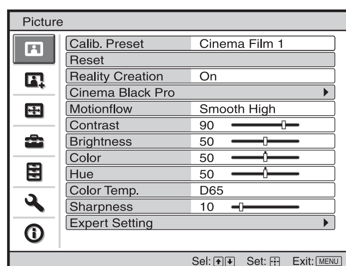
Punto 4 Selezione della lingua del menu

È possibile scegliere fra 16 lingue di presentazione del menu e di altre visualizzazioni su schermo. L'impostazione predefinita di stabilimento è l'inglese. Per cambiare la lingua del menu attuale, impostare la lingua desiderata con la schermata del menu.

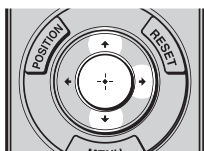
1 Premere MENU.



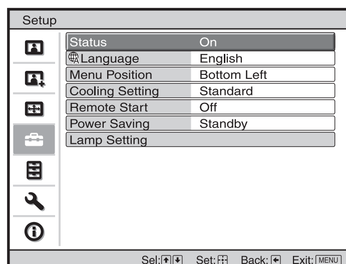
Appare il menu.



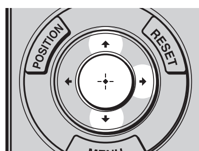
2 Premere ↑/↓ per selezionare il menu Setup e premere → o ⊕.



Vengono visualizzate le voci di impostazione del menu selezionato.

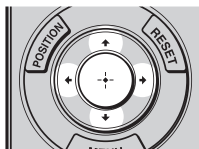


3 Premere ↑/↓ per selezionare "Language" e premere → o ⊕.





4 Premere ↑/↓/←/→ per selezionare una lingua, quindi premere ⊕.



Il menu passa alla lingua selezionata.

Cancellazione del menu

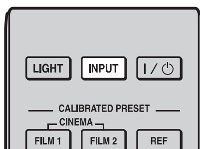
Premere MENU.

Punto 5 Proiezione

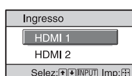
Proiezione dell'immagine

1 Accendere l'unità e l'apparecchiatura ad essa collegata.

2 Premere INPUT per visualizzare sullo schermo gli ingressi disponibili.



3 Selezionare l'apparecchiatura della quale visualizzare le immagini. Premere ripetutamente INPUT oppure premere ↑/↓/⊕ (invio) per selezionare l'apparecchiatura di cui proiettare le immagini.



Esempio: per visualizzare l'immagine dall'apparecchiatura video collegata al connettore HDMI 1 di questa unità.

Spegnimento dell'alimentazione

1 Premere il pulsante I/⏻ (ON/STANDBY).

Sullo schermo appare il messaggio "DISATTIVARE?".

2 Premere di nuovo il pulsante I/⏻ (ON/STANDBY) prima che il messaggio scompaia.

La spia ON/STANDBY lampeggia in verde e la ventola continua a girare per ridurre il calore interno. Innanzitutto la spia ON/STANDBY lampeggia rapidamente e contemporaneamente non sarà possibile illuminare la spia ON/STANDBY con il pulsante I/⏻ (ON/STANDBY).

La ventola si arresta e la spia ON/STANDBY passa da luce verde lampeggiante a rosso fisso.

Questo indica lo spegnimento completo dell'alimentazione. È ora possibile rimuovere il cavo di alimentazione.

Nota

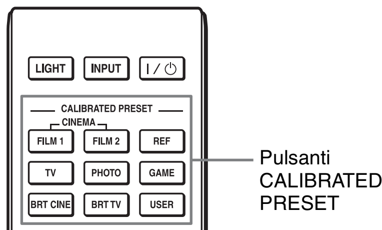
Non scollegare mai il cavo di alimentazione mentre l'indicatore lampeggia.

È possibile spegnere l'unità tenendo premuto il pulsante I/⏻ (ON/STANDBY) per circa 1 secondo, invece di eseguire la procedura precedentemente indicata.

Per i dettagli, consultare "Proiezione" nelle Istruzioni per l'uso sul CD-ROM in dotazione.

Selezione della modalità di visualizzazione dell'immagine

Premere uno dei pulsanti CALIBRATED PRESET.



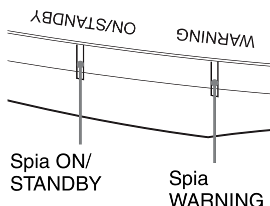
Voci di impostazione	Descrizione
CINEMA FILM 1	Qualità dell'immagine adatta per riprodurre le immagini nitide e altamente dinamiche tipiche della pellicola positiva master.
CINEMA FILM 2	Qualità dell'immagine adatta per riprodurre la ricca tonalità e il colore tipici del cinema, in base alle tonalità modificate per FILM 1.
REF	Un'impostazione di qualità immagine adatta per la riproduzione fedele della qualità dell'immagine originale, oppure per ottenere la qualità dell'immagine senza regolazioni.
TV	Qualità dell'immagine adatta per guardare programmi televisivi, sport, concerti e altre immagini video.
PHOTO	Ideale per proiettare fotografie scattate con una fotocamera digitale.
GAME	Qualità dell'immagine adatta per giochi, con colori ben modulati e rapidità della risposta.
BRT CINE	Qualità dell'immagine adatta per guardare film in un ambiente luminoso, ad esempio un soggiorno.
BRT TV	Qualità dell'immagine adatta per guardare programmi televisivi, sport, concerti e altri video in un ambiente luminoso, ad esempio un soggiorno.
USER	Consente di regolare la qualità dell'immagine in base ai propri gusti e di salvare l'impostazione. L'impostazione predefinita è uguale a "REF".

Per i dettagli, consultare "Proiezione" nelle Istruzioni per l'uso sul CD-ROM in dotazione.

Gestione degli errori

Spie di avvertenza

La spia ON/STANDBY o WARNING si illumina o lampeggia in caso di problemi del proiettore.



Spie illuminate/lampeggianti	Numero di lampeggi	Causa e rimedio
(Lampeggia in rosso)	Due volte	Chiudere saldamente il coperchio della lampada, quindi serrare saldamente le viti.
	Tre volte	La temperatura della lampada è insolitamente alta. Spegnere e attendere che la lampada si raffreddi, quindi riaccendere l’alimentazione. Se il sintomo persiste, la lampada potrebbe essere giunta al temine della durata utile. In questo caso, sostituire la lampada con una nuova.
(Lampeggia in rosso) (Lampeggia in rosso) Entrambe le spie lampeggiano	Due volte	La temperatura interna è insolitamente elevata. Verificare che le prese di ventilazione non siano ostruite oppure se l’unità viene usata a quota elevata.
	Tre volte	La ventola è guasta. Rivolgersi a personale Sony qualificato.

Nota

Se dovesse lampeggiare una spia di avvertenza diversa da quelle citate e il problema persiste anche dopo aver effettuato le precedenti operazioni, rivolgersi a personale Sony qualificato.

Per eventuali problemi o a seguito della comparsa di un messaggio d’errore sullo schermo, consultare “Gestione degli errori” nelle Istruzioni per l’uso sul CD-ROM in dotazione.

Manutenzione

Sostituzione della lampada

La lampada che costituisce la sorgente luminosa ha una determinata vita utile. Se la luminosità della lampada diminuisce, il bilanciamento del colore dell'immagine è anormale, oppure appare sullo schermo "Sostituire la lampada.", la lampada potrebbe essere esaurita. Sostituire subito la lampada con una nuova (non in dotazione).

Attrezzatura necessaria:

- Lampada per proiettore LMP-H260 (opzionale)
- Normale cacciavite con punta a croce
- Panno (per evitare i graffi)

Attenzione

- La lampada è ancora calda dopo aver spento l'unità con il pulsante I/⏻ (ON/STANDBY). Toccando la lampada, ci si potrebbe ustionare le dita. Quando si sostituisce la lampada, aspettare almeno 1 ora che si raffreddi.
- Non toccare la superficie della lampada. Se venisse toccata, pulire le ditate con un panno morbido.
- Prestare particolare attenzione alla sostituzione della lampada di un'unità installata sul soffitto.
- Quando si sostituisce la lampada di un'unità installata sul soffitto, non sostare direttamente sotto il coperchio della lampada. Cercare di non torcere lo sportello della lampada (coperchio interno) quando lo si rimuove. Se la lampada esplode, i frammenti possono provocare lesioni.
- Per rimuovere l'unità della lampada, mantenerla orizzontale e tirare direttamente verso l'alto. Non inclinare l'unità della lampada. Se tirando fuori l'unità della lampada in posizione inclinata la lampada si rompe, i frammenti potrebbero disperdersi e provocare lesioni.

Note

- Per la sostituzione, usare unicamente una lampada per proiettore LMP-H260. Usando lampade diverse dalla LMP-H260, l'unità potrebbe guastarsi.
- Prima di sostituire la lampada, spegnerla e scollegare il cavo di alimentazione, quindi verificare che l'indicatore ON/STANDBY si sia già spento.

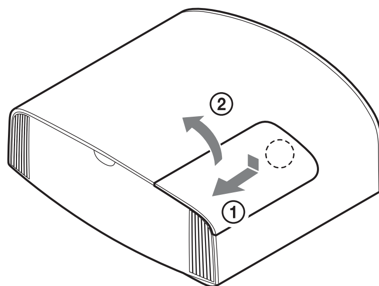
1 Spegnere l'unità e scollegare il cavo di alimentazione c.a.

2 Quando si posa l'unità su un piano quale una scrivania ecc., usare un panno per evitare di graffiarne la superficie. Posizionare l'unità sul panno.

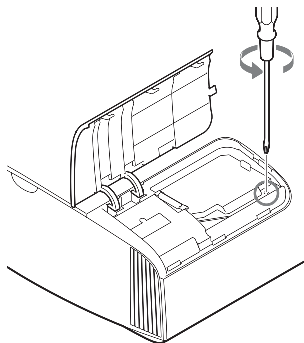
Nota

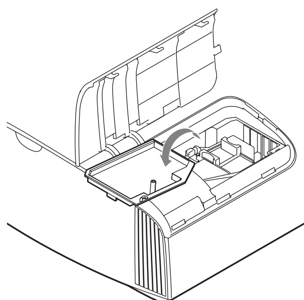
Controllare che l'unità sia posata su un piano stabile.

3 Quando si preme la parte ◌ indicata nell'illustrazione del coperchio della lampada, far scorrere ① quindi aprire ② il coperchio.

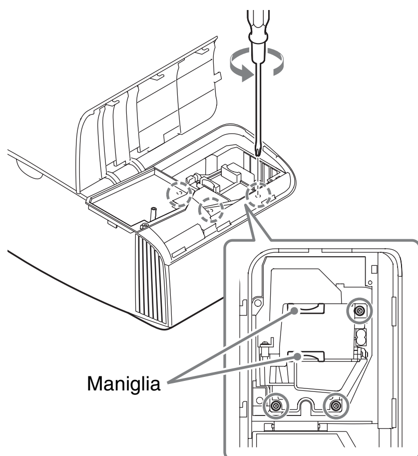


4 Allentare la vite dello sportello della lampada (coperchio interno) con un cacciavite Phillips, quindi aprire lo sportello.





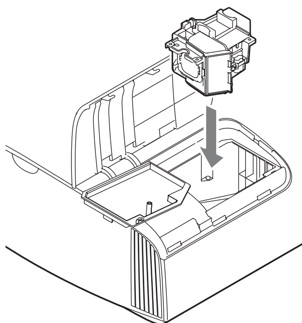
5 Allentare le 3 viti sulla lampada con il cacciavite Phillips. Sollevare la maniglia, quindi tirare fuori la lampada direttamente verso l'alto.



Note

- Non allentare altre viti oltre alle 3 specificate.
- Tenere la lampada dalla maniglia per rimuoverla e fissarla.

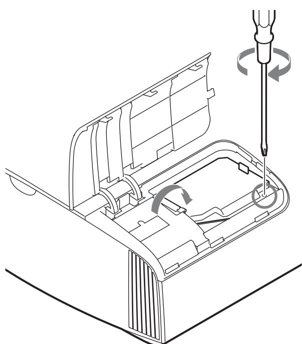
6 Spingere a fondo la nuova lampada con la maniglia e stringere le 3 viti.



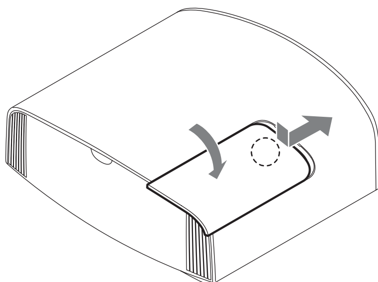
Nota

Prestare attenzione a non toccare il blocco ottico all'interno dell'unità.

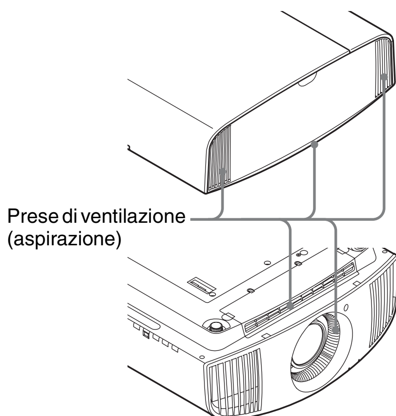
7 Chiudere lo sportello della lampada (coperchio interno), quindi serrare la vite.



8 Chiudere il coperchio della lampada.

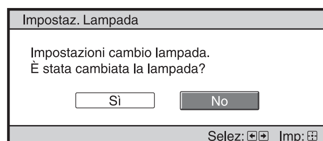


9 Togliere la polvere dalle prese di ventilazione (aspirazione) usando un panno morbido.



10 Accendere l'unità, quindi selezionare la voce di impostazione lampada nel menu Impostazione .

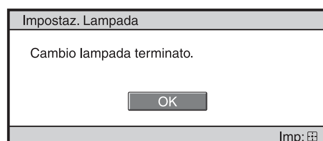
Verrà visualizzata la schermata di menu che segue.



Suggerimento

Se "Blocco impost." è impostato su "Livello B" impostare su "Disin." una volta.

11 Selezionare "Sì".



Attenzione

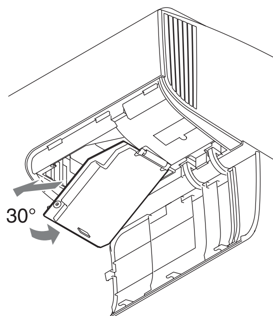
Non infilare le mani nella sede di sostituzione della lampada e fare in modo che non ci cadano dei liquidi o degli oggetti per evitare scossa elettrica o incendio.

Note

- L'unità non si accenderà se la lampada non è montata saldamente in posizione.
- L'unità non si accenderà se il coperchio della lampada non è chiuso saldamente.
- Per cancellare un messaggio visualizzato sullo schermo, premere una volta un pulsante qualsiasi sul telecomando o sul pannello di controllo dell'unità.

Nota sulla sostituzione di una lampada rotta nel caso di un'installazione a soffitto

Se la lampada si rompe, i frammenti possono spargersi e causare lesioni.
Se l'unità è montata sul soffitto, rimuovere lo sportello della lampada (coperchio interno) facendolo scorrere lentamente in orizzontale dopo averlo sollevato di 30 gradi. Cercare di non torcere lo sportello della lampada (coperchio interno).



Nota

La lampada contiene del mercurio. Le norme per lo smaltimento dei tubi fluorescenti esauriti dipendono dal paese di residenza. Seguire le regolamentazioni di smaltimento dei rifiuti applicabili nel proprio paese.

О документе Краткое справочное руководство

В данном документе Краткое справочное руководство описана установка и основные операции для проецирования изображений. В этом руководстве также содержатся важные примечания и предупреждения, которым следует уделять особое внимание при обращении с аппаратом и его эксплуатации.
При необходимости см. “Предупреждающие индикаторы” и “Замена лампы”.
Для получения дополнительной информации об операциях см. документ Инструкция по эксплуатации, содержащийся на прилагаемом компакт-диске.

Шаг 1. **Подготовка** .... Стр. 9

Шаг 2. **Установка устройства** .... Стр. 11

Шаг 3. **Подключение устройства** .... Стр. 13

Шаг 4. **Выбор языка меню** .... Стр. 14

Шаг 5. **Проецирование** .... Стр. 15

Устранение ошибок — Предупреждающие индикаторы .... Стр. 17

Техническое обслуживание — Замена лампы .... Стр. 18

видеопроектор
VPL-VW500ES

Внимательно прочтите настоящее руководство перед началом эксплуатации аппарата и сохраните его для справки на будущее.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Для снижения риска возгорания и поражения электрическим током не допускайте воздействия на аппарат влаги и сырости.
Чтобы исключить риск поражения электрическим током, не вскрывайте корпус.
Обслуживание аппарата должны выполнять только квалифицированные специалисты.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

ДАННОЕ УСТРОЙСТВО ДОЛЖНО БЫТЬ ЗАЗЕМЛЕНО.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

При установке устройства используйте легкодоступный прерыватель питания с фиксированной проводкой или подключите провод питания к легкодоступной настенной розетка, расположенной рядом с устройством. Если в процессе эксплуатации блока возникнет неисправность, с помощью прерывателя отключите питание, или отсоедините провод питания.

ОСТОРОЖНО

Разъем LAN

В целях обеспечения безопасности не подключайте к этому порту соединительные разъемы электропроводки периферических устройств, которые, возможно, имеют чрезмерно высокое напряжение.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

1. Используйте разрешенные к применению шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку с заземляющими контактами, соответствующие действующим нормам техники безопасности каждой отдельной страны.
2. Используйте шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку, соответствующие допустимым номинальным характеристикам (напряжение, сила тока).

В случае вопросов относительно использования упомянутых выше шнура питания / разъема для подключения бытовых приборов / штепсельной вилки, пожалуйста, обращайтесь к квалифицированным специалистам по сервисному обслуживанию.

Соблюдайте осторожность при замене/утилизации элементов питания для 3D-очков

При неправильной замене элементов питания возникает опасность взрыва. Используйте для замены только идентичные или эквивалентные элементы питания, рекомендуемые изготовителем.
При утилизации отработанных элементов питания необходимо следовать правилам, действующим в соответствующем регионе или стране.

SONY

Сони Корпорейшн

1-7-1, Конан, Минато-ку, Токио, Япония, 108-0075

Сделано в ЯПОНИИ

Импортер на территории стран Таможенного союза
ЗАО «Сони Электроникс», Россия, 123103, Москва, Карамышевский проезд, 6

Это устройство является проектором для проецирования изображений с

подключенного компьютера или видеооборудования.

Организация, уполномоченная принимать претензии от потребителей на территории Казахстана:
ЗАО «Сони Электроникс»
Представительство в Казахстане,
050059, Алматы, улица Иванилова, д. 58

Год производства: см. паспортную табличку на изделии.
Пример: (2013-01)
2013: означает год
01: означает месяц

Это устройство поддерживает технологии беспроводной связи для частотного диапазона 2,4 ГГц.

Меры предосторожности

Безопасность

- Проверьте, соответствует ли рабочее напряжение вашего устройства напряжению питания местной электрической сети.
- В случае попадания внутрь корпуса каких-либо жидкостей или посторонних предметов отсоедините устройство от электрической сети и обратитесь к квалифицированному персоналу для его проверки перед дальнейшей эксплуатацией.
- Выключите устройство из сетевой розетки, если не планируете использовать его в течение нескольких дней.
- При отключении шнура тяните его за вилку. Никогда не тяните непосредственно за шнур.
- Сетевая розетка должна находиться возле устройства и быть легко доступной.
- Пока устройство подключено к источнику переменного тока, на него по-прежнему подается электропитание, даже если само устройство выключено.
- Не смотрите в объектив проектора при включенной лампе.
- Не подносите руки или предметы к вентиляционным отверстиям. Из них выходит горячий воздух.

О предотвращении внутреннего перегрева

После выключения питания с помощью кнопки I/⏻ (ON/STANDBY) не отключайте устройство от сетевой розетки, пока работает вентилятор.

Осторожно

Данное устройство оборудовано вентиляционными отверстиями (впускными и выпускными). Не блокируйте и не располагайте ничего возле этих отверстий, в противном случае возможен внутренний

перегрев, что приведет к ухудшению изображения или повреждению устройства.

О повторной упаковке

Сохраните оригинальную транспортировочную упаковку, она потребуется при возможной транспортировке устройства. Для максимальной защиты повторно упакуйте устройство так, как оно было упаковано на заводе.

Просмотр видеоизображений 3D

Правила техники безопасности

- 3D-очки можно использовать только для просмотра 3D-видеоизображений.
- Если вы ощущаете мерцание или мигание света, выключите освещение в комнате.
- Запрещается использование детьми без присмотра взрослых.
- Соблюдайте осторожность, чтобы при складывании дужек 3D-очков не прищемить пальцы.
- Не роняйте и не модифицируйте эти 3D-очки.
- Если очки разбились, не допускайте попадания осколков в рот или в глаза.

Жидкокристаллический проектор

ЖК-проектор создан с использованием высокоточных технологий. Однако, на экране ЖК-проектора могут периодически появляться мелкие черные и/или яркие (красные, синие или зеленые) точки. Этот эффект является нормальным результатом производственного процесса и не свидетельствует о неисправности. Кроме того, при использовании для проецирования на один экран нескольких ЖК-проекторов, даже одной модели, цветопередача разных проекторов может отличаться, так как баланс цвета на них может быть настроен по-разному.

О конденсации

При быстром изменении температуры в помещении, в котором установлен проектор, или при быстром перемещении проектора из холодного в теплое место внутри него может образоваться конденсат. Так как конденсат может привести к неисправности, соблюдайте осторожность при изменении настроек температуры кондиционера. При образовании конденсата перед использованием проектора оставьте его включенным приблизительно на два часа.

КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВОЗНИКШИЙ ВСЛЕДСТВИЕ НЕСОБЛЮДЕНИЯ МЕР ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ ИСПОЛЬЗОВАНИИ УСТРОЙСТВ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, НЕИЗБЕЖНЫХ УТЕЧЕК ИНФОРМАЦИИ, СВЯЗАННЫХ СО СПЕЦИФИКАЦИЯМИ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, ИЛИ ПРОБЛЕМ БЕЗОПАСНОСТИ ЛЮБОГО РОДА.

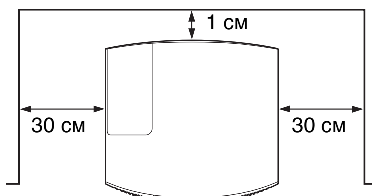
Примечания по установке и эксплуатации

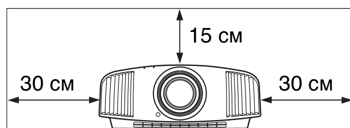
Недопустимые варианты установки

Не размещайте устройство в следующих условиях, которые могут привести к неисправности или повреждению устройства.

Рядом со стенами

Для обеспечения производительности и надежности устройства оставьте место между стенами и устройством, как показано на рисунке.



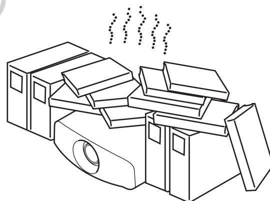


Воздух из кондиционера или вентиляционных отверстий данного аппарата или других устройств может привести к колебаниям экрана. Не устанавливайте данный аппарат в месте, где воздух из кондиционера или вентиляционных отверстий устройств попадает на переднюю сторону аппарата.

Помещение с плохой вентиляцией

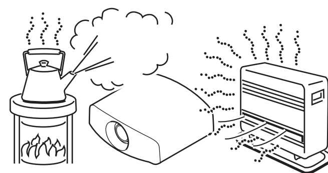
Оставьте вокруг устройства минимальное пространство в 30 см.





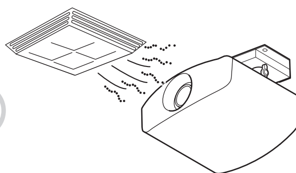
Жаркое и влажное помещение





Помещения, подверженные воздействию потока холодного или теплого воздуха из кондиционера

Установка в таком месте может привести к неисправности устройства вследствие конденсации влаги или повышения температуры.

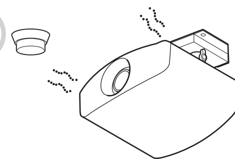




Рядом с датчиком тепла или дыма

Это может привести к ложному срабатыванию датчика.





Сильно запыленные или сильно задымленные помещения

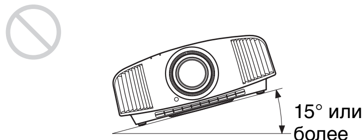


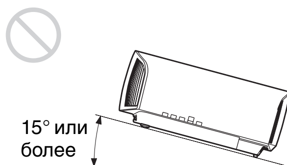
Недопустимые условия эксплуатации

При использовании данного устройства запрещается выполнять следующие операции.

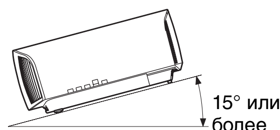
Наклон вперед/назад и вправо/влево

Избегайте использования устройства с наклоном под углом более 15 градусов.
Устанавливайте устройство только на ровной поверхности или на потолке. Установка устройства в таком месте может привести к искажению цветов или снижению надежности работы лампы.
Если устройство наклонено вверх или вниз, изображение на экране может быть трапецеидальным.
Расположите устройство таким образом, чтобы объектив находился параллельно экрану.



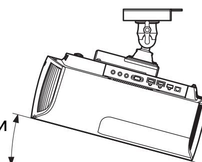




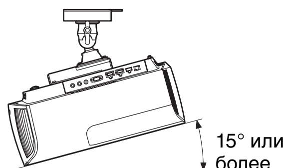




15° или более







Установка устройства на большой высоте над уровнем моря

При использовании устройства на высоте 1500 м или выше установите для параметра “Установки охлажд” в меню “Настройка” значение “Высокий”. Если не установить этот режим при использовании устройства высоко над уровнем моря, это может привести к неблагоприятным последствиям, например к уменьшению надежности некоторых компонентов.

Меры предосторожности при установке устройства на потолке

- Не пытайтесь установить проектор на потолке или переместить его самостоятельно. Обязательно проконсультируйтесь с квалифицированным персоналом компании Sony, компетентным в данном вопросе.

- Устанавливая устройство на потолке, обязательно используйте страховочный шнур или другие средства для предотвращения падения устройства. Доверьте установку опытному специалисту по монтажу.

Информация для дилеров

- Для установки проектора на потолке необходимо использовать кронштейн производства компании Sony или аналогичное рекомендованное крепление.
- При установке на потолок плотно закрывайте крышку корпуса.

Шаг 1. Подготовка

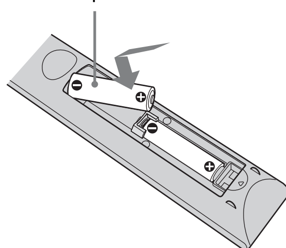
Проверка аксессуаров из комплекта поставки

Проверьте упаковку на наличие следующих элементов.

- Пульт дистанционного управления RM-PJ24 (1)
- Марганцевые батарейки размера AA (R6) (2)
- Крышка объектива (1)
  При покупке проектора крышка объектива надета на объектив. Перед использованием проектора снимите крышку объектива.
- Кабель питания переменного тока для проектора (1)
- Краткое справочное руководство (данное руководство) (1)
- Инструкция по эксплуатации (компакт-диск) (1)

Установка батарей в пульт дистанционного управления





ОСТОРОЖНО

При неправильной замене элементов питания возникает опасность взрыва. Используйте для замены только идентичные или эквивалентные элементы питания, рекомендуемые изготовителем.
При утилизации отработанных элементов питания необходимо следовать правилам, действующим в соответствующем регионе или стране.

Установка батарей

К пульту дистанционного управления прилагаются две батареи размера AA (R6).
Чтобы избежать опасности взрыва, используйте марганцевые или щелочные батареи размера AA (R6).

Предупреждение относительно использования пульта дистанционного управления

- Бережно обращайтесь с пультом дистанционного управления. Не бросайте его, не наступайте на него и не проливайте на него никакие жидкости.
- Не оставляйте пульт дистанционного управления вблизи источников тепла или в месте, подверженном прямому воздействию солнечных лучей, или во влажном помещении.

Использование руководства на компакт-диске

Руководство можно открыть с помощью компьютера, на котором установлена программа Adobe Reader.Программу Adobe Reader можно бесплатно скачать с веб-сайта Adobe.

1 Откройте файл index.html на компакт-диске.

2 Выберите нужное руководство и щелкните по нему.

Примечание

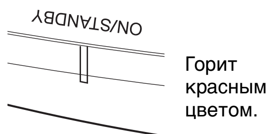
В случае утери или повреждения компакт-диска новый диск можно приобрести у ближайшего дилера Sony или в сервисном центре Sony.

Шаг 2. Установка устройства

1 Расположите устройство таким образом, чтобы объектив находился параллельно экрану.

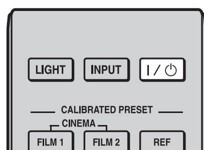
2 После подключения кабеля питания переменного тока к устройству подключите кабель питания переменного тока к сетевой розетке.

Передняя часть устройства

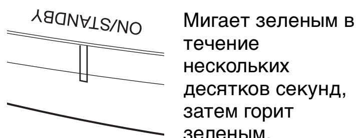


Горит красным цветом.

3 Нажмите кнопку I/⏻ (ON/STANDBY), чтобы включить устройство.

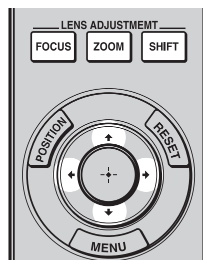


Передняя часть устройства



Мигает зеленым в течение нескольких десятков секунд, затем горит зеленым.

4 Выполните проецирование изображения на экран, затем отрегулируйте фокус, размер и положение.

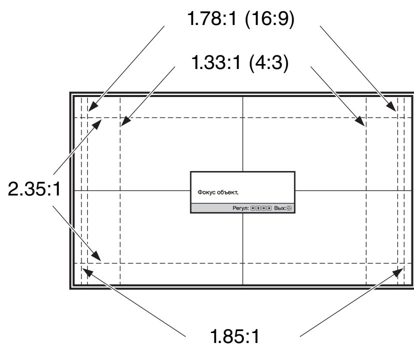


❶ **Отрегулируйте фокусное расстояние.**
Нажмите кнопку LENS ADJUSTMENT (FOCUS), чтобы отобразить окно регулировки “Фокус объект.” (тестовый образец). Отрегулируйте затем фокус изображения с помощью кнопок ↑/↓/←/→.

❷ **Отрегулируйте размер изображения.**
Нажмите кнопку LENS ADJUSTMENT (ZOOM), чтобы отобразить окно регулировки “Вариообъектив” (тестовый образец). Отрегулируйте затем размер изображения с помощью кнопок ↑/↓/←/→.

❸ **Отрегулируйте положение изображения.**
Нажмите кнопку LENS ADJUSTMENT (SHIFT), чтобы отобразить окно регулировки “Сдвиг объект.” (тестовый образец). Отрегулируйте надлежащее положение изображения с помощью кнопок ↑/↓/←/→.

Окно регулировки объектива (тестовый образец)



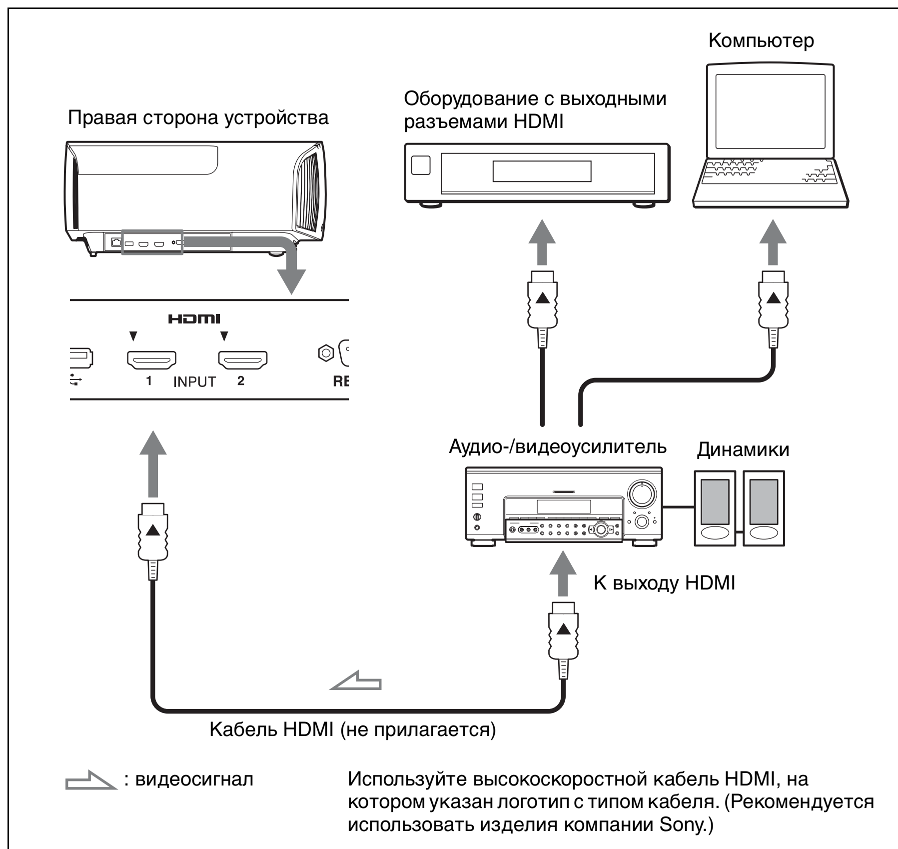
Пунктирные линии указывают на размеры экрана каждого форматного соотношения.

Для получения дополнительной информации см. раздел “Соединения и подготовка” в документе Инструкция по эксплуатации, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Шаг 3. Подключение устройства

При подключении выполните следующие действия.

- Выключите все оборудование перед выполнением любых подключений.
- Используйте соответствующий кабель для каждого соединения.
- Вставьте штекеры кабеля надлежащим образом; ненадежное соединение штекеров может привести к неисправности или низкому качеству изображения. При отсоединении кабеля тяните за штекер, а не за сам кабель.
- См. инструкции по эксплуатации подключенного оборудования.

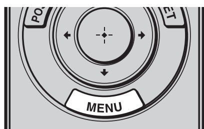


Для получения дополнительной информации см. раздел “Соединения и подготовка” в документе Инструкция по эксплуатации, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

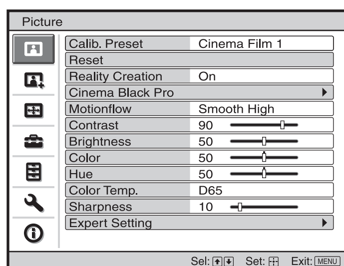
Шаг 4. Выбор языка меню

Для отображения меню и других экранных индикаторов можно выбрать один из 16 языков. По умолчанию установлен английский язык. Для изменения текущего языка меню выберите необходимый язык в экране меню.

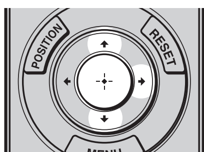
1 Нажмите кнопку MENU.



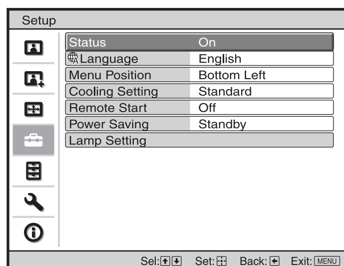
Появится меню.



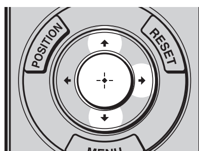
2 Нажмите ↑/↓, чтобы выбрать меню Setup, затем нажмите → или ⊕.



Отобразятся настройки элементов выбранного меню.

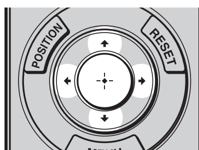


3 Нажмите ↑/↓, чтобы выбрать "Language", затем нажмите → или ⊕.





4 Нажмите ↑/↓/←/→, чтобы выбрать язык, затем нажмите ⊕.



Язык меню изменится на выбранный язык.

Закрытие меню

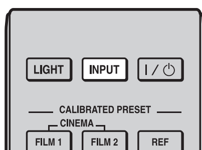
Нажмите кнопку MENU.

Шаг 5. Проецирование

Проецирование изображения

1 Включите устройство и оборудование, подключенное к устройству.

2 Нажмите INPUT для отображения панели входа на экране.



3 Выберите оборудование, с которого следует отображать изображения.
Нажимайте повторно INPUT или нажмите ↑/↓/⊕ (ввод) для выбора оборудования, с которого следует выполнять проецирование.



Пример: для просмотра изображения с видеооборудования, подключенного к разъему HDMI 1 данного устройства.

Выключение питания

1 Нажмите кнопку I/⏻ (ON/STANDBY).
На экране отобразится сообщение “ПИТАНИЕ ВЫКЛ?”.

2 Нажмите кнопку I/⏻ (ON/STANDBY) еще раз до того, как сообщение исчезнет.
Индикатор ON/STANDBY будет мигать зеленым, а вентилятор продолжать работать для внутреннего охлаждения. Сначала индикатор ON/STANDBY мигает быстро, при этом время не удастся зажечь индикатор ON/STANDBY нажатием кнопки I/⏻ (ON/STANDBY).

Вентилятор остановится, а индикатор ON/STANDBY изменит состояние, он перестанет мигать зеленым и будет гореть красным.

Питание будет полностью отключено, можно отсоединить кабель питания переменного тока.

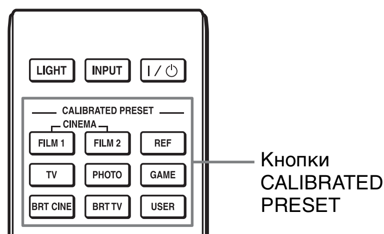
Примечание

Никогда не отсоединяйте кабель питания переменного тока, когда мигает индикатор.
Можно отключить устройство, удерживая кнопку I/⏻ (ON/STANDBY) в течение около 1 секунды, не выполняя вышеуказанные действия.

Для получения дополнительной информации см. раздел “Проецирование” в документе Инструкция по эксплуатации, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Выбор режима просмотра изображений

Нажмите одну из кнопок CALIBRATED PRESET.



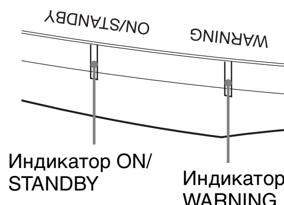
Настраиваемые элементы	Описание
CINEMA FILM 1	Качество изображения, подходящее для воспроизведения высокодинамичных и четких изображений, типичных для позитивов.
CINEMA FILM 2	Качество изображения, подходящее для воспроизведения насыщенных и цветных изображений, типичных для кинотеатров на основе тонов, измененных для параметра FILM 1.
REF	Настройка качества изображения, подходящая для воспроизведения достоверного оригинального изображения или отображения качества изображения без каких-либо регулировок.
TV	Качество изображения, подходящее для просмотра телевизионных программ, спортивных мероприятий, концертов и других видеоизображений.
PHOTO	Идеально подходит для проецирования фотоснимков, снятых цифровой камерой.
GAME	Качество изображения, подходящее для игр с хорошо модулированными цветами и малым временем отклика.
BRT CINE	Качество изображения, подходящее для просмотра фильмов в условиях яркого освещения, например в гостиной.
BRT TV	Качество изображения, подходящее для просмотра телевизионных программ, спортивных мероприятий, концертов и других видеоизображений в условиях яркого освещения, например в гостиной.
USER	Регулировка качества изображения в соответствии с предпочтениями пользователя и сохранение этой настройки. По умолчанию настройка совпадает с “REF.”

Для получения дополнительной информации см. раздел “Проецирование” в документе Инструкция по эксплуатации, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Устранение ошибок

Предупреждающие индикаторы

Индикатор ON/STANDBY или WARNING загорается или мигает в случае неисправности проектора.



Мигают/горят индикаторы	Число миганий	Вероятная причина и метод устранения
ON/STANDBY WARNING (Мигает красным)	Два	Надежно закройте крышку лампы, затем надежно затяните винты.
	Три раза	Чрезмерно высокая температура лампы. Выключите питание, дайте лампе остыть, затем снова включите питание. Если симптомы остались, возможно, подходит конец срока службы лампы. В этом случае установите новую лампу.
ON/STANDBY WARNING (Мигает красным) (Мигает красным) Оба индикатора мигают	Два	Необычно высокая внутренняя температура. Убедитесь, что ничто не блокирует вентиляционные отверстия и устройство не используется высоко над уровнем моря.
	Три раза	Вентилятор вышел из строя. Обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.

Примечание

Если начинает мигать предупреждающий индикатор, отличный от вышеуказанных, и симптомы остаются даже после выполнения вышеуказанных действий, обратитесь к квалифицированному персоналу Sony.

При возникновении каких-либо проблем или отображении сообщения об ошибке на экране см. раздел “Устранение ошибок” в документе Инструкция по эксплуатации, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Техническое обслуживание

Замена лампы

Лампа, используемая в качестве источника питания, имеет определенный срок службы. Если лампа тускнеет, баланс цвета становится странным или на экране отображается сообщение “Замените, пожалуйста, лампу.”, подошел конец срока службы лампы. Замените лампу на новую (не прилагается) без задержки.

Потребуются следующие инструменты:

- Лампа проектора LMP-H260 (дополнительно)
- Стандартная крестообразная отвертка
- Ткань (для защиты от царапин)

Осторожно

- После выключения устройства с помощью кнопки I/⏻ (ON/STANDBY) лампа остается горячей. Касание лампы может привести к ожогу пальцев. Перед заменой лампы подождите как минимум 1 час, чтобы дать лампе остыть.
- Не прикасайтесь к поверхности лампы. При касании сотрите отпечатки пальцев мягкой тканью.
- Соблюдайте особую осторожность при замене лампы, если устройство установлено на потолке.
- При замене лампы устройства, установленного на потолке, не вставайте непосредственно под крышкой лампы. При снятии дверцы лампы (внутренняя крышка), следите, чтобы она не крутилась. В случае взрыва лампы фрагменты могут стать причиной травмы.
- При извлечении лампы удерживайте ее в горизонтальном положении, а затем поднимите прямо вверх. Не наклоняйте лампу. Если во время извлечения лампы под наклоном лампа разобьется, разлетающиеся осколки могут причинить травму.

Примечания

- Используйте лампу проектора LMP-H260 для замены. При использовании ламп, отличных от LMP-H260, это может привести к повреждению устройства.
- Выключайте устройство и отсоедините кабель питания перед заменой лампы, убедитесь, что индикатор ON/STANDBY не горит.

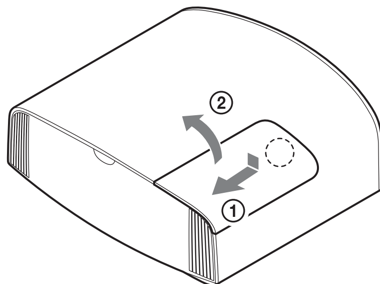
1 Выключите питание и выключите из розетки вилку кабеля питания переменного тока.

2 При установке устройства на плоской поверхности, например на столе и т.д., положите ткань во избежание появления царапин на поверхности. Положите устройство на ткань.

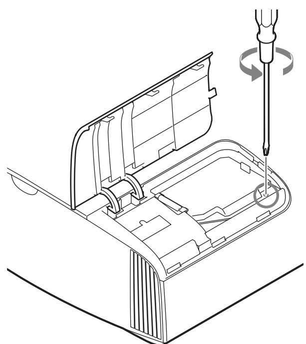
Примечание

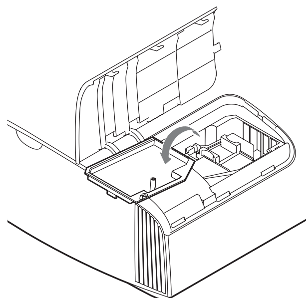
Убедитесь, что устройство расположено на устойчивой поверхности.

3 При нажатии части ◌, указанной на рисунке крышки лампы, сдвиньте ① и откройте крышку лампы ②.

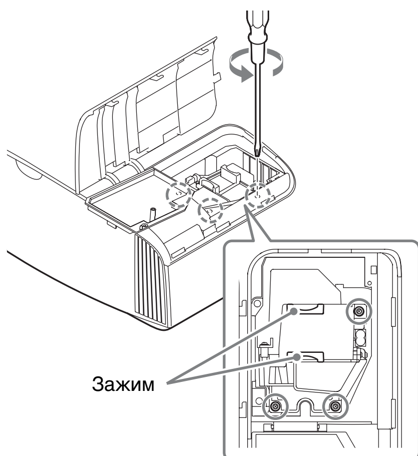


4 Ослабьте винт дверцы лампы (внутренняя крышка) крестообразной отверткой, затем откройте дверцу лампы.





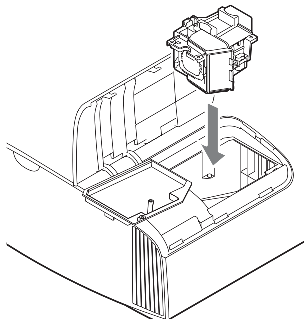
5 Ослабьте 3 винта на лампе крестообразной отверткой. Удерживая зажим, извлеките лампу без перекоса.



Примечания

- Не ослабляйте другие винты, кроме 3 указанных.
- Удерживайте лампу за зажим при извлечении и установке лампы.

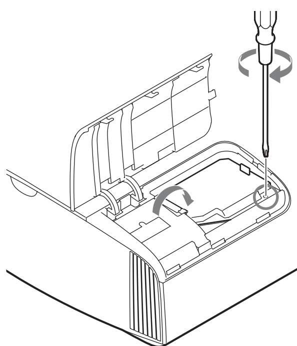
6 Вставьте новую лампу, надежно удерживая за зажим, до конца, затем затяните 3 винта.



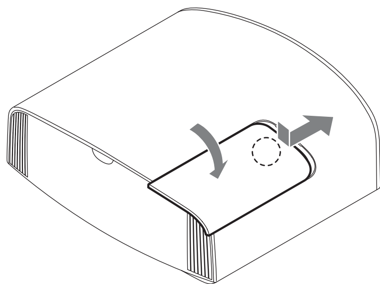
Примечание

Соблюдайте осторожность, не прикасайтесь к оптическому блоку внутри устройства.

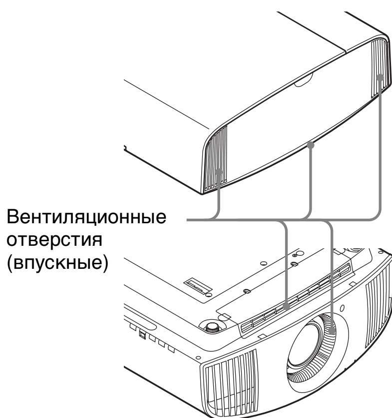
7 Закройте дверцу лампы (внутренняя крышка), затем затяните винт.



8 Закройте крышку лампы.

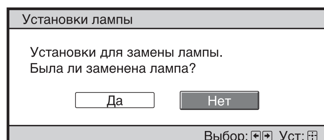


9 Сотрите пыль с вентиляционных отверстий (впускные) мягкой тканью.



10 Включите устройство, затем выберите требуемый элемент настройки лампы в меню “Настройка” .

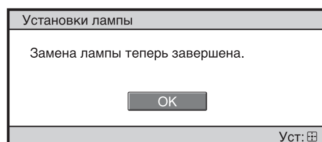
Отобразится следующий экран.



Совет

Если для параметра “Блок. Настроек” установлено значение “Уровень B”, установите значение “Выкл”.

11 Выберите “Да”.



Осторожно

Не засовывайте руки внутрь паза, служащего для замены лампы, и не допускайте попадания в паз жидкостей или инородных предметов, чтобы исключить риск возгорания и поражения электрическим током.

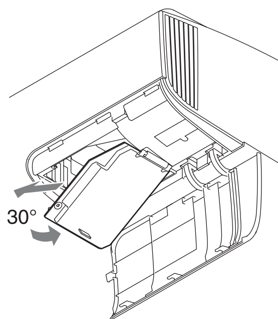
Примечания

- Устройство не включится, пока лампа не будет надежно установлена.
- Устройство не включится, пока не будет надежно закрыта крышка лампы.
- Для удаления сообщения, отображаемого на экране, однократно нажмите любую кнопку на пульте дистанционного управления или на панели управления устройства.

Примечание относительно замены разбитой лампы при установке устройства на потолке

Если лампа разобьется, разлетающиеся осколки могут причинить травму.

Если устройство установлено на потолке, снимите дверцу лампы (внутренняя крышка), медленно сдвинув ее по горизонтали и подняв в открытом положении на 30 градусов. Следите, чтобы дверца лампы (внутренняя крышка) не крутилась.



Примечание

Лампа содержит ртуть. Правила утилизации использованных люминесцентных ламп зависят от места проживания. Следуйте политике утилизации отходов, применяемой в области проживания.